| | 危険 | | |

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
衣運動をせぬこと		二		一																八		一
雨の降ることを外でおそぶ																				一		一
風雨をおかして居る時水をいやがなものをたべる事																						
暴飲暴食をする事		一																				
食べ過ぎる																						
間食をする事																						
一つ食つたのが悪い																						
此の頃果物をたべる事																						
梅をたべる																						
ちくわを食べた事																						
栗を盗出たべる事																						
熟柿をたべる事、熟さない柿などをたべる																						
梨を一つたべて腹がやく事																						
お菓子をたべて病気になる事と云ふ事																						
水を飲むこと		一			二															四		四
川水をの水を飲む																						
酒をふ事飲む不熟の果物を食む																						
ばんまやお酒を飲むこと																						
合計(自己)		10	八	一六	一三	一四	二七	四	六	一〇	一三	一〇	二三	一六	一三	二九	一	一六	一七	六二	五九	一二一
参動置き事				一	二	四	六	一		一	一	一	二		二	二		二	二	五	六	一一
不満					三		三			一		四	四	一	三	四				八	五	一三

(ロ)　家庭に關するもの

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
家不愛	家名を汚す																					
	一ぬき一家の業業をはからう																					
	家で悪いことをすること																					
	家であばれるのが悪い																					
	家で大座をする																					
	家の道具をこはすこと																					
	家で計をわるにして居た植木																					
	内のものを持ち出す																					
	家とのお金を見て込すむこ																					
	自家の中に物をすてる																					
	自分の家の物をとる																					
	計																					
祖不崇	祖先の名を汚すこと																					
	祖先の遺風に従はぬこと																					
	計																					

不孝　母親ノ父

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
おばさんに用を云ひ付ける																				一	一
計																				一	一
父母に孝行せず怠けて居る	二	三	五	三	三	六	四	三	七	一〇	六	一六	一三	一〇	二三	一四	一五	二九	五〇	四四	九四
親に反抗く											一	一					二	二		三	三
父母の教を守らぬこと	四	三	七	七	五	一二	三	六	九	六	五	一一	一〇	三	一三	六	五	一一	四六	三七	八三
父の命に反く	二	二	四																二	二	四
母のの云ふ事をきかぬ事	二	四	六	二	四	六	一	三	四	二	三	五	一	二	三				六	一六	二二
親の行くの云ふ事ひ付けをきかず外へ					一	一														一	一
親の云ふ事をきかずガン													一		一				一		一
お父さんの云ふ事をきかな													一		一				一		一
父母なんでの云ふ事をきかず遊	二	二	四											一	一				二	二	四
父母のの云ふ事をきかず兄弟仲のよくせぬと云ふ遊													一	一	二				一	一	二
父母びをしてならぬと云ふ遊														一	一				一		一
父母と断するなしで他所へ														一	一					一	一
父母くのまにことなしで川に行事のとめるのに	一		一																一		一
父母配をかけまはなさぬ心														一	一					一	一
父母があよびになるのに返事をしないで				一	一	二	一		一										一	一	二
お母さんでさんが使に行けと云ふのに行かない				一	一	二													一	一	二
なが使に行命ぜられたのに行かないと云ふの																					
親に口答をする	二	一	三	四	六	一〇	三	六	九	二	一〇	一二	三	二	五	一	四	五	一〇	一九	二九
父母に口答事をしたり又心配をかける										一	一	二							一	一	二
お父さんに口答をきく				一		一													一		一
お母さんに口答をすること		一	一		二	二	二		二										二	二	四
お母さんやおばさんに口答をする				一		一													一		一
父母の恩を忘れる	二		二		一	一							一	二	三				三	三	六
父母の手紙をやる		一	一	二	一	三							一	二	三				三	一〇	一三
母の手紙をやる	一	一	二	一	二	三		一	一										一	三	四
親に世話をやかせる				四	二	六				一	一	二				一	一	二	六	四	一〇
親に安心をやらぬ事										一		一	一		一	一		一	三		三
親を大事にやらぬ	一		一				一	一	二		一	一		二	二		一	一	三	二	五
お母さんおおとりにならこれから大切にやらぬこと								一	一										一		一
おばさんを大そん大事にやらぬの											一	一							一		一
親に大心配をかける事	一	一	二	三	四	七	六	五	一一	〇	一一	一一	一〇	一一	二一	四	六	一〇	四〇	三〇	七〇
友達かけびしして父母に心配をする														一	一				一		一
父母に世話をやかせて心配をかける	二	一	三	二		二	一	一	二		一	一	一〇	一〇	二〇		一	一	一四	一二	二六
心配をかけるしてみ事に父母に心																一	一		一		一
友達人しをしてかけるして父母に心配をかける										一	一	二							一		一
母に心配をかける	一	一	二	一		一							一		一	一		一	四	一	五
親に迷惑をかける							一		一				一		一				二		二
母に迷惑をかける					一	一														一	一

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
父親とけんかをするほどにらんだ																					
親にらそをつく																					
母にうそを云ふ事																					
父母をこまらせる事																					
親を苦める																					
親に心配をかける																					
親におこられる事																					
お母さんからおこられる																					
親に叱られる事																					
親戚の者叱られる事																					
父に叱られた																					
家のお母さんから叱られる																					
父母に叱られを隠山だめてゐ																					
父母に催促をする事																					
父母の助をする																					
母をおどした事																					
お母のお仕事の邪魔をする																					
父母をいじめてはいけないまゝ邪魔																					
母をいじめる																					
父母をたゝく事																					
お父さんをたたく																					
ばをたたく																					

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
親をはぶく事																					
父母をなぐる事																					
父親をだます事																					
父母をだまして大法に行く事																					
父母に小言を云ふ事																					
母に小言を云ふ事																					
父母に悪口を云ふ事																					
お母さんに悪口																					
親にねだる																					
親に鏡をねだる事																					
親に物や鏡をねだる事																					
父親におもちをねだる																					
父母の財産をこらうとす																					
父母る事に何かねだりをして																					
お菓子を買ふまでなかなかと泣くて																					
お母さんにおねだりする																					
母に泣いて菓子をねだる																					
母に一銭をせがむ																					
親に悪いことをする																					
親の品物をなくする																					
親の大切なものをなぶる																					
親に下駄をなげる事																					
お父さんを泣かした																					
お父さんのまくらの上にすつこりこしかけたり																					

不悌

		父母に行のお病気の時薬をとり計ふ	父母にあまへる	父の名を穢けること	父母に云はれてやつと仕	父母思ふに云はれる事を悲く	父母の前で足を出すこと	親の前で足を出す	お母さんの留守にいちお	母がこゝにゐよと云ふに	母に呼ばれて行かなかつ	お父さんの呼ばれなどのしに	お父さすことの前をこはる	お父さんの羽織をやぶる
一	男													
	女													
年	計													
二	男							二						
	女													一
年	計							二						一
三	男													
	女						一			一				
年	計						一			一				
四	男											一		
	女									一				
年	計									一		一		
五	男													
	女													
年	計													
六	男													
	女				一									
年	計				一									
合	男		一				一	三	一	一		一		
	女	二		一	一			三			一			一
計	計	二	一	一	一		一	六	一	一	一	一		一

		兄さんの云ふことをしな	兄さんより叱られること	私が姉さんと二人で居ましたらと姉さんがたゝきました	兄弟の不和	妹と仲よく遊はたんだこと
一	男					
	女					
年	計					
二	男					
	女	一		一	一	
年	計	一		一	一	
三	男					
	女	一				
年	計	一				
四	男					
	女					
年	計					
五	男					
	女					
年	計					
六	男					
	女					
年	計					
合	男	一	一	一	一	一
	女	一	一			
計	計	二	一	一	一	一

		兄弟百噸	弟妹の世話をやぬ	弟や妹に物をやらぬこと	兄弟にわけをいはずに時がつ云てやら総日買つてやること	弟をだまして菓子を取つ	弟を打つたり泣かせたり	負ける弟を泣しけがをさ	弟をとゞにはめた	妹をなかす	弟をなかす	弟妹をなかせる	妹をめじめる	弟妹をいじめる	止人弟けをいじめらせずに時がるいじめる	兄弟をいじめる	私と姉さんと喧嘩をする	弟たちがけんかをすること	弟と喧嘩をすること	妹と喧嘩をする事	姉さんの命にそむく事	姉さんに叱られて下さ
一	男																					
	女																					
年	計																					
二	男	一	一									二	一			一						
	女	一																				
年	計	二	一									二	一			一						
三	男	一																				
	女	一																				
年	計	二																				
四	男	一																				
	女																					
年	計	一																				
五	男	一																				
	女																					
年	計	一																				
六	男																					
	女																					
年	計																					
合	男	一	一				一		一	一		一				一						
	女	一																				
計	計	二	一				一		一	一		一				一						

召使は敬師の如くやさしく

	顔を見ればうけぬと思ふ先生を大事に	思はぬ事先生をばかにする	先生とばかり思つてゐる女	先生とに恩を仇でかへすこと	先生とに義を缺きせぬことと	先生に會つて禮をしないこと	先生とに對して不調法なこと	先生に禮をすゝめるものをかぶつた儘	先生の惡口を云ふこと	先生とに惡口をすること	學校へ來て先生を輕んじ先生口云ふ事のかげひ	先生なへ來てすゝめるものを	先生にいらんことを云ふこと	先生に世話をやかすこと	先生に心配をかけること	先生に困らせる事	先生に迷惑をかける
一年	男																
	女																
	計																
二年	男																
	女																
	計																
三年	男																
	女																
	計																
四年	男																
	女																
	計																
五年	男																
	女																
	計																
六年	男																
	女																
	計																
合計	男																
	女																
	計																

(ハ) 學校に關するもの

	先生をばかにする	先生とに恩を仇でかへすこと	先生とに義をせぬこと	先生に會つて禮をしないこと	先生とに對して不調法なこと	先生に禮をすゝめるものをかぶつた儘	先生の惡口を云ふこと	先生とに惡口をすること	學校へ來て先生を輕んじ先生口云ふ事のかげひ	先生なへ來てすゝめるものを	先生にいらんことを云ふこと	先生に世話をやかすこと	先生に心配をかけること	先生に困らせる事	先生に迷惑をかける
一年	男														
	女														
	計														
二年	男														
	女														
	計														
三年	男														
	女														
	計														
四年	男														
	女														
	計														
五年	男														
	女														
	計														
六年	男														
	女														
	計														
合計	男														
	女														
	計														

合計(家庭)

	召使ひをいたはらぬこと	家内喧嘩計	家事を手傳はぬこと	子守をせぬこと	腹をふくらせること	家の仕事を一日もしないこと	家で云ふ事をかゝない	他にふらふら行けと云はれても行かない	お使ひごとの途中に道草をくふ	昨日妹にうたれた計	妹をうつこと	妹をねたむこと	妹に惡い事をすゝめること	學校から歸るのがおそくて妹に手傳をさせること	妹の髮を引つぱつてなかす
一年	男														
	女														
	計														
二年	男														
	女														
	計														
三年	男														
	女														
	計														
四年	男														
	女														
	計														
五年	男														
	女														
	計														
六年	男														
	女														
	計														
合計	男														
	女														
	計														

不和家

	召使ひをいたはらぬこと	家内喧嘩計	家事を手傳はぬこと	子守をせぬこと	腹をふくらせること	家の仕事を一日もしないこと	家で云ふ事をかゝない	他にふらふら行けと云はれても行かない	お使ひごとの途中に道草をくふ	昨日妹にうたれた計	妹をうつこと	妹をねたむこと	妹に惡い事をすゝめること	學校から歸るのがおそくて妹に手傳をさせること	妹の髮を引つぱつてなかす
一年	男														
	女														
	計														
二年	男														
	女														
	計														
三年	男														
	女														
	計														
四年	男														
	女														
	計														
五年	男														
	女														
	計														
六年	男														
	女														
	計														
合計	男														
	女														
	計														

第二圖 尋常科第二部 正條區家 學校

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
教師																					
先生にうそを云ふ																					
先生のぞうりをふむ																					
先生のものをとつて行く																					
先生との約束を守らぬこと	一		一																一		一
計	一		一																一		一
先生の數を守らぬこと	一	一	二	一	三	四	二		二										四	四	八
遠足のとき先生の云ふ事をきかぬ	一八	一六	三四	二一	二三	四四	一九	六	二五	一六	八	二四	一	二	三				六七	五六	一二三
先生の云ふ事をきかずによそをむく事				一		一													一		一
先生の命令を用ひぬ																					
先生に問はれたとき答へない事	三〇	一六	四六	三一	六一	九二	一八	五六	二四	一四	二九	四三	一四	一二	二六	五	三	八	一一九	三一	一五〇
先生に叱られる																					
畳でひげを書いて先生に叱られた事	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
先生に立たされ歩つて叱られたこと																					
先生が叱る中に頭に爪をたてぬこと																					
先生にして来いと云はれてもして来ないこと																					
先生に止められた事をする																					
先生の止めた活動へ行く事	一		一																一		一
先生のおつしやることにちがつてけんかをする事																					
先生の留守などの時さわ																					
先生にたいして表裏あること																					
先生から注意を受ける																					
學校よりの歸りに先生よりのおつりで物を買ふ事																					
先生から本をよめと云はれてよまぬこと																					
先生に答へる時腰を低めて云ふこと																					
計	三四	一六	五〇	三二	六一	九三	一八	五六	二四	一四	二九	四三	一四	一二	二六	五	三	八	一一九	三一	一五〇
不勉強																					
病氣でないのに學校を休んで遊んで居る	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
六年迄學校に行かずに遊んで居る人が惡い																					
學校でなまける																					
學校へ來て勉強が出來ぬ	一		一																一		一
計	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
學校の名譽																					
校名をけがすこと																					
學校の恥になる樣なことをする	一		一																一		一
計	一		一																一		一
規則																					
校訓を守らぬこと																					
學校のきまりを破る事																					
學校の規則に反き先生の教を守らぬ																					
日曜に他學校の庭に入ること																					
學校の屋根で小便をする																					
學校のとばんに樂書をする																					
學校の木を折ること																					
學校の木にのぼること																					

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
教師																					
先生にうそを云ふ																					
先生のぞうりをふむ																					
先生のものをとつて行く																					
先生との約束を守らぬこと	一		一																一		一
計	一		一																一		一
先生の數を守らぬこと	一	一	二	一	三	四	二		二										四	四	八
遠足のとき先生の云ふ事をきかぬ	一八	一六	三四	二一	二三	四四	一九	六	二五	一六	八	二四	一	二	三				六七	五六	一二三
先生の云ふ事をきかずによそをむく事				一		一													一		一
先生の命令を用ひぬ																					
先生に問はれたとき答へない事	三〇	一六	四六	三一	六一	九二	一八	五六	二四	一四	二九	四三	一四	一二	二六	五	三	八	一一九	三一	一五〇
先生に叱られる																					
畳でひげを書いて先生に叱られた事	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
先生に立たされ歩つて叱られたこと																					
先生が叱る中に頭に爪をたてぬこと																					
先生にして来いと云はれてもして来ないこと																					
先生に止められた事をする																					
先生の止めた活動へ行く事	一		一																一		一
先生のおつしやることにちがつてけんかをする事																					
先生の留守などの時さわ																					
先生にたいして表裏あること																					
先生から注意を受ける																					
學校よりの歸りに先生よりのおつりで物を買ふ事																					
先生から本をよめと云はれてよまぬこと																					
先生に答へる時腰を低めて云ふこと																					
計	三四	一六	五〇	三二	六一	九三	一八	五六	二四	一四	二九	四三	一四	一二	二六	五	三	八	一一九	三一	一五〇
不勉強																					
病氣でないのに學校を休んで遊んで居る	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
六年迄學校に行かずに遊んで居る人が惡い																					
學校でなまける																					
學校へ來て勉強が出來ぬ	一		一																一		一
計	四	八	一二	三	四	七	一六		一六	二	六	八	一	一	二				一一	一九	三〇
學校の名譽																					
校名をけがすこと																					
學校の恥になる樣なことをする	一		一																一		一
計	一		一																一		一
規則																					
校訓を守らぬこと																					
學校のきまりを破る事																					
學校の規則に反き先生の教を守らぬ																					
日曜に他學校の庭に入ること																					
學校の屋根で小便をする																					
學校のとばんに樂書をする																					
學校の木を折ること																					
學校の木にのぼること																					

		授業中行儀の悪いこと	授業こしたり隣席の窓をのぞくする話	他のぞき見すること	授業中廊下を通ること	お話をきゝながら側見すること	教室や校庭で後を向いておもちゃをすること	教室で後を向く事	人の物を見ること	教室で隣の者と話をすること	先生の教へて居る時後の人とのことを話すること	教授中話をする	おもちゃをしながら遊戯すること	字書方（書いてよい時に書かない時間に練習する事	勉強（手習し）して居る時笑ふ事用便に行	動詞接續の時笑ふ事	震をあげ手を上げる事	雨天の時體に人が押し合ふこと	先生から指されて立つこと	拳銃の機を折ること
一年	男	一		一		一			四		一									
	女																			
	計	一		一	二				四		一									
二年	男			二					三			二								
	女																			
	計			二					三			二								
三年	男	一																		
	女		二			一			四	一	二	九		一				一		
	計	一	二			一			四	一	二	九		一				一		
四年	男																			
	女	一							三			二								
	計	一							三			二								
五年	男																			
	女	一							一			二								
	計	一							一			二								
六年	男																			
	女	一							二			三								
	計	一							二			三								
合計	男	一		一	二	一	一		九	一	二	四	一							
	女	四	二	一	二		二	三	五		三	三						一		
	計	五	二	一	四	一	三	三	一四	一	五	七	一					一		

		廊下をとぶ事	廊下に止る事	廊下をとび歩く	廊下を走る	學校すまる往復の時買ひ食ひをする事	學校りかけの往復に石を投げたんをする事	學校入校のこゝろから歸りに切なとく	學校れふたら幼さんにおいこと思ふ事	學校に行きたくなくて	學校に來て遊んで居る事	校學問が出來ず話する恥事	放課後復習せぬ事	遲刻欠席する事	遲刻して遊ぶ事	かくれんぼして休みする	欠席して先生に叱られた	欠席をつゞけて	學校をやすんだ言ふ	教授時間まで居る前に先生の	教授中先生と話をする事
一年	男	一			二			五									二			
	女																			
	計	一			二			五									二			
二年	男																			
	女																			
	計																			
三年	男																			
	女																			
	計																			
四年	男																			
	女																			
	計																			
五年	男																			
	女																			
	計																			
六年	男																			
	女																			
	計																			
合計	男	一	一	一	一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二

		學校をおやすみして居る時話をすること	學校で止められたる事を門から外に出る事	遠足にて行く事	遠足の時は家を出ぬこと	教室と教室の出入にふざける	學校で行儀悪くする	會禮の時口をきく事	朝會の時手をあげる事	會禮の時に遅れる事	朝會でやかましくする	學校で惡い事をする	學校内を走ること	廊下の真中を始めぬこと	遊ぶ時間に廊下に上る事	廊下を飛んだりすること	廊下を跛足で歩むこと
一	男												三			一	
	女																
一	計												三			一	
五	男																
二	女																
七	計																
三	男																
	女																
三	計																
一	男																
	女																
一	計																
	男																
	女																
	計																
	男																
	女																
	計																
	男																
	女																
	計																
八	男																
一	女																
一	計																
一〇	男																
一	女																
一	計																
三	男																
一	女																
三	計																
三八二																	

	昨日で學校に入つたこと	運動場の石の中に入る事	竹を持つ事	昇降口で遊ぶ事	學校の机に腰をかける	石盤をくだくこと	ばつ茶になるのが惡い	大便と小便の時排尿を持つて	運動用具を一人で使ふこと	自習の時教室に呼ばれたる	玩具を持つて學校に來たる	始まつて早く歸らぬこと	學校で人をする	學校のものをぬすむこと	學校でやかましくする	無斷教室に入る	他の學級の運動場に行く	上ばきのまゝ下りてあそぶ	學校の砂をとる	窓に腰掛をかける事	學校で惡い事をしては	學校で物を人に投げる	歸りに人のこぶしをかく
一	男														三							
	女																					
一	計														三							
五	男																					
二	女																					
七	計																					
三	男																					
	女																					
三	計																					
一	男																					
	女																					
一	計																					
	男																					
	女																					
	計																					
	男																					
	女																					
	計																					
八	男																					
一	女																					
一	計																					
一〇	男																					
一	女																					
一	計																					
三	男																					
一	女																					
三	計																					
三八三																						

敷地内

合計(學校)	學校から歸る時遊び	教室で騒ぐ	教室で無意味な話をする	教室で居る事で椅子をかぶつ	教室で遊ぶ	何でもつてはしてゐる事	學校のものをこはす	教室を大切にせぬこと	體操器具を玩ぶ	教室の掃除をしない	學校の硝子窓をわる事	學校の板に傷つける事	學校にし來たばかりで歸る
一		一											
一													
二		一											
三													
八													
一三													
三													
三													
六													
一三													
六													
三													
八													
一四													
一													
一													
一

		計	家に火をつけること	場に火をつけること	放火 火つけ 計	交番の様な處に入る事	人の家の庭に入つて遊ぶ事	默つて他人の家の庭に入ること	他家で商賣する事	他家でさわぐ	他所の塀に字を書く	家の外へ便をたれる事	針金に便をかける	公益を重んじない	不公德	計	入つてならぬ所に入る	制札を知つて土手を歩く	遊戲場でない所を通る事	火事をおこす事	石をこする事	石垣の中に入る事	石垣に登る事	どでをくづすこと	
一年	男	三			一								二			三					二				
	女	六			一											六									
	計	九			二								二			九					二				
二年	男	一			一											一									
	女	一																							
	計	二			一											一									
三年	男	二			一											二									
	女																								
	計	二			一											二									
四年	男	一																							
	女																								
	計	一																							
五年	男	一			一											一									
	女																								
	計	一			一											一									
六年	男	二																							
	女																								
	計	二																							
合計	男	三八六			一	一							二			三					二				
	女	八														六									
	計	三八六			一	一							二			九					二				

		計	他に人のいる事をしらせに行つて居るのを知ぬ事	子供が行くすの樽んだのを見ぬふり	人がこらんでもだまつて	子供がなくて居るのをかはいそうな	人のんだまつて見て居る事	お寺へしてやられて居てもおもらした子を助けて	子供がたふれて居てもおこつた人停見せぬ助けつけぬ	困人のを手をせぬ助けつけぬ	あ子供のんまま見てんがをなれ	人が時に水に溺助けないて死ぬ様な	人に困るのを助けない	人を助けない	不貞操に同情せぬ	不同情	人のためを思はぬ事	年寄に不親切	不親切	恩を受けて忘れぬ事	恩を忘れる	忘恩
一年	男	三																				
	女	六																				
	計	九																				
二年	男	一																				
	女																					
	計	一																				
三年	男	二																				
	女																					
	計	二																				
四年	男	一																				
	女																					
	計	一																				
五年	男	一																				
	女																					
	計	一																				
六年	男	二																				
	女																					
	計	二																				
合計	男	三八七																				
	女																					
	計	三八七																				

虐待　遺棄不信

	人をいぢめる事	何でもいぢめる事	盲人を苦めること	人を苦める 計	信義を重ぜぬこと	計	撮まみぜなどにきらひな人を	傳つて居らぬ事	事引を知つてく居人がらの道が悪つくて手困	近所に火事がかけ	人に頼まれた事をせぬ	本を見せぬ事	人の惡事をしたのを止めぬ	下駄のはなをがれても	常にだもの事を云ふて居る事や	知らない事人にきかせてや	人に道を問はれてもをしへぬ	
一年	男		五		一	一												
	女		五		四	四						一						
	計		10		五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
二年	男		五		三	三	一											
	女		二		四	四	一							一				
	計		七		七	七	二							一				
三年	男	四			六	六												
	女				八	八	一						一		一			
	計	四			一四	一四	一						一		一			
四年	男		二		六	六												
	女		五		三	三												
	計		七		九	九												
五年	男	一			五	五												
	女				六	六												
	計	一			一一	一一												
六年	男		一		七	七							一					
	女		二		二	二					一						一	
	計		三		九	九					一		一				一	
合計	男	一	一四		三五	三五	一	一	一	一		二		一				
	女		一三		二六	二六	一											
	計	一	二七		六一	六一	二	一	一	一		二		一				

	子供がある人をいぢめる	弱い者年老をいぢめる事	かたわものをいぢめる	乞食や盲人などをいぢめる	あんまをいぢめる	人をおどかしいぢめる	人をいぢめてわらひ	人を泣かせたりいぢめた	小さい子供をいぢめて泣かせたりする	人を泣かせる	小さい子供を泣かせた	女の子を泣かせてにげて行くの	隙なき人をなかす	人をたり泣かしたりする時面にし	人をたり打つたりして泣かせたり	棒をもつて人を泣かせる	人効きものをにくむこと	人をたゞでこきつかはしたりすること	害悪惡る事	子供を山奥へ連れて行つて	子供を山にすてゝる事	
一年	男																					
	女																					
	計																					
二年	男																					
	女																					
	計																					
三年	男																					
	女																					
	計																					
四年	男																					
	女																					
	計																					
五年	男																					
	女																					
	計																					
六年	男																					
	女																					
	計																					
合計	男																					
	女																					
	計																					

迷惑

		計			一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	六	七	一三				一		一										一		一	一		一
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	七	六	一三																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一〇	一〇	二〇																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一〇	一〇	二〇																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一一	一〇	二一																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一二	一〇	二二																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一二	一二	二四																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一三	一三	二六																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一四	一三	二七																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一四	一四	二八																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一五	一四	二九																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一五	一五	三〇																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一六	一五	三一																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一六	一六	三二																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一七	一六	三三																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一七	一七	三四																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一八	一七	三五																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一八	一八	三六																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一九	一八	三七																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一九	一九	三八																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	二〇	一九	三九																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	二〇	二〇	四〇																					

		計			一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一		一																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	一		一																					
人の所迷惑をする	人の所迷惑をする	二		二

| | | 計 | | |

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
喧嘩	喧嘩をする	四10	三一	四一	三一	六六	四七	三六	三六	三六	一四	一〇	一四	一一	六	一七	一四	六	一〇	一〇四	四一	一四五
	喧嘩を止めさせ止めない																					
	喧嘩をこっそりする																					
	喧嘩やとり組みする																					
	石けり																					
	活動寫眞のまねをする																					
	俠客のまねをする																					
	化者のまねをする																					
	女が男のまねをする																					
	人のまねをする																					
	人の惡いまねをする																					
	てっぽう遊びをする																					
	庄屋ごっこ																					
	ボンをする事																					
	ばんちをする事																					
	めんこをする事																					
	メンコをして遊ぶ																					
	かくれんぼ																					
	女のはじめ子ぶこと男の仲間に入つてをする事																					
	泥棒ごっこ																					
	おはじきごっこをする事																					
	きつねごっこをする事																					
	男女してする遊び																					
	わるふざけ																					
	泥大きた人が子供をおぶ																					
	人人のるの手で人のかほをなでつ																					
	ばの通いやがるわ所がるにる事をするいなはをする引つ																					
	人人を驚かす事																					
	人遊を目かくしして行つてどぶへ																					
	人事に物をとれとすゝめるたゝ																					
	稲に線を皆いたり穴をあ																					
	川げのと中りをすする事たり穴をあ																					
	並べてむへのわざまりをな																					
	並すてあるの下駄をを無茶に																					
	並んだ下駄をねやる事																					
	何所ぐつこたりをうつたりくす																					
	ばつ所かれてでりて走行もすつつてあへるとと人を大きな子供を																					
事実に関係ある事																						
関係事実																						

物の他財人		計	他人と家のものとは言ふ	人と家の障子を破るのおと	隣の家の障子を打ち破つてはいけぬ	友達とこゝで球遊びをしてはいけぬ	他所のせゝ子を泣かしてはいけぬ	他所の家にゐるレンゲ草を摘んだり行つてはいけぬ	人の着物のおさらを汚したりする事	人の着物に座をつけたりする事	他所の格子をわつてはいけぬ	人の着物に座をつけたりする事	他家で行く所の花や竹を折る事
一年	男	四	一						一				一
	女	四	一										一
	計	八	二						一				二
二年	男	六		一			二						一
	女	五	一										一
	計	一一	一	一			二						二
三年	男	三											
	女	二											
	計	五											
四年	男	一						一					
	女	一											
	計	二						一					
五年	男	一											
	女	一											
	計	二											
六年	男	六											
	女	四	一										
	計	一〇	一										
合計	男	二五	一	一			二	一	一		一		一
	女	一六	五										一
	計	四一	六	一			二	一	一		一		二

望嫉	人をうらやむこと	計	人の品物やお金と自分のものとを區別せぬこと	他人の惡いのを知りつゝわざ〳〵自分のものが	他所のものをかりも斷りなく使ふ事	人のものをかくすこと	拾つた金で物を買ふ	拾ひ物を自分のにする	人の落した錢をとる	拾ひ物を屆けぬこと	人のまりを失つてかくす	人のものを失つてわびない	人てのものを返さずにおくこと	借錢を返さず返せと言はれてする	借物てのまゝにしまうをかりてなくしたこと	人のしまつをかりてなくして	借りた物を返さぬ	人のものにはしつけをして目をくれること	人てのまりはしつけをして川になげこむ	人隣家の皿	人の家に石を投げる
一年	男	一																			
	女	一																			
	計	二																			
二年	男	四																			
	女	二																			
	計	六																			
三年	男	一																			
	女	一																			
	計	二																			
四年	男																				
	女	一																			
	計	一																			
五年	男	一																			
	女																				
	計	一																			
六年	男																				
	女																				
	計																				
合計	男	三																			
	女	二																			
	計	五																			

竊盜	計		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	総人		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
			一		一																一		一
	どうにもする		一		一																一		一
	人の持つてゐるものをとる		一		一	一		一													二		二
	人が机に字を書き居るのをぬすみとる		一		一																一		一
	錢をとるのは惡い事と思ひながらぬすむ					一		一													一		一
	人の知らない間にものをとる											一		一							一		一
	人の物を集會にとることと									一	一										一		一
	人をいじめ物をとること																				一		一
	人をぶつて物をとる					一		一													一		一
	人をだまして物をとる	一							一		一										一		一
	人を賴まして物をとる事									一	一										一		一
	赤人をテヤンのしておぶつて菓子をとる事																	一		一	一		一
	人のてゝたゞつの玩具をとる事								一		一										一		一
	他人の所の花などをこぼる事	一		一									一	一							一		一
	他人の家の草木をとる事	一		一																	二		二
	道を歩きながら田畑の作物をとる事																				一		一
	他所のまりをはねいろをとりに行く																				一		一
	他所の果物をとる事																				一		一
	他所の花や菓物をとる事																				八	四	四
	他人の柿をとつた事	三																			四	一	三
	他所の柿や梨をとる事																				二	一	一
	他人の家の菓柿をとる事	一																			二		二
	他人所の池金魚へ行つての釣あるの事此人等れて																				一		一
	蕪などをとる事																				一		一
	他所の魚を取つた事																				一		一
	人のお金をとる事																				四	四	四
	人を騙して物をとる事																				一一	六	五
	人を騙し金をとる事																				一		一
	店の錢を盜むこと	一																			一		一
	にこまぜ																				一	一	一
	國盜	一																			一	一	一
	スリや盜人																				一		一
	物盜	三	三	六	四	四	八	一二	一〇	三	一三	四	三	七	六	一	七	一	一	二	一一	一六	二七
	手をぬすむ												一	一							一		一
	家内に入る	一		一	四	一	五														一	六	七
	人のものと物見まがしたつまゝ行しねでんとさせたがおよ行イだをの盜んでみりあなのおがまな					一	一														一	一	二
	人をだまして物をとる																				二	二	四
	面とつてすむかぶりをぬ															一	一				一		一
	夜盜人がこつと入つたこと																				一		一
	盜んだりらそを云ふ事																				一		一

| 名譽 | 非禮 | | |

惡口

	計	惡口を云ふ事	人の惡口云ふ事を見附けて惡口を云ふ事	老人が歩いて居るのに惡口云ふ事	人の居ない所で惡口云ふ事	人のづの惡口を云つて仲間はづれにするこゝと	負けの口	計	不正直	おしこと
一年 男	一	一	一					一	一	
女	九	九	八				一	一〇	一〇	
計	一〇	一〇	九				一	一一	一一	一
二年 男	一一	一一	一一					一一	一一	
女	一三	一三	一三					一三	一三	
計	二四	二四	二四					二四	二四	
三年 男	一一	一一	一一					一一	一一	
女	一八	一八	一八					一八	一八	
計	二九	二九	二九					二九	二九	
四年 男	六	六	六			一		六	六	
女	一四	一四	一四					一四	一四	
計	二〇	二〇	二〇			一		二〇	二〇	
五年 男	一五	一五	一五	一	一	一		一五	一五	
女	一三	一三	一三					一三	一三	
計	二八	二八	二八	一	一	一		二八	二八	
六年 男	一三	一三	一三					一三	一三	
女	一六	一六	一五	一	一	一		一七	一七	
計	二九	二九	二八	一	一	一		三〇	三〇	
合計 男	六〇	六〇	五九	一	一	二		六二	六二	
女	八一	八一	八一			一		八一	八一	
計	一四一	一四一	一四〇	一	一	三		一四三	一四三	

虚偽

	計	人の物をおしてらそを	日頃をしふ事	私は昔々話をしふのが惡	らそをしふて人のうわさ
一年 男	一				
女	一〇	一			
計	一一	一			
二年 男	一一				
女	一三				
計	二四				
三年 男	一一				
女	一八				
計	二九				
四年 男	六				
女	一四				
計	二〇				
五年 男	一五				
女	一三				
計	二八				
六年 男	一三				
女	一六				
計	二九				
合計 男	六〇				
女	八一				
計	一四一				

體の他人身　破約

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
人につきそを云つて居るで念を取て後あへせ																					
何事をも詮議する																					
人につき物で云ふ事実へて																					
約束を破ること																					
計	七	六	一三	一四	一〇	二四	一〇	一六	二六	一四	一三	二七	一三	一〇	二三	九	一〇	一九	六六	六〇	一二六
人殺し 計	一		一	一	一	二	一	一	二	一	二	三	四	一	五	一	八	九	一四	一七	三一
人を殺す	三	五	八	三	九	一二	四	10	一四	四	七	一一	五	七	一二	四	九	一三	二四	四六	七〇
人さらひ					二	二														二	二
傷をつける	一	四	五	一	四	五	二	一	三	一	二	三	一	四	五	一	二	三	六	一四	二〇
人に怪我をさせる		二	二	一	二	三		二	二	一	一	二	一	一	二				二	六	八
よい子供にけがさせる		一	一		一	一														一	一
人の體を怪我させること		二	二	一	二	三	一	二	三				一		一				二	五	七
小刀で人を切るのが悪い					一	一														一	一
人をいためる		一	一		一	一														一	一
人を倒すこと																					
小さい子供をころばす				一		一													一		一
子供をたゝしてにげる					一	一														一	一
一年生を倒して起きぬ																					
人をうつ 大人が小さな人を打つ	三	二	五	二	二	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一一	八	一九
人の頭のなわが小さいなわをかぶる																					
人をかる事	一		一																一		一
人をつめる事	一		一																一		一
人石で人を打つのが悪い																					
人石でたゝりの叩いたり	三	二	五	二	一	三	二	一	三	二		二							九	四	一三
喧嘩に勝入れた時ゲンコツを目																一	一	二	一	一	二
雨ふりに所しくあるいくわすれ（泥				一		一													一		一
人事の目に石をなげつけるまつ	一		一																一		一
人事を山あら落したりきず							一		一										一		一
誰でも知らんふりして打				一		一													一		一
計 人が悪いのですして	六	三	九	五	四	九	三	一	四	二	一	三	一	一	二	一	一	二	一〇	一〇	二〇
何命令を守らぬこと	三	六	九	二	二	四							一	一	二	一	一	二	一一	一〇	二一
何事を云ひ付けてもきかぬ				一		一													一		一
先輩の命に従はぬ者													二	二	四				二	二	四
長上に素直にせぬこと				二		二							一	二	三	一	一	二	四	三	七
長上の命に服せぬ者	一	一	二	二		二		一	一	一	一	二	一		一	一		一	六	四	10
目上の人に口ごたへをする	一	一	二				一	一	二	二	一	三	一	一	二	一	一	二	五	五	一〇
呼ばれて返事しない者					一	一				一	一	二	一		一				二	二	四
お使ひもいやがる者		二	二																二		二
用人のお使ひをせぬ					一	一	一		一										一	一	二
用ヤを云ひ付けられた時イ										一		一				一	一	二		二	二
言ひ付けられた事をグズ													一		一	一	一	二	一	一	二
いわなければすまないと云はれたこと		二	二																	二	二
計	五	四	九	四	三	七	二	二	四	四	二	六	四	三	七	三	三	六	二五	一九	四四

順不從

友達

		友達に手をふれる事	何もしない友達を打つ事	友達をはづく	友達の下駄を切る事	友達の邪魔をしたり進歩	友達を泣かせる	友達のこゝろをなくす	友達をいぢめる	友人を侮どること	友達と喧嘩をする事	友達と賭んかをするかげ口	友達にへゝンカを売す	大きな友達に手向ふ事	聞いやでかして少しとも持たがなとゝ云ふ	合計（社會）
一年	男	一							二		三				一	三
	女								六	三	三	一				四
	計	一							八	三	六	一			一	七
二年	男	一	一	一	一	一	一		三	一	四	一			一	四
	女								四		四					四
	計	一	一	一	一	一	一		七	一	八	一			一	八
三年	男								四		三					三
	女	一							四		四					四
	計	一							八		七					七
四年	男			一					三		四					四
	女			一					四		四					四
	計			二					七		八					八
五年	男								三		四					四
	女								三		四					四
	計								六		八					八
六年	男								三		三					三
	女								四		四					四
	計								七		七					七
合計	男	一		一	一	一	一	一	一九	一	一九	一	一	一	一	一九
	女			一					一四		一四					一四
	計	一		二	一	一	一	一	三三	一	三三	一	一	一	一	三三

不忠

		不忠	逆臣となる事
一年	男	二	
	女	四	
	計	六	
二年	男	八	
	女	二	
	計	一〇	
三年	男	六	
	女	七	
	計	一三	
四年	男	九	
	女	三	
	計	一二	
五年	男	二六	
	女	三	
	計	二九	
六年	男	一九	
	女	三	
	計	二六	
合計	男	四三	一
	女	九	
	計	五六	一

(ほ)　國家に關するもの

國反愛

日本は國國のさに國ら國ことを思はぬことと	我帝國の政治をみだすことを起しやうとするもの	國のため惡事をする	國家に不利益なことをする	國の益に益さぬこと	國名をけがす	國國の秘密を敵にもらすこと	國國家を省みないもの	國を愛さないもの	計	天皇の尊い事を知らぬ	行幸啓に最敬禮せぬ	天子樣に失禮	詔勅が不忠義な事	天皇陛下の位を望む	天皇陛下の言になる	天子樣の御言葉に反く	天皇陛下に心配をかける	天皇陛下の御心にかなはぬことと	天皇陛下に謀反する事	兵士になつて命を惜む	不忠の臣	
一									二													男
									六													女
									八													計
									八													男
									二													女
									一〇													計
									一四	二			一									男
									八													女
									二二	二			一									計
									一〇													男
									四													女
									一四													計
									一二													男
									六													女
									一八													計
									二六													男
									一四													女
									四〇													計
									一四													男
									一四													女
									二八

生物

(イ)　生物に關するもの

		何時も心配する事をかけ君にて父母に不忠をなす	合計	合計(國家)
一年	男		八	10
	女		三	11
	計	一	三	11
二年	男		一	九
	女		一	三
	計	一	一	四
三年	男		10	六
	女		六	四
	計	一	六	六
四年	男		10	八
	女		10	六
	計	一	10	六
五年	男		九	110
	女		三	四
	計	一	一四	四
六年	男		一	六
	女		六	四
	計	一	一四	四
合計	男	一	三三	六
	女		六	四
	計	一	三三	六

		生物をはれまじき事	生物をいぢめる事	猫獣をいぢめる事	牛に石を投げる事	犬猫をいぢめる事	犬猫をいぢめる事	木花をちぎる事	犬やつの皮をいたりをすてたり	蝶や蛙などをいぢめること	猫をいぢめる	犬猫をいぢめる事	犬やつの皮をいたりをすてたり	木花をちぎる事	牛に石を投げる事	猫獣をいぢめる事	生物をいぢめる事	蝶や小さい鳥をいぢめる	蝶や蛙などをいぢめること	犬を苦めること
一年	男		四					三												一
	女		四					二												
	計	一	八					五												一
二年	男		二	一							二									
	女		三					一												
	計	一	五	一				一			二									
三年	男		一																	
	女																			
	計		一																	
四年	男		一																	
	女																			
	計		一																	
五年	男																			
	女		二																	
	計		二																	
六年	男																			
	女		二																	
	計		二																	
合計	男		一																	
	女		九																	
	計		一〇																	

(ロ)　神佛に關するもの

		犬を叩くこと	猫を打つ事	龜をたたく事	生物を殺す	犬を殺すこと	蛇をころすこと	蛙を殺したのがわるい	犬や猫を殺して土の中にうめ魚をとるのがわるい	惡いチヨを供つけ竹の先をとつて	車がてもるをひいてまつて	合計(生物)
一年	男											一
	女											
	計	一		一	二	一						四
二年	男											
	女				二							二
	計				二							二
三年	男											
	女				二							二
	計				二							二
四年	男											
	女				一							一
	計				一							一
五年	男											
	女				二							二
	計				二							二
六年	男											
	女				二							二
	計				二							二
合計	男	一		一	五	一						八
	女		二		八	二			一			一三
	計	一	二	一	一三	三			一			二一

		神佛を粗末にする事	神棚をはく箒で埃を知らぬ振をする	合計
一年	男			
	女			
	計			
二年	男			
	女			
	計			
三年	男			
	女			
	計			
四年	男			
	女			
	計			
五年	男			
	女			
	計			
六年	男			
	女			
	計			
合計	男			
	女			
	計			

三　各學年大項目

三　同上百分比

生徒	學校	家庭	社會	正見	解意	數數	佛物	校家	己庭	會		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
												男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
												三四	三六	三五	三六	三九	三八	三六	三八	三七	三四	三六	三五	三四	三四	三四	三四	三四	三四	三五	三六	三六
												一〇	一〇	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
												二四	二六	二五	二六	二九	二八	二六	二八	二七	二四	二六	二五	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二五	二六	二六
												一			一			一												一		
												二六	二六	二六	二六	二九	二八	二六	二八	二七	二四	二六	二五	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二五	二六	二六
												一			一			一												一		
												二五	二六	二六	二六	二九	二八	二六	二八	二七	二四	二六	二五	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二五	二六	二六
												一			一			一												一		
												二四	二六	二五	二六	二九	二八	二六	二八	二七	二四	二六	二五	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二五	二六	二六
												一			一			一												一		
												二四	二六	二五	二六	二九	二八	二六	二八	二七	二四	二六	二五	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二五	二六	二六
												一			一			一												一		

四　各學年中項目

社會の安寧秩序を害する	規律	友達	不正直	惡戲	反抗	他人の身體	不作法	不怠惰	不忠不孝	師の教を守らぬ	不忠	待遇	虐惡	怠惰	惡口	嘘	不像		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
																			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		四〇	三九	三九	四六	四二	四四	四一	四二	四二	四三	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		一〇	一〇	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		三〇	二九	二九	三六	三二	三四	三一	三二	三二	三三	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
																			一																			
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		三〇	二九	二九	三六	三二	三四	三一	三二	三二	三三	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
																			一																			
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		三〇	二九	二九	三六	三二	三四	三一	三二	三二	三三	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
																			一																			
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		三〇	二九	二九	三六	三二	三四	三一	三二	三二	三三	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
																			一																			
(社會)	(自己)	(社會)	(社會)	(自己)	(學校)	(社會)	(自己)	(家庭)	(國家)	(學校)	(國家)	(社會)	(自己)	(社會)	(家庭)	(社會)	(社會)		三〇	二九	二九	三六	三二	三四	三一	三二	三二	三三	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
																			一																			

間違を犯すおそれ	危険を伴う仕事	不注意な運転	不注意な怪我	動物に近づけない	浪費癖	粗暴・乱暴	不良仲間との交際	不良行為	不衛生な生活	他人の物を無断で使う	不正行為	悪口雑言	放火	強盗	背信行為	無気力	家の仕事を手伝わない	家庭不和	
(学校)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(社会)	(自己)	(国家)	(自己)	(自己)	(自己)	
一三	三	三	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	1年 男
一四	六	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二七	一九	一	一	一	二六	二三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一一	一六	四	四	三	九	一三	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	2年 男
一	一四	一	四	一	四	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一一	三〇	一	四	一	一三	二四	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一六	四	一	一	九	一一	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	3年 男
一	一四	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二	三〇	五	五	一	二〇	二二	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一六	四	一	一	九	一一	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	4年 男
一	一四	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二	三〇	五	五	一	二〇	二二	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一六	四	一	一	九	一一	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	5年 男
一	一四	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二	三〇	五	五	一	二〇	二二	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一六	四	一	一	九	一一	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	6年 男
一	一四	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二	三〇	五	五	一	二〇	二二	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一六	四	一	一	九	一一	三	三	四	四	三	一	一	一	一	一	一	一	合計 男
一	一四	一	一	一	一一	一一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
二	三〇	五	五	一	二〇	二二	四	四	五	五	四	一	一	一	一	一	一	一	計

悪癖	修身の教を守らぬ	学校の不名誉	自慢	自死	賃金	浮浪	破約	身体の障害	不公徳	不良交際	人の名誉を傷ける	虚偽	病気	不真面目	強盗	放火	校令に従わない	背信行為	無気力	家の仕事を手伝わない	不良家庭	
(自己)	(自己)	(学校)	(自己)	(自己)	(自己)	(自己)	(社会)	(自己)	(社会)	(自己)	(社会)	(社会)	(自己)	(自己)	(自己)	(社会)	(原校)	(国家)	(自己)	(家庭)	(家庭)	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	1年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	2年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	3年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	4年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	5年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	6年 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合計 男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計

五　學年別主要中項目

一年

中項目	帳簿	答數	百分比
生活組不名譽悌儀(社會)	男	一四	一〇
	女	一三	九
	計	二七	一九
物質暴慢悌儀(社會)	男	一	一
	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不神忘不整思想反忠君愛國學校にて不勉強不組(家庭)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容父母(家庭)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容己(自己)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容己望(社會)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不信賞(社會)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不神忘不信(神佛)	男	二	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	二	一
皇忘召一組容利淺不神忘不整思想(社會)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不神忘不整思想反忠君愛國(自己)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不神忘不整思想反忠君愛國(國家)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一
皇忘召一組容利淺不神忘不整思想反忠君愛國學校にて不勉強不組(家庭)	男	一	一
組息使家不和(家庭)	女		
	計	一	一

二年

中項目	帳簿	答數	百分比
他人の財物非不忠不孝口體(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一

三年

中項目	帳簿	答數	百分比
他人の財物非不忠不孝口體忠直不正不規律不(身體)	男	一	一
	女		
	計	一	一

惡	粗	沒	非	不	社	反	友	惡	他	虐	不	正	悌	直	不	不	師	迷	惡	不	怠	嘘	吹	不	偷
口	暴	想	禮	律	會	校	誼	戲	人	待	直	悌	孝	慈	忠	不	の	敎	を	守	ら	ぬ	戲	(自	己)
					の	規		(社	會)	の	身	體													
					安	則																			
					寧																				
					秩																				
					序																				
					を																				

四年

	男	女	計
一	三二	三五	六六
二	三四	三四	六八
三	三四	三四	六八
四	三四	三四	六八
五	三四	三四	六八
六	三四	三四	六八
七	三四	三四	六八
八	三四	三四	六八
九	三四	三四	六八
十	三四	三四	六八
十一	三四	三四	六八
十二	三四	三四	六八
十三	三四	三四	六八
十四	三四	三四	六八
十五	三四	三四	六八
十六	三四	三四	六八
十七	三四	三四	六八
十八	三四	三四	六八
十九	三四	三四	六八
二十	三四	三四	六八

不	他	沒	勤	不	社	不	反	友	惡	不	惡	非	反	他	虐	惡	不	師	迷	惡	不	怠	嘘	吹	不	偷
從	人	理	誠	誠	會	の	愛		校		規			人	の	敎		の	敎	を	守	ら	ぬ			
順	の	財	想	語	を	守	ら	ぬ																		

五年

	男	女	計
一	三四	三五	六九
二	三四	三五	六九
三	三四	三五	六九
四	三四	三五	六九
五	三四	三五	六九
六	三四	三五	六九
七	三四	三五	六九
八	三四	三五	六九
九	三四	三五	六九
十	三四	三五	六九
十一	三四	三五	六九
十二	三四	三五	六九
十三	三四	三五	六九
十四	三四	三五	六九
十五	三四	三五	六九
十六	三四	三五	六九
十七	三四	三五	六九
十八	三四	三五	六九
十九	三四	三五	六九
二十	三四	三五	六九

不	沒	背	不	社	友	不	虐	反	勤	反	惡	惡	師	不	他	不	送	不	吹	怠	不	不	偷	不
作	理		參	會		道		愛	誠	語	を	守	ら	ぬ	敎		の	人	の	親	の	敎	を	守	ら	ぬ
法	想	法	遵	安	寧	秩	序	を																		

六年

	男	女	計
一	三四	三五	六九
二	三四	三五	六九
三	三四	三五	六九
四	三四	三五	六九
五	三四	三五	六九
六	三四	三五	六九
七	三四	三五	六九
八	三四	三五	六九
九	三四	三五	六九
十	三四	三五	六九
十一	三四	三五	六九
十二	三四	三五	六九
十三	三四	三五	六九
十四	三四	三五	六九
十五	三四	三五	六九
十六	三四	三五	六九
十七	三四	三五	六九
十八	三四	三五	六九
十九	三四	三五	六九
二十	三四	三五	六九

七　各學年最優勢中項目

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
嘘不偷	二三	一〇	三	七	二	三	三	六	三	三	二	三	三	六	三	六	三	三	三	六	六
悌孝盜	三六	三四	三	二	二四	三	四	六	五	四	六	五	六	六	六	六	六	六	四	六	五
	三六	三四	三	三	二	三	五	六	五	五	六	五	六	六	六	六	六	六	五	六	五

七　各學年主要小項目

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
不正直（社會）	一	一〇	一一	一三	一七	三〇	一七	一七	三四	一五	一七	三二	一四	一五	二九	一四	一五	二九	九四	一〇五	一九九
不投げ（自己）	一〇〇	一三六	二三六	一三	一九	三二	一七	一七	三四	一五	一三	二八	一四	一三	二七	一三	一四	二七	九三	一〇四	一九七
不勉强（自己）	五六	五五	一一一	四五	四九	九四	三五	三九	七四	二六	二五	五一	二五	二六	五一	二四	二五	四九	一七四	一八五	三五九
惡戲すること（自己）	五七	四二	九九	四五	四〇	八五	四一	三五	七六	二八	二五	五三	二五	二四	四九	二四	二二	四六	一七四	一五一	三二五
不忠不孝（國家）				一	一	二	一〇	六	一六	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	四一	三七	七八
不忠（國家）	二	一	三	八	二	一〇	一八	七	二五	一〇	一〇	二〇	一一	一〇	二一	一四	一〇	二四	六三	四〇	一〇三
不人（社會）	四二	三九	八一	四一	三九	八〇	四五	四一	八六	三八	三四	七二	三四	三四	六八	三四	三四	六八	二一四	二〇五	四一九
親に心配をかける（家庭）	一〇三	一〇二	二〇五	四一	四二	八三	五九	五九	一一八	五〇	五六	一〇六	四九	五〇	九九	四五	四九	九四	二九四	三〇二	五九六
不孝（家庭）	五五	五三	一〇八	二四	二四	四八	二九	二九	五八	二四	二六	五〇	二四	二四	四八	二四	二四	四八	一四二	一四四	二八六
父母の敎を守らぬ（家庭）	六四	五二	一一六	二五	二二	四七	二〇	一九	三九	一五	一四	二九	一四	一三	二七	一三	一二	二五	一六一	一四三	三〇四
父母に言を云ふ（社會）	六六	五〇	一一六	二三	一九	四二	一九	一六	三五	一三	一二	二五	一二	一一	二三	一二	一一	二三	一四九	一二九	二七八
悪口を云ふ（社會）	四〇	四二	八二	一五	一五	三〇	一一	一一	二二	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	一〇五	一〇八	二一三
混雜する（社會）	四〇	四二	八二	一五	一五	三〇	一一	一一	二二	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	一〇	一〇	二〇	一〇五	一〇八	二一三

八　各學年最優勢小項目

| | | |

註會

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
父母親をなくしたので不孝の兄弟はげんかをする			一			一			一	一		一			一			一	一		一
父母にしたがひ心よく孝心にそむくけたりいふ			一			一			一							二		二		二	二
父母につけ心配にそむくけたり兄弟げんかをしたり			一			一			一	二		二			一			一	二		二
父母親にらしたのけるん心配をかける火事をおこしてはなたこ			一			一			一	一		一			一			一		一	一
お父さん病世話をすやかせたり兄弟に付き添ひ看護をしたり			一			一			一	一		一		二	二	一	一	二	二	二	四
盗賊に付心配をかけ勉強せずの言訳			一			一			一	一		一	一		一			一	一		一
盗賊や殺人をするやうそを言ふ			一			一	一		一	二		二	一	一	二	一	一	二	四	二	六
物を盗んだりうそを言ふ			一			一			一	一		一	二	一	三		一	一	三	二	五
盗賊に情実すること			一			一			一	一		一			一			一	一		一
盗賊にしたり拾ひ物を自分			一			一			一	一		一			一	一		一		一	一
他人のすもこにすみ作物を盗んだりいたづらをしたり			一			一			一	一		一		一	一			一		一	一
人のんだりいたづらをしたり又は火をつけるの			一			一	二		二	一		一			一			一	二		二
人をなぐつたり人の悪口をいふ			一			一	一		一	一		一			一			一	一		一
物盗や借金をすること			一			一			一	一		一		一	一			一		一	一
けんかや盗人			一	一		一	一		一	一		一			一			一	四		四
けんかをしたりうそをいふ	一		三	一		一			一			一			一			一	六		六
宣告ひすうそいら			一			一			一			一			一			一	四		四
けんかしたり悪口をいふ			一			一			一	一		一			一			一	一		一
けんかをしたり人をたたせんかをしたり頭をうつたりすな			一			一			一	一		一			一			一	一		一
友達ごこと宣告したり店にあるものとさせるこ			一			一			一			一	一	一	二			一		一	一
悪口又けんか			一			一	一		一	一		一			一			一		一	一
けんかしたり石をうつ	一	一	三	一		一			一	三		三			一			一	五	四	九
石投したり言ふ事をきかない			一			一			一			一	一	一	二			一		一	一
人家に石をげたりよそのお事小便をかけたり			一			一	一		一			一			一			一		一	一
人の悪口をいつたり人のもの			一			一			一	一		一			一			一		一	一
友達をいぢめたり小さい			一			一			一			一			一	一		一		一	一
私しはは田やや家ますおたなをい			一			一			一	一		一			一			一		一	一
悪人いの子供と遊んだり通る			一			一			一	一		一			一			一		一	一
友達や不良者をいぢめる			一	四		四			四			一			一			一		四	四
人をなかせたりなぐつた			一	三		三			三			一			一			一		三	三
ものりをくれたりもらつた			一		一	一			一			一			一			一		一	一
盗人すること			一			一	一		一			一			一			一		一	一
ポンと投げたおきわざと石をうつこと			一			一			一			一	一	一	二			一		一	一
ふらいすつけるこのとらくおきく所でかとらくそをいふ			一			一	一		一			一			一			一		一	一

第二回　参考資料第二部　不良原因表

| 自己を | 自己を | 家庭 | | |

		父母に不孝先生の言付を守らぬ	父母にいぢられたりすたりする時は悪口	學校ばかり勉強せず家では喧嘩	農夫の言付を守らぬで父母はに行かないで	先生や親にしかられる事	學校の心配をかけ勉強する事	先生の教を守らず父母に心配をかけ事	父母に心配をかけたり學校のに規則をそむる	親や先生に心配をかける事	父母や兄弟と仲よくせずんかをする	親や先生の悪口をいふ事をせず大人にきかなつぢで勉強	
一年	男			二									
	女												
	計			二									
二年	計												
	女												
	計												
三年	男												
	女					二					一		
	計					二					一		
四年	男				一								
	女			二		二							
	計			二	一	二							
五年	男		一										
	女									二			
	計		一							二			
六年	男									一			
	女	一					一	一	一	二	一	一	
	計	一	一	六	一	四	一	一	一	六	一	一	
合計	男		一	四	一	四	一	一	一	一			
	女	一		二									
	計	一	一	六	一	四	一	一	一	一			

		父に口ごたいしたり天皇のをさないし	天皇又は父母に對しい惡事をする	國家及祖先の名をけがす	兄弟や友達と喧嘩をする	けんくわをしたり親のさつけをしらぬ人にげ守ら	人の惡口を云つたり父母に無體をすると	人のなさけをしたりおしこと使をしなくると	首人付をせずいぢめ兄弟や友達と仲よくする	道の守をで遊んだり親の言付を	親に心配かけたり父母に人にすなをしたり	不孝をしたり友達に惡いことをすめる	物をぬすんだり親の云ふ事をきかぬ	人の名家名を傷けるをして父母に不孝をする事	家では惡戲をし學校でしれ先生に叱ら	父母先生の惡口を云ふ	
一年	男				10												
	女				九												
	計				二												
二年	計				一			一									
	女																
	計				一			一									
三年	男				二												
	女																
	計				二												
四年	男																
	女																
	計																
五年	男																
	女																
	計																
六年	男																
	女																
	計																
合計	男				10												
	女																
	計																

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
社會學校	學校や市の名を汚すこと																					
	人の家のものを盜み又先生の數を守らぬ事	一		一																一		一
	人の物をとつたり先生の數を守らぬ事																					
國家學校	不忠と先生の恩を忘る																					
國家社會	天皇樣に反き人殺をすること																					
	人を殺したり天子樣を殺して自分が天子樣になろんとする人																					
	賊や惡人																					
	人のをぬすんだり天皇陛下に對してすまない事をしたり又人にくしみをするのが一番わるい																					
自己家庭國家	不忠不孝不勉强なること																					
	不規律不孝不忠不義																					
自己學校社會	うそつき規律を正しくせぬ先生のいふ事をきかぬ																					
家庭學校社會	人をいぢめたりお母さんや先生に惡口を云ふ																					
	不正直不親切父母先生の云ふことをきかぬ																					
家庭社會國家	人のものを盜み親兄弟及び國の名にかゝる樣なこと																					
	不忠不孝兄弟仲惡く友達とも仲わるいこと																					
合計(不當其一)																						

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
兒童數	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
合計(不當其一)	三三六	三九二	七八	二七六一	二七五〇	五四九一	二四二一	二五八二	四九四三	二六三五	二〇八二	四七三七	一四三五	一九三三	三四六八	一〇五五	一二九三	二三四八	一八三一	二〇九二	三九二三
自己	二	二	四	一	二	三	二	二	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	八	一一	一九
家庭	二	一	三	一	二	三	二	二	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	八	一二	二〇
社會	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
自己家庭	三	二	五	二	一	三	二	二	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一一	一一	二二
自己學校	一		一																一		一
自己社會																					
家庭學校	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
家庭社會	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
家庭國家	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
社會學校	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
社會國家	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	七	一三
學校國家	一		一																一		一
自己家庭國家																					
自己學校社會																					
家庭學校社會																					
家庭社會國家																					

		反問獲問	不幸	しかいな	いろおしそ
		わるいと知つた事	計	大井先生が病気になつた	ゆうれいの芝居を見ること
		わるいことをきらい		大姉の死んだ事	凶悪がわるい
		一番わるい事をした		父母の死ぬ事	計
		悪い事をするとばつがあ		僕不幸なる事	
				つおのおばさんや	
				てぢおばさんや	
				しいまさんや	
				ただおばさんや	
				事姉なくんや	
一	男				
	女				
年	計				
二	男				
	女				
年	計				
三	男				
	女				
年	計				
四	男				
	女				
年	計				
五	男				
	女				
年	計				
六	男				
	女				
年	計				
合	男				
	女				
計	計				

		嫌ひ	計	火事を見ただけのお話さいい頭ぶり	先生がしやみに出る事	猫	犬	鳥がおはれる	狼
一	男								
	女								
年	計								
二	男								
	女								
年	計								
三	男								
	女								
年	計								
四	男								
	女								
年	計								
五	男								
	女								
年	計								
六	男								
	女								
年	計								
合	男								
	女								
計	計								

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
走りこつこつ																						
すかん食物は食はねことお有がわるい																						
落な鳥がわるい																						
骨物のくさつたもの																						
私はお菓子																						
讀本																						
私は修身が一番わるい																						
一番すかない事は親方で																						
私は昔方はすきません																						
歴史がわるい																						
私は唱歌がきらい																						
私しは體操がきらい																						
手工																						
しけんがわるい																						
しばる																						
ばいきん																						
裏山の山がわるい																						
農家は地方には山が多い																						
風雨																						
雨が降るのがわるい																						
あるりがきらい																						
ねずみ																						
くび																						
ひらくち																						
おにかいこ																						
計																						
我身の風をかなす																						
目上の人をぐうぐうこふ																						
道徳																						
鉛九あまのすびと																						
修身の綾座坊主がわるい																						
わるいおにいさん																						
活動しんの悪漢																						
不家の算の大嫌																						
鍋釜の乞食																						
風呂屋が番台算をまかす																						
計																						
運動會でまかること																						
運動の時手みて居るから																						
唱歌を歌う事																						
物をたづねる事																						
食之																						
計																						
友達からせられる事																						
日本に鐘のなり事が悪い																						
ばかかれたのがにんまへけること負けること																						
計																						

四　同上大項目

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
不如意	半紙錢を買つてもらへぬ																		
	計																		
合計（不當其二）		一九	七	二六	二八	一九	四七	二三	三	二六	二六	一九	四五	二三	一九	四二	一一	九	二〇

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
兒童數		二四三六	二三九二	四七八	二七六一	二五三〇	五四九一	二四二一	二六八二	五〇八三	二七五四	二五三九	五三一三	二四二九	二三八二	四八一一	一九四四	一八四一	三八八五
合計（不當其二）		一九	七	二六	二八	一九	四七	二三	三	二六	二六	一九	四五	二三	一九	四二	一一	九	二〇
問題反覆					一	一	二	一		一	一		一						
不幸					一		一	一	一	二									
かなしい		一		一				二		二	一		一						
おそろしい					二	三	五	三	四	七	一		一						
嫁ひ					一四	三	一七	一五	一〇	二五	四	九	一三	一		一			
にくらしい					一		一	三	三	六	一		一						
はづかしい								三	二	五	一		一						
殘念								一		一									
不如意		一		一															

尋常科第二部

第一　解答兒童數

一　第二問第二部解答兒童數

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
兒童數		一八七一	一六七九	三五五〇	一九七三	一八二一	三七九四	一六五二	一六二六	三二七八	一九五一	一八二九	三七八〇	一七五七	一七三〇	三四八七	一五三五	一四三〇	二九六五
正解數		一四三四	一二九二	二七二六	一六二六	一四〇九	三〇三五	一四三一	一二三二	二七六三	一六五二	一四三八	三〇九〇	一五三七	一三八〇	二九一七	一三八四	一二六二	二六四六
不當數		一七	一三	三〇	三三	三三	六六	一九	二五	四四	一九二	一二三	三一五	一六二	一四〇	三〇二	一四〇	一二六	二六六
不明數		三四四	三四四	六八八	三二八	三五八	七〇〇	一九二	二四三	四六五	二六〇	二四〇	五〇〇	二四三	二二〇	四六三	二六〇	二四一	五〇一
不能數		二七	一三	四〇	二	二	四	一	三	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
合計		一〇一八三	九九六二	一九九四五	八五九二	七九一八	一六七四一	一八八六	一七八八	三六七四	一九八一	一八四九	三八三〇	一七九七	一七三〇	三五二七	一五三五	一四三〇	二九六五
正解數		八五九二	七九一八	一六七四一	一七四二	一六二六	三三六八	一六五二	一五三八	三二九〇	一七四二	一六二六	三三六八	一六二六	一五一〇	三一三六	一四三〇	一三二六	二七五六
不當數		一七四八	一六二九	三三七七	三三一	三〇三	六三四	一九二	一七八	三七〇	一九二	一七八	三七〇	一六二	一四〇	三〇二	一四〇	一二六	二六六
不明數		三四四	三四四	六八八	三二八	三五八	七〇〇	一九二	二四三	四六五	二六〇	二四〇	五〇〇	二四三	二二〇	四六三	二六〇	二四一	五〇一
不能數		二七	一三	四〇	二	二	四	一	三	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二

二　同上百分比

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
正解		七六	七七	七七	八二	七七	八〇	八七	八〇	八三	八〇	七九	八〇	八六	八一	八三	八三	七一	七七
不當		一	一	一	二	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
不明		三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
不能		一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	一

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
合計		一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

第二　解答(正解)の整理

一　正解原表

(イ)　自己に關するもの

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
不修養	惡事をなす事																					
	惡い人と遊ぶ事																					
	惡心を起し惡行をする事																					
	惡い事だと思つてやる																					
	よい事をせぬ																					
	嗣を愼まぬ																					
	良心に反す																					
	心を惡くする																					
	いやしい事をする事																					
	叱られる樣な事をする																					
	無道の行																					
	人のなすべからざる事を多くする																					
	道德の樣な不道の行																					
	計																					
不成功	出世せぬ																					
	計																					

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
不道德	人たる道を蔽ること																					
	人の本分をつくさぬ																					
	人のために思はぬ																					
	人を害すること																					
	人の心を惡るくする事																					
	計																					
沒理想	大人となりて馬鹿になる																					
	自分が愚である事																					
	わるもの																					
	良心全くなきもの																					
	不心得																					
	心の惡しき人																					
	惡い習慣をつける																					
	惡い心がけ																					
	賤しい心																					
	なまけて惡者になる事																					
	生れてから之と云ふ事なしに一生を送る																					
	計																					
修身の敎にそむくもの																						
計																						
動語を守らぬ																						
計																						
虛榮	虛榮心をおこすこと																					
	虛飾																					

年		計	人に何かされる	人に叱られる	あの子は大をかまつて叱られる	金銭を押つて叱られた	人に振はれる	人にいやしまれる	人に憎まれる様な事	人にいぢめられること	人に泣かせられた事	世間の人にバカはしまされたこと	他人から悪く云はれること	人に笑はれること	恐られる事
一年	男	10	10									1			
	女	4	4												
	計	1	1									1			
二年	男	1	1		1										
	女	4	4		4										
	計	5	5		5										
三年	男	4	4		3				1						
	女	3	3		2		1								
	計	7	7		5		1		1						
四年	男	1	1		1										
	女	1				1									
	計	2	1		1	1									
五年	男	8	8		1		1		1						
	女	3	3												
	計	11	11		1		1		1						
六年	男	1	1		1			1							
	女	7	7		1		4								
	計	8	8		2		4	1							
合計	男	25	25		6		1	1	1			1			
	女	23	22		7	1	5			1	1		1	1	
	計	48	47		13	1	6	1	1	1	1	1	1	1	

年		計	他人に笑はれること	時間を守らない	御飯をたべに来ない	ちらかして遊ぶ	晩おそくまで遊ぶこと	健康衛生をつけない	夜早くねると云ふ命に反抗して朝早く起きる	内を履す事	門やそこらを散らす	下駄を揃へぬ	紙屑を散らす	紙屑の落ちたのも拾はぬ	芥を散らす	計	食事しつゝ笑るのは悪い	御飯をたべる時よそ見をし	買食をする	立食ひ	つまみ食ひする
一年	男	10			1						1					1			1		
	女	4																			
	計	1			1						1					1			1		
二年	男	1																			
	女	4																			
	計	5																			
三年	男	4																			
	女	3				1															
	計	7				1															
四年	男	1																			
	女	1																			
	計	2																			
五年	男	8																			
	女	3																			
	計	11																			
六年	男	1	1																		
	女	7																			
	計	8	1																		
合計	男	25	1		1						1					1			1		
	女	23				1	1	1	1	1		1	1		1	6	1	1	4	1	
	計	48	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	7	1	1	5	1	

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
ぬすみ食ひ																						
柿を食ひ持つて歩く		一		一																一		一
手をたゝいて着物に着ける			一	一																一		一
はだしで歩く																						
足を洗はないで叱られた																						
本をまたいだ事																						
本をける																						
机の上にのる																						
おはちへ腰をかけること																						
頭を洗はない		一		一																一		一
灰をみだしまはす		一		一																		
お膳をまく																						
お膳を蹴る		一		一																		
鼻汁をたれて居ること								一		一										一		一
窓から飛び降りる																						
物を汚す		一		一																一		一
着物を汚す		六	四	一〇	一	四	五	一	一	二				二		二	一		一	一〇	五	一五
お座敷でおしつこする		一		一																一		一
頭髪を亂す																						
下駄を配ぎちらす					一		一													一		一
地に坐ること			二	二																二		二
はぼうきをならす																						
御木登り		一		一																一		一
お犬が食にたゝこと石の上に																						

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
座敷を小便だらけにする																						
座敷の中をにげまはる																						
障子をやぶる事																						
障子紙の上にのぼつて破る																						
着物を踏んで叱られた																						
指をなめる																						
ざぶとんをする事																						
きたない事をする																						
計																						
惡戯																						
座敷をたゞにしたうち																						
繁すをする事																						
きりをこぶに入れる事																						
石なげ																						
砂をほる																						
砂をわるさ																						
土遊び																						
水わるさ																						
火を弄ぶ																						
花火を弄ぶ																						
蜻の糸を取る																						
雞記帳に絵を描く																						
木を折る事																						
うらをくゝりつける																						
犬を虐待させる																						
机にきずをつける事																						
こまをまはして遊ぶ事																						
かくれ遊び																						

惡癖		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
食つて遊んで居ること		一		一																		
仕事せずに遊ぶ		一		一																		
勉強せずに遊ぶ事		二	一	三																		
何事もせずに遊ぶ		一		一																		
算術をしない事																						
字を書かない																						
本を讀まない																						
宿題をやらない																						
自習しない																						
學問をしない																						
机に出ない事																						
仕事をしない		四		四																		
全力を盡がぬ																						
家で居る		一		一																		
何もしないで居ること																						
怠惰		八	二	一〇	二	二	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一四	一〇	二四
小供がよせに行く																						
活動寫眞を見る																						
芝居を見に行く																						
計		二五	八	三三	二七	八	三五	二六	七	三三	二四	七	三一	二四	七	三一	二三	七	三〇	二五四	七四	三二八
過敏																						
怠惰																						
朝寢																						
朝毎日遊び歩す事																						
夜遊びをなす																						
業手をだゞて遊ぶ																						
計		五	一	六	四	一	五	四	一	五	四	一	五	四	一	五	四	一	五	二五	六	三一
學問の出來ない事		一		一	一		一													二		二
成績の惡しきこと																						
四月の試驗の惡しき事																						
學校を嫌ふ事																						
算術が一番惡い																						
字の出來ない事																						
書方が惡い																						
計		一		一	一		一													二		二
度量をかくこと																						
短氣																						
堪忍せぬ事																						
人の過を許さぬ事																						
怒る事																						
無暗に怒る事																						
少しの事でよく怒る事																						
ガムシヤをする事																						
少しの事をとがめる																						
泣く																						
常に泣く																						
心配する事																						

		力無氣				怨恨		嫉妬			貪慾			利己	
		がまんせぬ	自分の惡い所を人の言一度に從ふよつ心して動かさを	人分の動めに計		人を憎む	うらむ計	他人をそねむ事	計	人から目をかけ物を貰ふ事	惡い心を持ち人のものを欲しがるものに	よいものをねだる事	お小使をねだる事	慾の深い事	他人の滿足の計事を省みず己れ計り
第二問	毒物科第三部 正所原表 自己														
一年	三男														
	二女														
	三計														
二年	二男														
	二女														
	三計														
三年	五男														
	六女														
	三計														
四年	四男														
	四女														
	八計														
五年	一男														
	三女														
	四計														
六年	七男														
	八女														
	二計														
合計	四男														
	四女														
	八計														

		弱情				我儘				卑劣																
		諦觀さること	愚情	人をきらふ	計	無理な事をしてはいけません	道徳が非常なること	我儘なる事	計	先生につけ口する	脇をとるもの	御馳走をあてに人に施すも	算術の時人のを見る	人の書いて居るものをぞく	計	金錢を貸りる事居るのをぼんやり	家はにみむ事	戀にかたむ事	男が女の様にして居る事	夜だかれて寢る	何時までも人の世話になる事	一度の失敗でくじけてや	庭にてすくむ事	自分の事を自分でせぬ	自分で活物に觸れない	意氣地無き者	臆病	志をまげる	がまんせぬ
第二問	毒物科第三部 正所原表 自己																											
一年	三男																											
	二女																											
	三計																											
二年	二男																											
	二女																											
	三計																											
三年	五男																											
	六女																											
	三計																											
四年	四男																											
	四女																											
	八計																											
五年	一男																											
	三女																											
	四計																											
六年	七男																											
	八女																											
	二計																											
合計	四男																											
	四女																											
	八計																											

| | | 不倹 | | | | | | | | | 自慢 | | 粗漏 | | | | | | | | |

第二圖　尋常科第三部　正解原表　自己

破壞

	本をやぶる事	石塊をこはす	傘をこはす	物を破る	陶器を破る	前栽などをこはす	植木鉢をこはす	衣服をわる	器物を破る	道具をこはす	物をこはす	計	おしがまをした事 他人で又をかいた事	油斷をする事	墨汁をこぼす	學用品を忘れる事	忘れものをする事	不注意	買つてきた菓子をこぼす	鍵を失ふ事	轉ぶ	どびんをこはした	頭に瘤をつける事	
一年				四		一	一		三		一	六			一		七				三			男
		二		一		五			二	七	一	一六					五							女
			一	五	一	二	一		五	八	二	二									一			計
二年				一		一			三	七	一	一三	一		一		一							男
	二			四		五			三	六		一九												女
				五		六			六	一三		三二												計
三年				三		一			二	三		三								一				男
	一					一			二	六		八					一							女
	一			三		二			五	九		一一					一			一				計
四年				一		一				二		一												男
			一			六			一	一		八				一								女
			一	一		七			一	三		九				一								計
五年				二		二			九			一一					一							男
						一		一				一												女
				二		三		一	九			一二					一							計
六年				一		一			五			六				二								男
						一		四				五		一										女
				一		二		四	五			一一		一		二								計
合計				一一		一六	二	五	三二	一三	一	一一四	一	二	一	三	八	一	一	一	三	一	一	男
	一	二		五	一	一四			二九	一四		一一五		一		一	三		一		一			女
	一	二		一六	一	三〇	二	五	六一	二七	一	二二九	一	三	一	四	一一	一	二	一	四	一	一	計

危險

死

	惡くならずだにて死ぬ事 父母にさとされて大きに	汽車にひかれる事	病氣になつて死ぬ事	死ぬ事	計	火事を起す	凧りや水泳をする事	川へ行く事	水をあびる事	高い所から飛びおりる事	井戸をのぞくこと	井戸やせんの側に行つてはいけ	あぶない所へ行く事	鍵を持つて遊ぶ	切れ物を持つ事	惡い機械を操縦して活ちうのは	惡れた熊に威力を持たせて叱ら	計	家をこはした	瘤をこはす	病氣	疾病及死因
一年																		六				
																		九				
																		一五				
二年																		一四				
																		一一				
																		二五				
三年																		一二				
																		一一				
																		二三				
四年																		一一				
																		一一				
																		二二				
五年																		一一				
																		一				
																		二一				
六年																		一一				
																		一				
																		二一				
合計																		一一				
																		一一				
																		二二				

第二圖　尋常科第三部　正解原表　自己

(ロ)　家庭に關するもの

不孝	不孝	父母又は祖父母に口をきく	祖父母に口をきく 計	祖先を汚す事	祖先を侮ぱぬ	家の中をちらかす 計	内の悪をとこゝ	内に居て惡い居て盛をのむものは	家名を汚す事	家にて惡い事をすると馬鹿	家不愛
勉強をせずに父母に不孝す	計										
	男										
一	女										
	計										
	男										
二	女										
	計										
	男										
三	女										
	計										
	男										
四	女										
	計										
	男										
五	女										
	計										
	男										
六	女										
	計										
	男										
合	女										
	計										

合計（自己）	計	朝起きて體をふかぬ	衣物の汚なき事	表裏の惡しき事	言語をつゝしまぬこと	物を食べるこどを食ふこと	生物をたべる事	不潔の果物をたべる事	果物をたべる事	傷身害體
										病にたゞれて
										體の氣分よわいる事のをたゞ
										胃の痛いのが惡い
										元氣よくしない事
										計
										怪我をする事
										遊戯中に傷するもの
										山や川で怪我をする事
										計
										不衛生なる事
										身體の衰生をやぶもの
										還頭せず身體を惡しくす
										食べたくないのにたべる
										間食をする事
										食ひすぎる事
										酒をのむ
										生水をのむ事
										菓子をたべる事
										果物をたべる事
										不潔の果物をたべる事
										生物をたべる事
										鳥の食などを食ふこと
										物を食べること
										男
										一女
										計
										男
										二女
										計
										男
										三女
										計
										男
										四女
										計
										男
										五女
										計
										男
										六女
										計
										男
										合女
										計

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
親の命に反く事	六	三	四	四	五	九	四	五	九	四	五	九	三	六	九	三	六	九	三	三	六
父がよせと云ふのに止めないで父母の言付を守らずに父母の前に足を出す																					
父の言付けをきかぬ																					
母の云ふ事をきかない	四	八	一二	七	一〇	一七	一	一	二	二	三	五	四	四	八	一	一	二	六	八	一四
父母に手傷はぬ																					
母の手傷をせぬ事																					
親に叱られる事	四	九	一三	三	八	一一	二	二	四	二	五	七	三	二	五	一	一	二	一	六	七
いたづらをして父母に叱られる事																					
父に叱られる	二		二																		
だまつて叱られて戸棚をさがして																					
親の名を呼ある事																					
親を大切にしない事		二	二																		
親を粗末にする事																					
父母の恩を忘れる																					
父母に恩返しをしない事																					
父母の前に足をなげ出す																					
母の前に足を出す																					
親に心配をかける	四	三	七	七	七	一四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一四	一〇	二四
人のする事にも手をかけさせ親に心配をかける																					
心の云ふ事を守らず親に心配をかける	二	一	三	一	一	二	一		一	一		一							四	一	五

	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
人のする事にも心配をかけるので父母に																					
先生に叱られて親に心配																					
学校に来て立ちて父母に心配をかける事																					
父に心配をかける事																					
おかあさんに心配をかける																					
母の言付けをきかないで心配の言付けをきかないで心																					
親に安心させぬ事																					
親に迷惑をかける																					
親に黙つて金をとる事																					
父母に電話をかける																					
父母に悪口を吐くこと																					
おかあさんに悪口をきく																					
母に悪い言葉を使う事																					
親にうそをきく																					
親と喧嘩をすること																					
お父さんと喧嘩をする事																					
父母に反抗																					
親に口答をする																					
親に口答をし言付けられてお小使ひもお用を答へしなし言付けられてお小使ひ																					
母に返答をへくする事																					
おかあさんに損害を負ふの																					
親に無理をきかすこと																					
おかあさんに小言をきかす																					

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
不機嫌	兄弟不和																					
	兄弟争ひ																					
	はるやすみの所でんのいたづらをして居る	一		一				一		一										一		一
	おばさんのお針の邪魔をする							一		一										一		一
	親を喜ばせる事をしない																一		一	一		一
	父行に許を得ずして遊びに行く																					
	父母に云はずに遊びに行く事																					
	おばさんをたたく事		一	一								一	一								一	一
	親を踏んだり蹴つたりする				一		一													一		一
	おばさんの縫をとる																					
	父をいぢめて銭を遣ふ																					
	父の銭をぬすむ																					
	父のものをぬすむ				一		一				一		一							一		一
	買物して親に見せない事																					
	親の物にさはらぬ事				一		一													一		一
	父母の大事の木を折る																					
	親を怒らせる	一			一		一	一		一							一		一	四	一	五
	親をいじめる事																					
	親をこまかす																					
	親にねだる事																					
仕家の事	合計(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
	用事をたのまれる																					
	お使ひやる事																					
	手傳をする事																					
	子守をする事																					
	銭をこまかない																					
	合計																					
	姉さんとけんかしたら悪い																					
	妹とけんかをしたら悪い																					
	兄姉の命に従はざる事																					
	姉さまのこぶ茶をやかぬ																					
	兄さんに口をきく事																					
	姉さんにたたかれた事																					
	姉さんが妹を誉める																					
	妹を車にのせて遊した事																					
	妹に世話をやかすこと																					
	妹に世話をやかす																					
	妹をぶつては悪い																					
	妹を泣かせたりする事																					
	妹を言ひつける事																					
	妹をたたく事																					
	家のしごとの手伝をする																					
	妹のお茶子をつとめる																					

(八)　學校に關するもの

教師

	學年	先生に叱られるの	遠足の時に先生がおんぶして行くの	先生の教を守らぬ	先生の命をやらぬ	計	先生の新任の時さわぐ	先生の惡口を云ふ	先生たづねらする事	先生の目を誤魔化している	先生の居られない時さわぐ	先生をだまして物を買る	先生にいたづらする	先生に惡戲をかける事	先生の邪魔をする事	先生に心配をかけぬ事	先生やまのなのいたくしてある	先生に舌を出したら不可	先生に訊ねて家に歸る事	朝先生に挨拶せぬ	歸りを教はぬ事
男	一	三			三		二														
女					六																
計		三			六		二														
男	二	三			三		一														
女		六			三		四														
計		六			六		五														
男	三	四			四		二														
女		七			四		四														
計		七			八		六														
男	四	二			二		一														
女		四			四		一														
計		六			六		二														
男	五	四			四		一														
女		五			五		一														
計		九			九		二														
男	六	二			二																
女		四			四																
計		六			六																
男	合	一五			一五		五														
女		二四			二四		四														
計		三九			三九		九														

勉強不

	學年	學校へ來て勉强しない	學校で怠ける	缺席	學校に來ないで遊んで居る	學校に來るのをいやがる	計	學校で惡い事をする	訓練事項を守らぬ	學校の規則にそむく	遲刻	學校の際りに沽券をする	學校に來る時果物をとる	學校の際りに喧嘩する	學校から早く歸る定められた所	學校の歸り道そこら行云つては年齒の順に列を作りに行云つては惡いたづらを
男	一	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	二	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	三	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	四	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	五	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	六	一	一	一			一									
女																
計		一	一	一			一									
男	合	六	六	六			六									
女																
計		六	六	六			六									

規則を守らぬ

	學年	學校で惡い事をする	訓練事項を守らぬ	學校の規則にそむく	遲刻	學校の際りに沽券をする	學校に來る時果物をとる	學校の際りに喧嘩する	學校から早く歸る定められた所	學校の歸り道そこら行云つては年齒の順に列を作りに行云つては惡いたづらを
男	一									
女										
計										
男	二									
女										
計										
男	三									
女										
計										
男	四									
女										
計										
男	五									
女										
計										
男	六									
女										
計										
男	合	一	一	一	一	一	一	一	一	一
女										
計		一	一	一	一	一	一	一	一	一

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
學校へ來るにやりの上學校を步くこと																						
人を來るしてから學校に來る事																						
學校にならんばならんについて																						
教室でさわぐこと		一		一																一		一
教室にばかり居ること		一		一					二	二										三	二	五
庭で教室へ上ること																						
教室でいたづらをする事					一		一													一		一
學校で行儀が惡い									一	一										一		一
學校へ來ながら人をたゝ								一		一										一		一
朝會に來ない事																						
昇降口を走る								二		二										二		二
廊下をかける		一		一	一		一													二		二
廊下を下駄はきで					一		一				二		二							四		四
廊下をかけるはきりつぬけるの								一		一										一		一
机椅子のオルガンをひく																						
黒板にいたづらを書くがわるい					一		一													一		一
常會をしないで遊んで居る																						
態學旅行の時列を亂す																						
時間中いたづらをする事																						
教場の中で行儀惡くする																						
教場で机のびする事																						
教場で机のふたをあける																						

	計	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
教室で後を向く	三	一	一	二				一		一										二	一	三
教場でわき見をする事	三																					
教室で机見する事	三	一		一																一		一
他所見をする事	三	一		一																一		一
授業時間に話をする	三	六	五	一一	五	四	九	四	七	一一	六	六	一二	一〇	四	一四	一	一	二	三一	二七	五八
時間たりする話をしたり側見し	三																					
時間中手紙をやる事	三																					
時間中活動寫眞のまねをする事	三																					
机の上に手を出すこと	三																					
鉛筆をもたれない時に持	三																					
講堂にて遊ぶ時ボール投	三																					
學校をにてる事よくの天氣よいのに下	三																					
まりをつく	三																					
山の方へ行く	三																					
栗の實を切る事	三																					
學校の白壁を汚しました	三																					
學校の中で角力をとる	三																					
門の外へ出る事	三																					
栗安藏の周りの石の上に	三																					
下草上安藏は惡いの	三																					
學校の垣木を折る事	三																					

(二) 社會に關するもの

校地	校舍	學校のものを破る事	教室をよごす事	教室の壁に繪書すること	學校の瓦を破る事	學校のものに手をつける	學校の道具をこはす	學校の板目にきずをつける	學校の机にきずをつける	學校の机をこはす	學校の土堤に上ること	塀に腰をかける	學校で反古を拾はぬもの	校庭に塵埃を放棄にせぬ	體操をする時遊ばぬ人	學校に草原を駈らす事	學校の中をうらかす	計
合計(學校)																		七
一年	男										一							一
	女																	
	計										一							一
二年	男																	
	女				一													一
	計				一													一
三年	男																	
	女																	
	計																	
四年	男																	
	女																	
	計																	
五年	男																	
	女																	
	計																	
六年	男																	
	女																	
	計																	
合計	男																	
	女																	
	計																	

校舍	校地	立札や標札を抜き取りたる事	禁制の札こゝがあるのにそれを守らぬこと	人車にに紅白の恋をかけるかせて	電車に石を投げる	汽車道の上に石をのせる	汽車の道で遊ぶ事	汽車が悪いたづらをするのが	道へ糞をするのが悪い	街路にて小便をすること	道に綱を張ること	道に大石を置く事	新道へ株を出すこと	道へ捨てるのこは悪いれを	人の通ふ所で石投をして	往来で凧揚をまはす事	往来で遊ぶ事	通行の妨げ	規律を破る事	悪い勝負事	賭博	高處で夜叫を歩く	脅迫の厄介になる事	罵詈をおかす事	事の人に害を與へる
合計(學校)																									
一年	男																								
	女																								
	計																								
二年	男																								
	女																								
	計																								
三年	男																								
	女																								
	計																								
四年	男																								
	女																								
	計																								
五年	男																								
	女																								
	計																								
六年	男																								
	女																								
	計																								
合計	男																								
	女																								
	計																								

| | | |

年		人を困らす	人を押すのが悪い	人を倒すこと	人を突き落す	畑に石を投げる	田の中へ石を投げ込む	人の家に土石を投げる	人に石を投げる	男子が女子に石を投げる	水を人にあびせる	道に水を撒く時人にかける	泥濘をして人にかける	人を川に入れる	悪事を働らく	小さい子に悪い事を教へる	業務	能なしに業務をする事	官命怠り業務する	道に塵を捨てる	婦子のみだりをおさえ道へ	道へ穴をあける	ふんごみに悪し穴をこしらへて人に知らせない	人の通る時よりそる事	道の真中に遊ぶ
一年	男																								
	女																								
	計																								
二年	男																								
	女																								
	計																								
三年	男																								
	女																								
	計																								
四年	男																								
	女																								
	計																								
五年	男																								
	女																								
	計																								
六年	男																								
	女																								
	計																								
合計	男																								
	女																								
	計																								

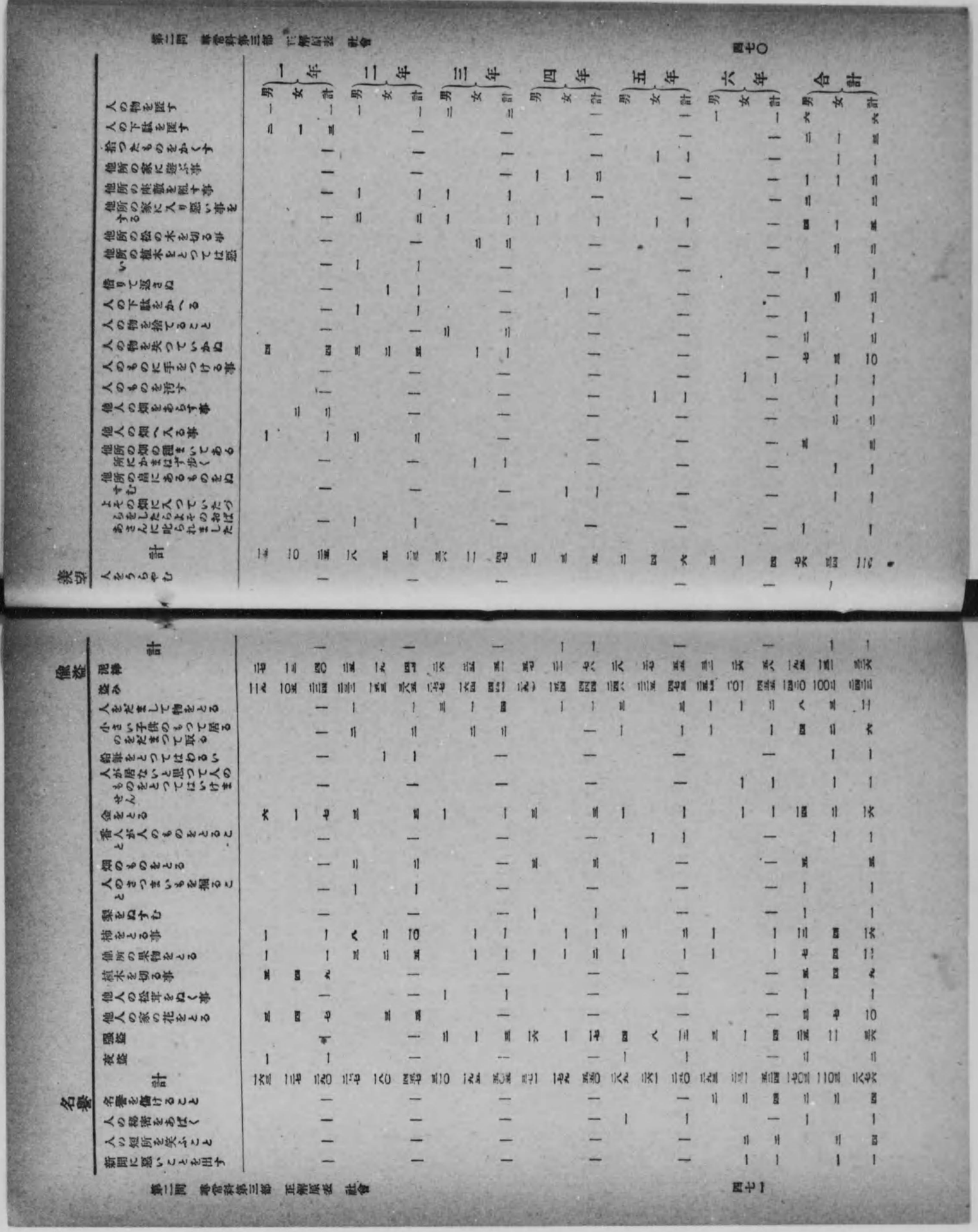
第二回　帝室林野第三部　正解原表　社會

		人に世話をやかせる	人の心持を悪くさせる事	田畑の畦を毀す	人の田の中に入る事	畑み荒す	畑の中に入る事	花畑を荒す事	ナマダロ（新しい畔）にのばる事	田のおだくづし米をぬく（沼おならん）	他の田の水口をきる	稲田を悪くすること	田に苗子を入れる事	田にに肥水をしてあるのを蹴	作物をおらすこと	稲の根をぬく事	稲をたほすこと	畑で菜種をとる	百姓の丹精して作つた作物を流す事	株を取リ廻す事	池の中に瓦物を投げる	川に石を入れるもの	他人の家に入つていひかゝり	車を引いてゐるのを止める	大込みの所で押し合ふ事	神社佛閣で遊ぶ事	岩さんぶ畑にてこしらへてあるものをはこして出し付けの	計	悪戯
一年	男	一					一																				一	
	女			五			五																				五	
	計	一		五			六																				六	
二年	男		四			一	四																				四	
	女			三			三																				三	
	計		四	三		一	七																				七	
三年	男			一			一																				一	
	女						三																				三	
	計			一			四																				四	
四年	男		一		一		一																				一	
	女						三																				三	
	計		一		一		四																				四	
五年	男						一																				一	
	女						三																				三	
	計						四																				四	
六年	男				一		一																				一	
	女						二																				二	
	計				一		三																				三	
合計	男		五	二	二	一	二																				二	
	女			三	三		六																				六	
	計		五	五	五	一	八																				八	

		乾して置てはあぶ蛇を道に出した事	おためきたつきさんがち戸をうしろの方からよう悪いに様子を上つをはにてづ人にげて来るの事	人を知らない所へ連れて行つて	人を盲にする	人にまりをなげておどす	人をおどすその他のぼつて人	人のかげやかぶや木の中に居て	道におよび隠れて居て通行人を	隠れて居て人をおどす事	人をおどす	人に悪ふざけする事	計	岩さんぶ畑にてこしらへてあるものをはこして出し付けの	神社佛閣で遊ぶ事	大込みの所で押し合ふ事	車を引いてゐるのを止める	他人の家に入つていひかゝり	川に石を入れるもの	池の中に瓦物を投げる	株を取リ廻す事	百姓の丹精して作つた作物を流す事	畑で菜種をとる	稲をたほすこと	稲の根をぬく事	作物をおらすこと	田に肥水をしてあるのを蹴	田に苗子を入れる事	稲田を悪くすること	他の田の水口をきる	田のおだくづし米をぬく（沼おならん）	ナマダロ（新しい畔）にのばる事	花畑を荒す事	畑の中に入る	畑み荒す	人の田の中に入る事	田畑を荒す	人の心持を悪くさせる事	人に世話をやかせる	
一	男	一										一																										
年	女																																					
	計	一										一																										
二	男											四																										
年	女											三																										
	計											七																										
三	男											一																										
年	女											三																										
	計											四																										
四	男											一																										
年	女											三																										
	計											四																										
五	男											一																										
年	女											三																										
	計											四																										
六	男											一																										
年	女											二																										
	計											三																										
合計	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
	女											二																										
	計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
乱暴	川に札のみ立ててあるのに石をなげこむ事																					
	木の葉を取る事																					
	小さい子をおだてる																					
	私は○○屋の者ですがと言ってだます事																					
	川の端をとぶこと																					
	庭に穴をほる																					
	庭にすいかをつけたのは悪いことだと言ってしかる																					
	庭をよごす事																					
	ばくちの様な事をしては																					
	なりません																					
	悪い遊びをする																					
	馬ごと																					
	泥棒についてをする事																					
	かけ遊びする事																					
	便所だ遊ぶ																					
	鉄砲をすること																					
	ケンをすること																					
	とばつたをうつのがおもしろいとぶつけるもの（厚紙に絵のかいてあるのを地面にうつのあそび）																					
	めんおこしをする																					
	めんちょこの事																					

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
喧嘩	人と仲を悪くする																					
	人と喧嘩をとめてやらぬ																					
	喧嘩を初めること																					
	活に勝つて喧嘩をする																					
	夏休みに限つてけんかばかりをし																					
	町のこと組とけんかをする事																					
	組のことでけんかをする																					
	喧嘩をする事																					
物の他財人	他人のものを壊すこと																					
	他人の屋根をこわした																					
	他人の家のガラスなどを																					
	他人の垣根などを壊すこと																					
	人の家の塀を落す																					
	人の家の木を折つてしまう事																					
	人が折角作つたものをこわす																					
	計																					
	ふざける事																					
	大きらいである																					
	まねをしかける																					
	とびかかる事																					
	うちで友達とカードする																					
	自分をかまふもの																					
	計																					



	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
非禮																					
人の過を笑ふ事																					
人をあざけり笑ふこと																					
人を罵ること																					
他人を罵ること																					
人をもてあそぶ																					
他人をあなどる事																					
人を馬鹿にする																					
計																					
無禮すること	一		一	二		二	五		五	二		二				一		一	一		一
禮儀のない事	三		三	二		二	五		五	二		二	一		一	三		三	四		四
人に禮をするとき顏を見ぬ	一		一				一		一										一		一
人の家に禮をしないで入る																					
人の事を惡口を云ふ				一		一													一		一
人の惡いくせを云ふ																					
上の人を使ふ																					
人に物を渡す時受取らないお先きにはなす				一		一													一		一
お客の前で屁を出すこと																					
人の前を通る事																					
惡い言葉																					
多辯																					
無駄話すること	一		一	一		一	一		一										二		二
ヤイ（呼びかけ）	二		二	一		一													三		三
オラ（己の事）	一		一																一		一
オレ（己の事）	一		一																一		一
頭の上にのる																					
さわぐこと	一		一																一		一
病人の枕元でさわぐ																					
人に挨拶せぬこと																					
遊びに行くのに默つて行く																					
おにごとして默つて歸る																					
世話になつて禮を云はぬ																					
人がおかしいと笑ふ																					
葬式の時笑つて列を切ること																					
學校に來るとき人をたたして置く事																					
計																					
惡口																					
人の惡口を云ふ事	一		一																一		一
人の倒れた時惡口を云ふ																					
おちいさんに惡口を云ふ																					
田舍の人に惡口を云ふ																					
畑へ石を投げ込んだり道																					
通りの人に惡口云ふ																					
通行人を惡口する事																					
かげ口																					
計																					
不正直																					
不正道																					
物をかくす																					
過失をかくす																					
物を破損してかくす																					

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
虚偽	惡い事をかくす																					
	映を落してだまつて居てはわるい																					
	計																					
	藤にて惡事をなす																					
	ずるいことをする																					
	人に罪をなする事																					
	惡い事を人にかぶせる																					
	目上の人を欺く事																					
	物を買つて錢を拂はない																					
	活動寫眞を無錢で見る事																					
	計																					
破約	約束を破る事																					
	計																					
虚言	うそを云ふ事																					
	人が道をきいた時知つて居ても知らないと云ふ																					
	人が善事をして居るのをうそを云つてさせない事																					
	計																					
他人の身體	人殺し																					
	人にげんこつを入れて居ます																					
	何もしない人をなぐる																					
	赤兒を打つ																					
	人の頭を叩く事																					
	人を石でぶつ																					
	棒で人を打つてはいけません																					
	竹を以て毆打すること																					
	計																					
不從順	言ひ付けをきかぬ																					
	長上の命に從はぬ																					
	庭へ出ろと云はれても出ない																					
	用を云ひ付けられても他へ遊びに行つてしまう																					
	口返答する事																					
	目上の人に手向ひしてはいかぬ																					
	使をせぬこと																					
	用を足すのを逃げて行つた																					
	計																					
友達	友達と仲のよくない																					
	友達を助けない																					
	友達と共に遊ばぬ事																					
	朋友をいぢめる																					
	友達けんか																					
	友達の惡口を云ふ																					
	友達をのけものにする																					
	友選びすること																					
	友のことをつげ口をする																					

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
虚偽	惡い事をかくす																					
	映を落してだまつて居てはわるい																					
	計																					
	藤にて惡事をなす																					
	ずるいことをする																					
	人に罪をなする事																					
	惡い事を人にかぶせる																					
	目上の人を欺く事																					
	物を買つて錢を拂はない																					
	活動寫眞を無錢で見る事																					
	計																					
破約	約束を破る事																					
	計																					
虚言	うそを云ふ事																					
	人が道をきいた時知つて居ても知らないと云ふ																					
	人が善事をして居るのをうそを云つてさせない事																					
	計																					
他人の身體	人殺し																					
	人にげんこつを入れて居ます																					
	何もしない人をなぐる																					
	赤兒を打つ																					
	人の頭を叩く事																					
	人を石でぶつ																					
	棒で人を打つてはいけません																					
	竹を以て毆打すること																					
	計																					
不從順	言ひ付けをきかぬ																					
	長上の命に從はぬ																					
	庭へ出ろと云はれても出ない																					
	用を云ひ付けられても他へ遊びに行つてしまう																					
	口返答する事																					
	目上の人に手向ひしてはいかぬ																					
	使をせぬこと																					
	用を足すのを逃げて行つた																					
	計																					
友達	友達と仲のよくない																					
	友達を助けない																					
	友達と共に遊ばぬ事																					
	朋友をいぢめる																					
	友達けんか																					
	友達の惡口を云ふ																					
	友達をのけものにする																					
	友選びすること																					
	友のことをつげ口をする																					

		合計（就會）	友達が人目にめ合ひ水などかける時止	友みだしに石をあてる事	友を苦める事	友達を困すこと	友達のものをかくす	友人を泣かせる	友鐵をたたきがす	
一年	男	四	二							
	女	四						一		
	計	八	二					一		
二年	男	三		一						
	女	三	二							
	計	六	二	一						
三年	男	三								
	女	二								
	計	五								
四年	男	三								
	女	二								
	計	五								
五年	男	五								
	女	三		一						
	計	八		一						
六年	男	二								
	女	八								
	計	10								
合計	男	一四	三	一						
	女	一五	一							
	計	二九	四	一						

（ホ）國家に關するもの

		合計	太神宮樣へ足を向ける事	皇太神宮をおがむ事	
一年	男				
	女				
	計				
二年	男				
	女				
	計				
三年	男	一			
	女				
	計	一			
四年	男	二			
	女				
	計	二			
五年	男				
	女				
	計				
六年	男				
	女				
	計				
合計	男	二	一		
	女				
	計	二	一		

不忠

		計	不忠	非に反く	天皇陛下に反いたりする事	非の位日すを忘る事もの
一年	男					
	女					
	計					
二年	男					
	女					
	計					
三年	男					
	女					
	計					
四年	男					
	女					
	計					
五年	男					
	女					
	計					
六年	男					
	女					
	計					
合計	男	一				
	女					
	計	一				

國反愛

		計	戰爭に行つて上官の命にはぬ	天子樣を島流しにする	日本國民として天が生樣に心配こ	天皇陛下に心配かける	天皇陛下に失禮な事を申上げる	天皇陛下におはらをたたす	天子樣の惡口を云ふ	天皇陛下の賊になる	天皇陛下を殺すまねこと	天子樣のおつしやる事を	天皇の思召をそむく	
一年	男													
	女													
	計													
二年	男													
	女													
	計													
三年	男													
	女													
	計													
四年	男													
	女													
	計													
五年	男													
	女													
	計													
六年	男													
	女													
	計													
合計	男	一												
	女													
	計	一												

(ホ)　生物に關するもの

生物			合計（生物）	合計	生物を殺す事	生物を苦めざる事	生物をかわいがらぬ事	生物を殺すこと	蟲を殺すこと	魚を殺したりいぢめるも	魚を殺す事	蟲を捕る事	魚をとること	蟲をとることが惡い	屋根の上に居る雀をとる	生物をいぢめる	木の花を折ること	犬をいぢめる事	えびをいぢめる事	猫をいぢめること	學校に來る途中蟲をいぢ	けむしをいぢめる	蜻蛉をかまふ	かへるを切つたりなんかする	生物をかわいがらぬ事	生物を苦めざる事	生物を殺すこと	蟲を殺すこと	魚を殺す事	蚊を殺したりいぢめるも	魚をとること	蟲をとることが惡い	屋根の上に居る雀をとる	蟲を捕る事	魚をとること	生物をいぢめる	木の花を折ること	犬をいぢめる事	えびをいぢめる事	猫をいぢめること	學校に來る途中蟲をいぢ	けむしをいぢめる	蜻蛉をかまふ	かへるを切つたりなんかする	生物をかわいがらぬ事	生物を苦めざる事
一	一	男	六	六	一	一				一			二			一					一																						
		女	四	四																																						
		計	一〇	一〇	一	一				一			二			一					一																						
二	二	男	一八	一八	一五	一五				一			一		一	二		一			一																						
		女	一五	一五	一三	一三				一			一			一					一																						
		計	三三	三三	二八	二八				二			二		一	三		一			二																						
三	三	男	七	七	五	五				一			一			一					一																						
		女	四	四	四	四																																				
		計	一一	一一	九	九				一			一			一					一																						
四	四	男	一八	一八	一二	一二				二			二			二					二																						
		女	一三	一三	九	九				一			一			一					一																						
		計	三一	三一	二一	二一				三			三			三					三																						
五	五	男	一四	一四	一一	一一				一			一			一					一																						
		女	一一	一一	八	八				一			一			一					一																						
		計	二五	二五	一九	一九				二			二			二					二																						
六	六	男	一九	一九	一四	一四				一			一			一					一																						
		女	一四	一四	一一	一一				一			一			一					一																						
		計	三三	三三	二五	二五				二			二			二					二																						
合計	合計	男	七六	七六	五五	五五	一	一		四			一		一	四		一			一																						
		女	四四	四四	四	四																																				
		計	一二一	一二一	九	九	一	一		四			一		一	四		一			一																						

(ヘ)　神佛に關するもの

合計（國家）	合計	君に不忠をかけるをして父母に心配をかけること	天子樣や父母の言ひ付けを守らぬこと	忠孝を全くせぬ事	不忠不孝	お上の規則を破ること	法律を守らざること	國法を破ること	計	君國の爲めに命を捨つることを欲せず心を用ひざること	忠君愛國の心を起さない	計	國をかけがす品を使ふ事	日本の品を使はずに外國	
一														男	一
														女	年
														計	
一														男	二
三														女	年
三														計	
六														男	三
一五														女	年
一五														計	
一四														男	四
一二														女	年
二六														計	
一三														男	五
一三														女	年
二六														計	
一九														男	六
一三														女	年
三二														計	
七四														男	合
五四														女	計
一二九														計	

神佛

第二問第三部通計	合計（神佛）	神佛を敬はぬこと	佛を拜せぬ	神を敬ふ心なきもの
合計				
男				
女				
計				

第二問　寄寓者第三部　正解原表　大項目

大項目	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
正見																					
神生國學家自註																					
際意																					
數數																					
佛物家校庭己會																					

二　各學年大項目

三　同上百分比

大項目	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
正見																					
神生國學家自註																					
際意																					
數數																					
佛物家校庭己會																					

第二問　寄寓者第三部　正解原表　中項目

四八一

中項目	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
友																					
不作法																					
面の教を守らぬ																					
意																					
不																					
態度																					
虚偽																					
虚偽																					
法惡																					
不惡																					
噂																					
盜																					

四　各學年中項目

生國學家自註	物家校庭己會	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
不正不徳	(自己)	六	七	一三	七	八	一五	一〇	一一	二一	一三	一〇	二三	一四	一〇	二四	一三	一一	二四	七四	六七	一四一
不成績	(自己)	八	六	一四	一〇	八	一八	一一	一〇	二一	一四	一一	二五	一四	一〇	二四	一四	一一	二五	七六	六六	一三二
就生	(自己)	一二	一二	二四	一二	一三	二五	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四	一三	二七	七八	七四	一五二
浪費	(自己)	一〇	一二	二二	一四	一三	二七	一〇	一二	二二	一三	一二	二五	一二	一二	二四	一二	一二	二四	六九	七四	一四三
不徳	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不徳	(学校)	一〇	一二	二二	一四	一三	二七	一〇	一二	二二	一三	一二	二五	一二	一二	二四	一二	一二	二四	六九	七四	一四三
他人の財物	(社会)	一二	一〇	二二	一四	一三	二七	一〇	一二	二二	一三	一二	二五	一二	一二	二四	一二	一二	二四	六九	七四	一四三
不規律	(自己)	一三	一一	二四	一二	一一	二三	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	六七	六六	一三三
不徳	(社会)	一一	一二	二三	一一	一二	二三	一一	一二	二三	一一	一二	二三	一一	一二	二三	一一	一二	二三	六六	七二	一三八
不徳	(自己)	一一	一〇	二一	一一	一〇	二一	一一	一〇	二一	一一	一〇	二一	一一	一〇	二一	一一	一〇	二一	六六	六〇	一二六
不徳	(自己)	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	一一	一一	二二	六六	六六	一二二

五　學年別主要中項目

學年	中項目	皇恩不忘	皇恩忘ル可カラザル	祖父母ニ背ク	自己ノ修養ヲ怠ル	身體ノ傷害	惡風流行	不潔不衛生	不作法	不親切	他人ノ身體ニ危害ヲ加フル	他人ノ財物ヲ盜ム	他人ノ名譽ヲ毀損スル	惡口	不正ノ行爲	不良ノ交際	虛言	不作法	不親切	他人ノ身體ニ危害ヲ加フル	他人ノ財物ヲ盜ム	他人ノ名譽ヲ毀損スル	惡口	不正ノ行爲	不良ノ交際	虛言	不作法	不親切
一年	男	一				一																						
	女																											
	計	一				一																						
二年	男					一	二																					
	女																											
	計					一	二																					
三年	男		一																									
	女																											
	計		一																									
四年	男																											
	女																											
	計																											
五年	男																											
	女																											
	計																											
六年	男																											
	女																											
	計																											
合計	男																											
	女																											
	計																											

學年	中項目	不虛言	他人ノ身體ニ危害ヲ加フル	不親切	不作法	不正ノ行爲	惡口	名譽毀損	他人ノ財物ヲ盜ム	他人ノ財物ヲ毀損スル	不良ノ交際	學校ニテ不勉強	不規則	校則ヲ守ラヌ	不作法	不親切	虛言	不良ノ交際	惡口	不正ノ行爲	他人ノ財物ヲ盜ム	他人ノ名譽ヲ毀損スル	他人ノ財物ヲ毀損スル	不規則	校則ヲ守ラヌ	不作法	不親切	虛言	不良ノ交際
一年	男	一	一																									
	女																											
	計	一	一																									
二年	男																											
	女																											
	計																											
三年	男																											
	女																											
	計																											
四年	男																											
	女																											
	計																											
五年	男																											
	女																											
	計																											
六年	男																											
	女																											
	計																											
合計	男																											
	女																											
	計																											

一年

不虛言	男	女	計
人數	三九	三四	七三
百分比	一〇	一〇	一〇

二年

不虛言	男	女	計
人數	四九	四〇	八四
百分比	一〇	一〇	一〇

三年

不虛言	男	女	計
人數	五九	五四	一〇三
百分比	一〇	一〇	一〇

四八四

不虛言	男	女	計
人數	六九	六四	一三三
百分比	一〇	一〇	一〇

四年

	兒童數 男女計	百分比 男女平均
嘘　噂	一五四　一〇三　三五七	一三　一八　一五
偸　盜	三七一　一七九　三五〇	二九　一五　三
不　孝	一七一　二四五　四一六	一三　二一　一七
虚　言	三九　五三　九二	三　五　四
虐　待	三〇　三八　八八	四　三　四
迷　惑	四三　四一　八四	三　四　三
怠　情	二八　四一　六九	二　四　三
師の教を守らぬ	二八　三五　六三	二　三　三
不　忠	二五　二七　五二	二　二　二
不　悌	三一　二五　五六	二　二　二
惡　戲（自己）	二七　二九　四六	二　二　二
不作法	一五二　一九　四四	一　三　一
反校則	二五二　一九　四四	二　二　二
友　達	二〇　二四　四四	二　二　二
不從順	二〇　二一　四一	二　二　二
惡　戲（社會）	二五二　一四　三九	二　一　二
惡　口	二〇　一九　三九	二　二　二
安寧秩序	二九　五　三四	二　一　二
不忠不孝	二一　一三　三四	二　一　二
生　物	九　一四　二三	一　二　一
他人の身體	一五　五　二〇	一　一　一
不規律	一〇　八　一八	一　一　一
校舍校地を大切にせぬ	八　一〇　一八	一　一　一
學校にて不勉强	一三　四　一七	一　一　一
不修養	一〇　四　一四	一　一　一

五年

	兒童數 男女計	百分比 男女平均
偸　盜	二八九　二六一　五五〇	二一　二二　二一
不　孝	二六一　二八八　五四九	二一　二四　二二
不　忠	九〇　八八　一七八	七　七　七
嘘　噂	一一〇　一四四　二五四	八　一二　一〇
迷　惑	三二　四九　八一	二　四　三
不忠不孝	三六　三九　七五	三　三　三
怠　情	三九　三六　七五	三　三　三
虚　言	三七　三五　七二	三　三　三
師の教を守らぬ	三七　三五　七二	三　三　三
不道德	四二　二六　六八	三　二　三
虐　待	三六　三一　六七	三　二　三
不規律	一八　二五　四三	一　二　一
他人の身體	二八　一五　四三	二　一　二
不從順	二一　二二　四三	二　二　二
不　悌	二三　一七　四〇	二　一　二
惡　戲（自己）	一八　二二　四〇	一　二　一
不修養	二三　一四　三七	二　一　二
惡　戲（社會）	二〇　一四　三四	二　一　二
反校則	二三　一〇　三三	二　一　二
社會の安寧秩序を害す	二一　一二　三三	二　一　二
勅語を守らぬ	一七　一四　三一	一　一　一
惡　口	一一　一〇　二一	一　一　一
不作法	一〇　一一　二一	一　一　一
他人の名譽を傷ける	一二　九　二一	一　一　一
反愛國	一九　一四　三三	一　一　一
惡　戲（社會）	九　九　一八	一　一　一
學校にて勉强せぬ	一三　一四　二七	一　一　一
沒理想	九　一六　二五	一　一　一
不誠實	一〇　一五　二五	一　一　一
過　敏	七　一二　一九	一　一　一
背　法	八　一二　二〇	一　一　一

六年

	兒童數 男女計	百分比 男女平均
偸　盜	二九三　二五一　五四四	二二　二三　二二
不　孝	二一九　二〇五　四二四	一六　一八　一七
不　忠	一二九　九五　二二四	九　八　九
嘘　噂	一五六　一二三　二七九	一一　一〇　一一
迷　惑	四九　三七　八六	三　三　三
不忠不孝	五二　三四　八六	四　三　三
怠　情	五九　二七　八六	四　二　三
虚　言	六八　三六　一〇四	五　三　四
師の教を守らぬ	三三　三一　六四	二　二　二
不道德	二二　二四　四六	二　二　二
虐　待	一九　二七　四六	一　二　二
不規律	一八　二七　四五	一　二　二
他人の身體	二五　二〇　四五	二　一　二
不從順	二三　一九　四二	二　一　二
不　悌	一六　二六　四二	一　二　二
惡　戲（自己）	二三　一三　三六	二　一　一
不修養	一八　一七　三五	一　一　一
惡　戲（社會）	一八　一三　三一	一　一　一
反校則	一三　一三　二六	一　一　一
社會の安寧秩序を害す	一八　八　二六	一　一　一
勅語を守らぬ	一二　七　一九	一　一　一
惡　口	一一　八　一九	一　一　一
不作法	一〇　九　一九	一　一　一
他人の名譽を傷ける	五　一四　一九	一　一　一
反愛國	一四　五　一九	一　一　一
惡　戲（社會）	九　九　一八	一　一　一
學校にて勉强せぬ	一三　五　一八	一　一　一
沒理想	九　九　一八	一　一　一
不誠實	一〇　七　一七	一　一　一
過　敏	七　一〇　一七	一　一　一
背　法	八　一二　二〇	一　一　一

七　各六學年最優勢中項目

七　各學年主要小項目

	一年	二年	三年	四年	五年	六年	合計
	男女平均	男女平均	男女平均	男女平均	男女平均	男女平均	男女平均
偸　盜	二	二	三	三	三	三	三
嘘　噂	二	二	三	三	三	三	三
不　孝	二	二	三	三	三	三	三

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
嘘噂をすること（社會）	三九	三四	七四	六九	四九	一一八	三四六	二二二	五六八	三二九	二六一	五九〇	二八九	二六一	五五〇	二九三	二五一	五四四	一六二三	一三五三	二九七五
偸　み（社會）	一二九	一〇五	二三四	二三三	一二三	三五六	一四三	一二七	二七〇	一七六	一六四	三四〇	一七九	一五五	三三四	一九九	一五二	三五一	一〇五八	八五二	一九一〇
不　孝（家庭）	一三三	一三八	二七一	一二七	一〇九	二三六	一〇三	九一	一九四	一四七	一二七	二七四	一二三	一〇五	二二八	一四七	一二一	二六八	七八一	六五二	一四三三
親の命に反く事（家庭）	一八	一三	三一	一四〇	一三四	二七四	一三八	一三九	二七七	一四五	一三五	二八〇	一四一	一三五	二七六	一四〇	一三七	二七七	八四二	七六三	一六〇五
うそをいふ事（社會）	一六	一六	三二	一四四	一三六	二八〇	一四二	一三七	二七九	一四五	一三六	二八一	一四二	一三七	二七九	一四一	一三七	二七八	八五三	七九六	一六四九
親に心配をかける（家庭）	一三	一四	二七	一四二	一三六	二七八	一四二	一三七	二七九	一四五	一三六	二八一	一四二	一三七	二七九	一四一	一三七	二七八	八五三	七九六	一六四九
不　忠（國家）	一	一	二	二	二	四	一八	一三	三一	三三	二三	五六	四八	四八	九六	五五	五五	一〇五	一六八	一四二	三一〇
人を苦める（社會）	四四	四九	九三	三五	三二	七七	三〇	二六	五六	二〇	一六	三六	一九	一九	三八	一六	一九	三五	一七三	一三五	三〇八
惡　戲（自己）	八九	八八	一七七	四四	四二	八六	二四	二二	四六	一九	一九	三八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一二四	一一四	二三八
泥　棒（社會）	七七	七三	一四〇	三五	一九	五四	一六	一三	二九	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一〇四	一〇一	二〇五
不作法（自己）	七七	七七	一四四	一九	一四	三三	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一〇四	一〇一	二〇五
石なげ（自己）	四二	三一	七三	二一	一六	三七	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一〇四	一〇一	二〇五
不勉强（自己）	一九	一三	三二	一〇	一六	二六	一一	一〇	二一	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一四	一四	二八	一〇四	一〇一	二〇五

八　各學年最優勢小項目

	一年			二年			三年		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
喧嘩をする事	三	元	三	三	五	六	九	三	六
盜み	八	八	八	一四	一二	一三	九	一六	一三

	四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
喧嘩をする事	一三	一七	一五	一四	一八	一六	一〇	一六	一三	七	一二	一〇
盜み	一六	一二	一四	一七	一二	一五	一三	一六	一五	一二	一四	一三

第三　解答(不當)の整理

一　不當其一原表

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
社會	人殺やどろぼう																					
	喧嘩泥棒																					
	うそを云つたりものをぬすむ事																					
	泥ぼうして人の家に火をつける事																					
	どろぼうばくち																					
	不親切ぬす人																					
	けんかよこぐち																					
	喧嘩をしたりうそをついたり																					
	うそを云つたり通る人を笑ふ																					
	樂書石投																					
	石を投げたり喧嘩をする事																					
	にくまれ口をきく人きりつを亂す人																					
	近所の人に迷惑をかけ又盜賊何かをする事																					
	人の物を取り意地惡くする事																					
	友達を叩いたり石を投げたりする																					
	子供が泣がほをして喧嘩をして居るのを見て勝つたものにうまくやれとすゝめる																					
	不孝不勉强																					
自己家庭	學問出來ず親に不孝なこと																					
自己社會	本を破つたり喧嘩をしたりすること																					
	喧嘩をしたり仕事をいやゝ〳〵する																					
	人の物をとつたりまけたりするのが惡い																					
	人をいぢめたりいたづらをしたりする																					
	規律勤勉禮儀を守らざるもの																					
家庭學校	先生の云ふ事をきかない																					
	父母や先生の云ふことをきかない																					
	父母先生に叱られる事																					
	先生や父母の惡口をいふ																					

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
社會	人殺やどろぼう																					
	喧嘩泥棒																					
	うそを云つたりものをぬすむ事																					
	泥ぼうして人の家に火をつける事																					
	どろぼうばくち																					
	不親切ぬす人																					
	けんかよこぐち																					
	喧嘩をしたりうそをついたり																					
	うそを云つたり通る人を笑ふ																					
	樂書石投																					
	石を投げたり喧嘩をする事																					
	にくまれ口をきく人きりつを亂す人																					
	近所の人に迷惑をかけ又盜賊何かをする事																					
	人の物を取り意地惡くする事																					
	友達を叩いたり石を投げたりする																					
	子供が泣がほをして喧嘩をして居るのを見て勝つたものにうまくやれとすゝめる																					
	不孝不勉强																					
自己家庭	學問出來ず親に不孝なこと																					
自己社會	本を破つたり喧嘩をしたりすること																					
	喧嘩をしたり仕事をいやゝ〳〵する																					
	人の物をとつたりまけたりするのが惡い																					
	人をいぢめたりいたづらをしたりする																					
	規律勤勉禮儀を守らざるもの																					
家庭學校	先生の云ふ事をきかない																					
	父母や先生の云ふことをきかない																					
	父母先生に叱られる事																					
	先生や父母の惡口をいふ																					

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
父母教師に心配をかける事																						
學校では不勉強家では父母の言付をきかない	家庭社會																					
學校ではなまけて先生におこられ家ではてつだいをしないでゐる																						
喧嘩をしたり親の云事をきかぬ事					一		一	二		二										三		三
喧嘩不孝																						
泥棒先生の云ふ事をきかぬこと	學校社會																					
人をいぢめたり先生の惡口をきいたりすること																						
君や先生を殺す	學校國家																					
人殺强盜天皇に叛く	社會國家																					
物をとつたり生物を苦しめる	社會生物																					
神樣や天子樣にそむくこと	神國家																					
君にそむいたり父母の云ふ事をきかないで自分の身をすてる	自己家庭國家																					
親敎師の云ふ事をきかず弱いものをいぢめる	家庭學校社會																					
父母に心配をかけたり先生や友達の惡口を云ふ																						

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
けんかあくたい親の云ふ事をきかないで遊びに行つたり先生の言ふ事をきかぬ事	家庭社會國家																					
人殺强盜先祖をきづつく地圖を賣る																						
不忠不孝盜人人殺																						
不忠不孝人に迷惑をかけることが一番わるい																						
不忠不孝學問もしないで人のものをとる人です	自己家庭社會國家																					
合計(不當其一)																						

二　同上大項目

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
兒童數		一八七一	一六七九	三五五〇	一九七三	一八二一	三七九四	一六五三	一六二六	三二七九	一九九二	一九二七	三九一九	一四五七	一四三〇	二九八七	一三五七	一三二九	二七八六	九六九三	九五三三	一九四二五
合計(不當其一)		四	七	一一	一五	六	二一	一〇	三	一三	二三	二五	四八	一五	三一	四六	一三	一九	三二	七〇	一一七	一八七
社會																						
自己家庭		一		一	九		九	一		一	二		二							一三		一三
自己社會																						
家庭學校		一		一	一		一	二		二	一		一							五		五
家庭社會																						
學校國家																						
學校社會																						
學校國家																						
社會國家																						
社會生物																						
神佛國家																						

三　不當其二原表

不幸	しかいな	計	父母の病氣の時	母親の死んだ時	父母の死と母の側に居られないこと	天皇陛下の死なれる事	學校のない事	貧乏になる	眼のわるい事	しあはせの惡い事	不幸
家族のもの病氣死亡	男	二									男
	女	一									女
	計	三									計
父母の病氣	男	二									男
	女	一									女
	計	三									計
父母の死んだ時	男	三									男
	女	四									女
	計	七									計
母親の死	男	二									男
	女	二									女
	計	四									計
計	男	一二									男
	女	一一									女
	計	二三									計
父母の側に居られないこと	男	六									男
	女	八									女
	計	一四									計
天皇陛下の死なれる事	男	五									男
	女	五									女
	計	一〇									計
學校のない事	男	六									男
	女	八									女
	計	一四									計
貧乏になる	男	一一									男
	女	一一									女
	計	二二									計
眼のわるい事	男	一一									男
	女	一一									女
	計	二二									計
しあはせの惡い事	男	一一									男
	女	一一									女
	計	二二									計
不幸	男	一一									男
	女	一一									女
	計	二二									計

嫌ひ	いろいろおしえ	計	自己家庭社會國家	家庭社會國家	家庭學校社會	自己家庭國家
家族のもの病氣死亡	男	一				男
	女	一				女
	計	二				計
父母の病氣	男	二				男
	女	一				女
	計	三				計
父母の死んだ時	男	三				男
	女	四				女
	計	七				計
母親の死	男	四				男
	女	四				女
	計	八				計
計	男	一五				男
	女	一三				女
	計	二八				計
父母の側に居られないこと	男	六				男
	女	八				女
	計	一四				計
天皇陛下の死なれる事	男	五				男
	女	五				女
	計	一〇				計
學校のない事	男	六				男
	女	八				女
	計	一四				計
貧乏になる	男	一一				男
	女	一一				女
	計	二二				計
眼のわるい事	男	一一				男
	女	一一				女
	計	二二				計
しあはせの惡い事	男	一一				男
	女	一一				女
	計	二二				計
不幸	男	一一				男
	女	一一				女
	計	二二				計

嫌ひ	いろいろおしえ	計	くらの中へ入れられて泣	夢を見る事	犬にはえられた	犬にほえられる事	かめ犬	とら犬	犬はしか犬	牛	猫へ飛びついやに追ひかけられるの	地震	私はころ〳〵様がいやで	鬼がわるい
家族のもの病氣死亡	男	一												
	女	一												
	計	二												
父母の病氣	男	二												
	女	一												
	計	三												
父母の死んだ時	男	三												
	女	四												
	計	七												
母親の死	男	四												
	女	四												
	計	八												
計	男	一五												
	女	一三												
	計	二八												
父母の側に居られないこと	男	六												
	女	八												
	計	一四												
天皇陛下の死なれる事	男	五												
	女	五												
	計	一〇												
學校のない事	男	六												
	女	八												
	計	一四												
貧乏になる	男	一一												
	女	一一												
	計	二二												
眼のわるい事	男	一一												
	女	一一												
	計	二二												
しあはせの惡い事	男	一一												
	女	一一												
	計	二二												
不幸	男	一一												
	女	一一												
	計	二二												

		男	女	計
一	一年	一	一	二
二	二年	一	一	二
三	三年	一	一	二
四	四年	一	一	二
五	五年	一	一	二
六	六年	一	一	二
合計		六	六	一二

表題のない事	丙	計	時平みたいな人	道鏡が悪い	徳川し知た弟秀が織田信長を殺	明い成を打たた小坊主が悪る	重るフランクリンを馬鹿にす	かまロすびと	さるかに合戦の絵	悪いお爺さん	蛇は卵子を呑むから悪い	蚊	血	雀	鳥	鳥が泣く事	ねずみが悪い	大 ホ	川がいや	夏と冬が嫌だ	雲いこと
男		六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
女		六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		一二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
男		一																			
女		一																			
計		二																		

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
こじきに戀をした事																						
殘念	計							一		一										一		一
私の事を馬鹿といひました																						
遊戲の時に二日休んだから出來ないと云はれる					一		一													一		一
無實の罪																						
和氣清麻呂の姉の罪なきに遠くへ流された事																						
弟が川へ流れた																						
さびしい	計																					
父母のるす																						
母の歸宅せざる事																						
不自由	計																					
ぜにがなくなつた時																						
合計（不當其二）																						

四　同上大項目

		一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
兒童總數		一八七一	一六九九	三五六〇	一九七三	一八二一	三七九四	一六九二	一八六三	三五五五	一五九一	一五九七	三一八八	一四〇二	一二九七	二七〇九	一二九九	一二九九	二五九八	一〇一八三	九六六二	一九七四五
合計（不當其二）		一三	三五	一八	二六	四四	七〇	一九	三五	五四	一〇	一三	二三	一〇	九	一九	一三	一七	二九	九二	一三五	二二七
不幸																						
かなしい																						
おそろしい																						
きらひ																						
にくらしい																						
はづかしい																						
殘念																						
さびしい																						
不自由																						

小さな魚と共に養魚器に入れられた鯉は、小さな魚を食ふ習慣を養はれる。けれども仕切つた硝子器で區別して置くと鯉は頬に少さな魚を捕へようとするが、その效なきことを覺ゆる樣になると、捕へようとする努力を止める。そこで又仕切を去つて小さな魚と同棲させると、こんどは敢へて食はうとはしない。習慣はかうして彼等を無害にする。犬も亦同じて習慣と敎育一つでは亦盜まなくなる。（ロンブロゾー）

蓬萊の兒童は活氣あり、潛伏精力に富めり。何時にても何事をか爲さんとし、心を何事にか向けんとし、希望を何事にか向けんとし、全生を何事にか向けんとしつゝあり。他の多數の學校に於ては、敎師は絕えず活動するに拘はらず、精神的昏睡狀態にあるも、此の學校には其の痕跡も認めず。又他の學校に於ては、五六年間も系統的に活動を抑へ、無爲を强請したる結果として自然に生ずる懶惰の氣は、此の學校には毛頭認むるを得ず。此の學校の空氣は精力の電氣に充てり。吾人は此の學校に於て始めて活潑にして生氣ある生命に際會し居るなり。

蓬萊の學校の兒童は顏色も快活にして幸福に充てり。旭日の光が絕えず校中に滿浸せる如く、快活なる陽氣に充てり。この快活は、精力と智慧とより出で、善良と喜悅とより出づ。

蓬萊の學校の兒童の活動は、自身より出づる泉なり。（ホームス）

尋常科全部

第一　解答兒童數

一　第二問尋常科解答兒童數

	兒童總數	正解總數	不當總數	不明總數	不能總數
一年 男	五二四	四三二	四六五	七九	一〇九
一年 女	四二六	三五六	三四	五九	一五
一年 計	九四三八	七七二九	八一三	一三八	一二四
二年 男	五五六〇	五〇一〇	一〇〇	七一	一七一
二年 女	四八五二	四三五一	九一〇三	六三五	六八六
二年 計	一〇四一二	九三六一	一九九三	一三四	一八五七
三年 男	四八二六	四四一七	九二四三	八六	一〇九
三年 女	四三〇八	三七八八	八〇三六	四三三	五七六
三年 計	九二三四	八二〇五	一七二九	一二九	一六六三
四年 男	四五二一	三九一三	八四二五	一三二	一二四
四年 女	三九八五	三三七四	七三九九	一一四	二四八
四年 計	八四二六	七二五七	一五八四	二四六	三七二
五年 男	四二四四	三八七一	八二一七	一二三	一〇三
五年 女	三九九二	三三八五	七三五五	一二七	一二三
五年 計	八二三六	七二五六	一五七二	二四六一	二二六
六年 男	四三八	三八〇	八三八	九三	九八
六年 女	三七八	三二七八	六九八五	四三八	六二四
六年 計	八一六	七〇五八	一五三七	一三六	一六二
合計 男	二六七四	二三四五	五四一九	七五八	一二五
合計 女	二五〇六	二一五七	四六四七	一三三	一三三
合計 計	五一八〇	四五〇二	一〇〇六六	一四九一	二五八

二　同上百分比

	正解	不當	不明	不能
一年 男女平均	八三	八三	一五	一二
二年 男女平均	八七	八五	一一	一三
三年 男女平均	八九	八四	一二	一三
四年 男女平均	八六	八六	一三	一三
五年 男女平均	八八	八五	一二	一三
六年 男女平均	八八	八一	一六	一五
合計 男女平均	八七	八四	一三	一三

第二問　尋常科全部　解答兒童數

第二問を試みた兒童總數は第一問と全く同數で、五萬四千百四十九名であるが、その正解數の各學年に於ける大體の傾向は、尋常六年か五年より下つて居る外、第一問の場合と大差なく、學年の進むにつれて上つて居るのみならず、その平均も第一問の八一%に對して八六%になつて居る。從つて不當の數は著しく減少して、第一問の不當其一の一千六十六名及び不當其二の二千九百三十名は、第二問に於て七百三十二名及び四百二十一名になつて居て、後者の如きは實に第一問の約七分の一に當つて居る。即ち眞に不適當な答案が第二問に於ては著しく少いと云ふことを表はして居る。これは如何なる理由に基くであらうか、實に興味ある事實である。

然るに高等科に於ける傾向を見ると、平均も各學年の分も共に第一問よりも下つて居るが、第一問に於けるが如く、高等三年に急劇な減少がない。即ち第二問正解の割合は次の如くである。

尋常科＝(尋一)八二　(尋二)八六　(尋三)八七　(尋四)八七　(尋五・八八　(尋六)八五　(平均)八六

高等科＝(高一)九一　(高二)九二　(高三)九三　(平均)九二

第二　解答(正解)の整理

一　各學年大項目

		一年	二年	三年	四年	五年	六年	合計
兒童總數	男	二四三四	二四三八	二四三八	二四三八	二四三八	二四三八	一四六四九
	女	二四三四	二四三八	二四三八	二四三八	二四三八	二四三八	一四六四九
	計	四八六八	四八七六	四八七六	四八七六	四八七六	四八七六	二九三二九八
正解總數	男	一九八九	二一三一	二一八一	二一四一	二一五一	二一五一	一二七一八二
	女	二〇〇一	二一三一	二一八一	二一四一	二一五一	二一五一	一二七一八二
	計	四〇〇〇	四二六二	四三六二	四二八二	四三〇二	四三〇二	二五四三六四
自己	男	九八九	一二五	一三五	一四五	一五五	一六五	七六八
	女	一〇〇一	一二五	一三五	一四五	一五五	一六五	七六八
	計	一九九〇	二五〇	二七〇	二八〇	三〇〇	三三〇	一五三六
家庭	男	六二一	七二八	八二九	九三〇	一〇三一	一一三二	五三五九
	女	六二一	七二八	八二九	九三〇	一〇三一	一一三二	五三五九
	計	一二四二	一四五六	一六五八	一八六〇	二〇六二	二二六四	一〇七一八
學校	男	二〇〇	一九八	一九八	一九八	一九八	一九八	一一九四
	女	一九八	一九八	一九八	一九八	一九八	一九八	一一九四
	計	三九八	三九六	三九六	三九六	三九六	三九六	二三八八
社會	男	一七六	一七九	一七九	一七九	一七九	一七九	一〇五四
	女	一七六	一七九	一七九	一七九	一七九	一七九	一〇五四
	計	三五二	三五八	三五八	三五八	三五八	三五八	二一〇八
國家	男	一	一	一	一	一	一	六
	女	一	一	一	一	一	一	六
	計	二	二	二	二	二	二	一二
生物	男	一	一	一	一	一	一	六
	女	一	一	一	一	一	一	六
	計	二	二	二	二	二	二	一二
神佛	男	一	一	一	一	一	一	六
	女	一	一	一	一	一	一	六
	計	二	二	二	二	二	二	一二

二　同上百分比

		一年	二年	三年	四年	五年	六年	合計
自己	男	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一二
	女	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一二
	平均	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一二
家庭	男	二五	二七	二九	三一	三三	三四	二九
	女	二五	二七	二九	三一	三三	三四	二九
	平均	二五	二七	二九	三一	三三	三四	二九
學校	男	八	七	七	七	七	七	九
	女	八	七	七	七	七	七	九
	平均	八	七	七	七	七	七	九
社會	男	七	七	七	七	七	七	九
	女	七	七	七	七	七	七	九
	平均	七	七	七	七	七	七	九
國家	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	平均	一	一	一	一	一	一	一
生物	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	平均	一	一	一	一	一	一	一

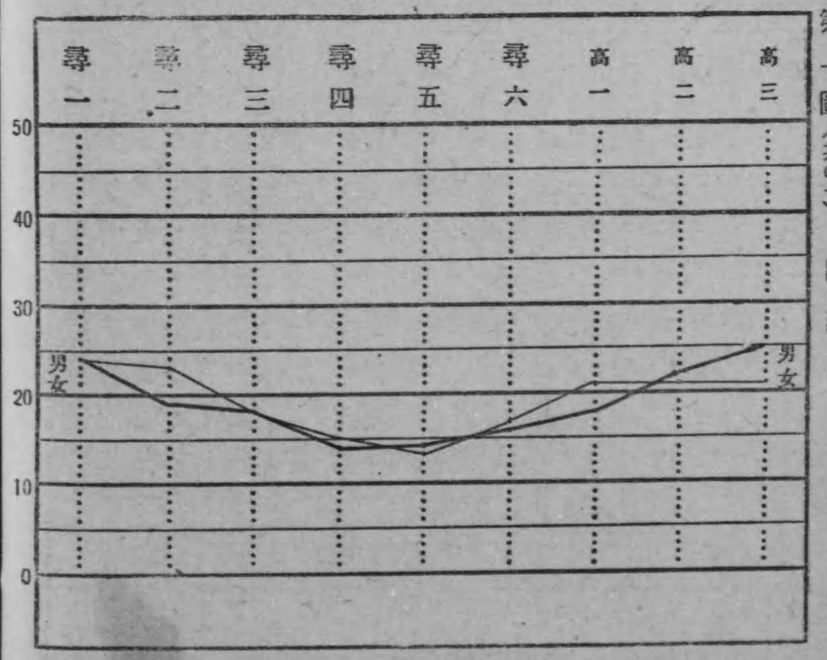
兒童の「一番惡イコト」と思つて居るところを、第一問の如く對象に依つて觀察すると、第一その優劣の順位は、

社會(五四%)　自己(一八%)　家庭(一八%)　學校(五%)　國家(五%)

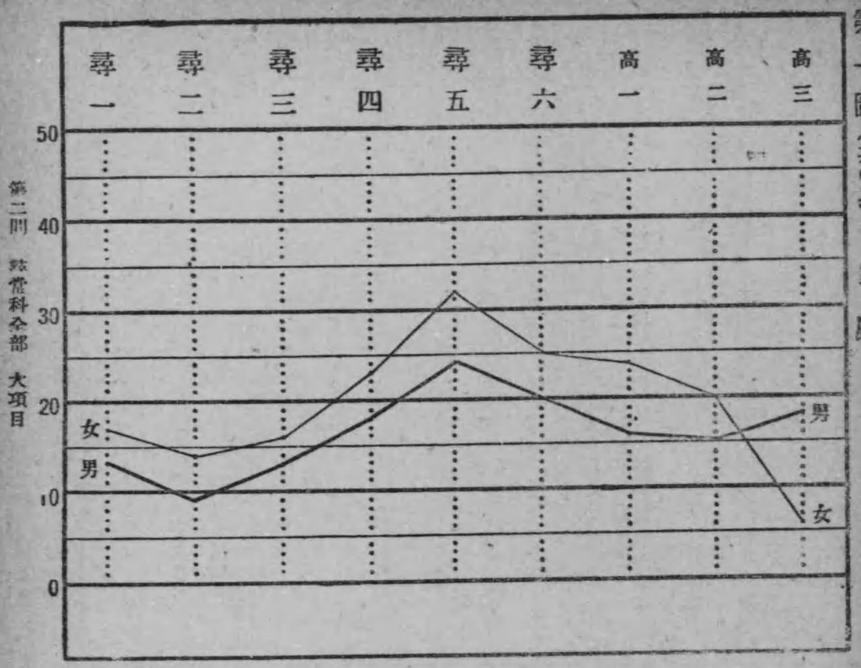
と云ふことになる。然かも社會に關するもの五四%は、他の自己以下の四大項目を合せた四六%より優ること實に八%である。第二にこれ等の大項目の各學年に於ける分配上注意すべきものは、自己は尋常一年の二四%から漸く下降の傾向を示し、四・五年に就て一四%、六年に於て一六%を示して居る。これに反して家庭は尋常一年の一五%、二年の一一%が漸く上つて、五年に二七%となり六年に二二%になつて居る。學校は各學年とも五%或は六%から四%に下り、國家は尋常四年に初めて現はれて一%を示したのが、現れる否や著しく上昇の氣勢を取つて、六年に一七%になつて居る。獨り社會は全く圖抜けて高まつて居り、尋常一年に既に五六%を示し、二年に六二%三年に六〇%、以下漸く下降して四・五・六年にそれ〳〵五四%・四五%・四二%を示して居る。

以下更にその意味を詳にする。

第一圖（其の二）　自己

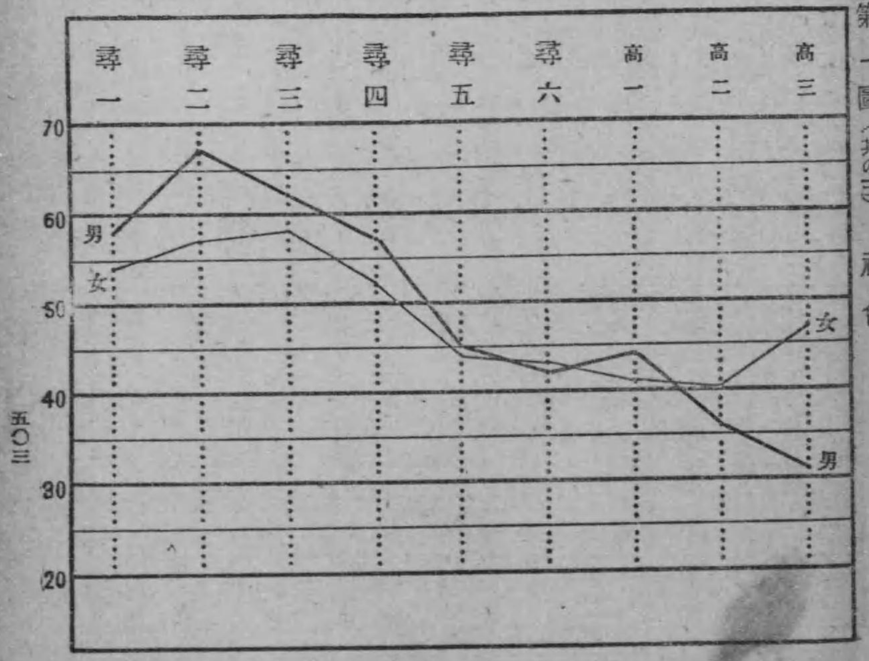


第一圖（其の二）　家庭

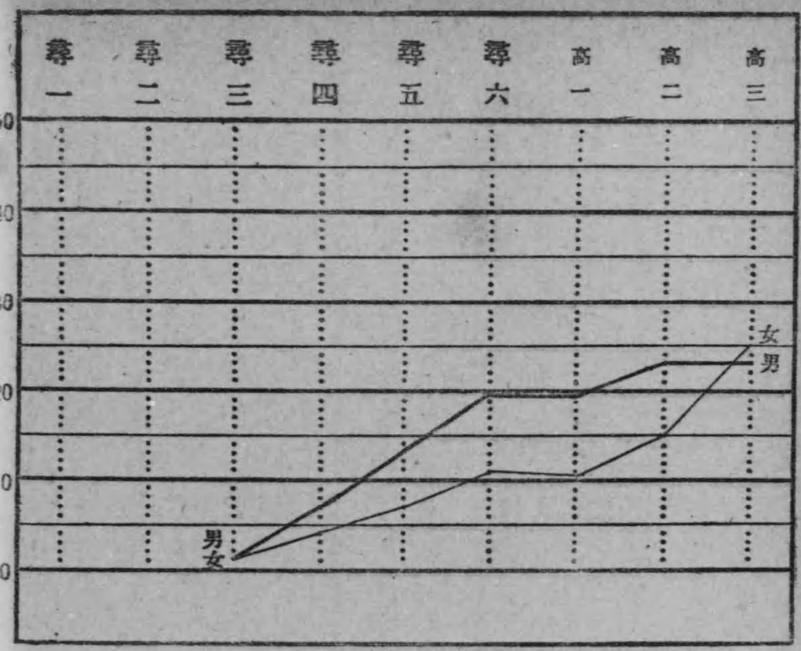


第二問　尋常科全部　大項目

第一圖（其の三）　社會



第一圖（其の四）　國家



第一圖に就いて觀察すると、先づ

●●自己に關するものは尋常一年から漸く下降し、五年に至つて最も低くなつて居るが、これが六年に於て僅に上らうとする氣勢を示して居るのは注意すべきことである。試に高等科を併せて見れば、果してこの傾向は漸く發揮せられて來て、高等三年は略尋常一年と同じ高さになつて居る。これを第一問に比較して見ると、尋常五年に於て最も低くなつて居ることは全く同じてある。男女は殆ど平行して居るが、男が尋常二年と高等一年に於て女子より上つて居る。（第一圖其の一參照）

●●家庭に關するものも尋常五年に於て最も高いことは注意すべきものである。然るに第一問に於ては、尋常三年に一度下降の傾向があるに反し、第二問に於ては尋常二年にこの傾向がある。又女は常に男に優つて居るのみならず、高等三年に至つては、男女は互に交つて、女子が男子より下つて居る。（第一圖其の二照參）

●●學校は男女とも殆ど尋常三年から六年まで、四%至六%の間を往來して居るのみで、全體として最も低いと云ふことの外何等特に注意すべきものがない。

●●社會は既に述べた如く全體として著しく高いが、尋常一年の五六%が、二年の六二%を頂點として、漸次に六年まで下つて居る。而して高等科に至つても、多少下降の傾向を維持して居るが、三年には聊か上らうとして居る。男女に就いては、尋常六年を除くの外、大體男は常に女よりも高くなつて居るが、高等三年は男女正反對に分れて居る。（第一圖其の三參照）

●●國家は尋常三年に於て初めて現はれるが、一旦現れた以上頗る鮮明に上つて行く傾向を示して居ることは注意すべきものである。これは高等科に至つても變らない。又男が常に女の上にあることも明かに見ることが出來て、尋常三年の男女一%は六年に至つて男一九%、女一〇%を示して居る。（第一圖其の四參照）次に

これを學年的に觀察すると、

●●●尋常一年は、各學年を通じて著しく優勢な社會の五六%が最も高いことは言ふまでもなく、その他は自己の二四%、家庭の一五%、學校の五%と順次に低く、國家は全く現れない。男女の比較は特に注意するほどのものがない。自己は男女全く同じく、家庭は女少しく優り、學校と社會は男少しく優つて居るのばかりである。

●●●尋常二年も、社會の六二%は比較するものがないほど高く、その他の自己・家庭及び學校の順位と高さは略一年に似て居て、自己及び家庭は少しく低い。又男女の比較は一年に同じであるが、自己は女が男に優り、

學校は男女同樣である。要するに尋常二年は一年と大勢に於て異るところがない。

尋常三年に至つても、尋常一・二年からの大勢は變らない。唯僅に國家の一%が現れたことが注意すべきものである。

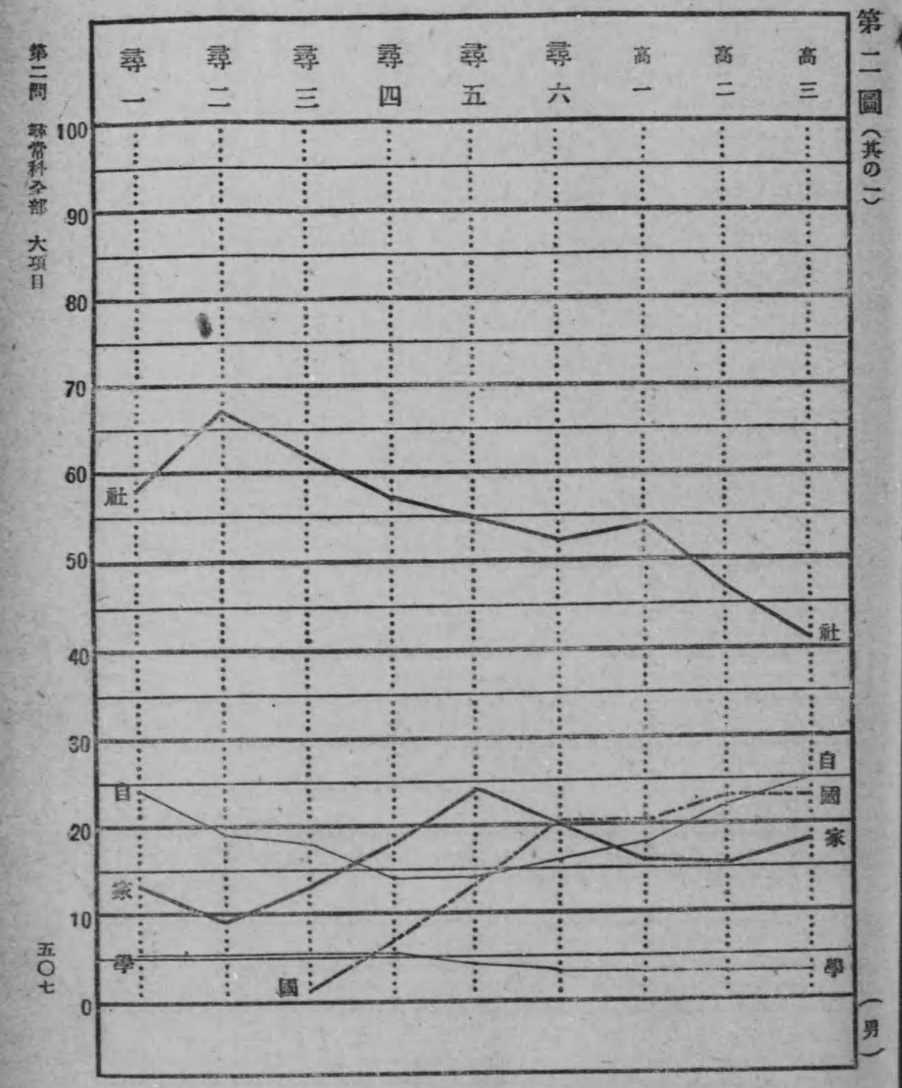
尋常四年は前三學年と漸く形勢を異にしようとする氣配を示して居る。前々からの社會の優勢は聊か下つて五四%になり、自己も一四%に下つて居るに反し、家庭と國家は聊か上つて行く勢を示して居る。男女の對照は自己と家庭に於ては、女は男に優つて居るに。

尋常五年になれば、四年に萠した傾向は漸く鮮明になり、社會は四五%に下つて居るが、家庭と國家は益々上つて來る。女は家庭に於て著しく男に優り、學校も少しく女が優つて居るが、國家は男は女よりも高い。

尋常六年は五年の傾向を發揮させて居る。社會は遂に四三%に下り、國家は一七%になつて居る。又女は國家を除くの外は何れも男より優勢であることも聊か注意すべきことである。

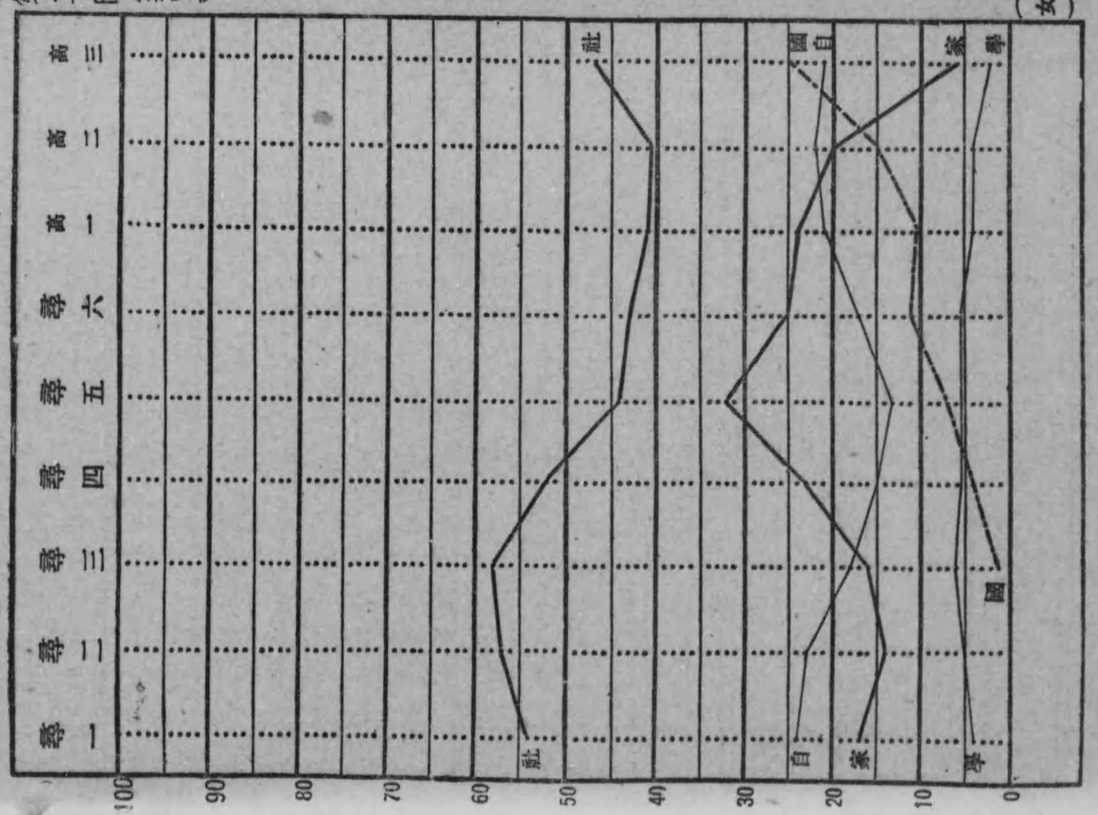
元來苛責は、兒童の惡感情、復讐心、阿諛、追從等極めて忌むべき心情を挑發して餘す所なきものである。之が爲臆病な兒童は益々臆病に、粗暴なるものは益々粗暴に、片意地なるものは益々片意地となり、此世にありとあらゆる罪惡の根源とも云ふべき二つの感情即ち憎しみの念と怖れの念とは、之が爲にまた盛々强められるのである。體罰などが教育の一部を成して居る間は、兩感情はいつまでも人間を支配するのである。（ウェルスター）

第二圖（其の二）

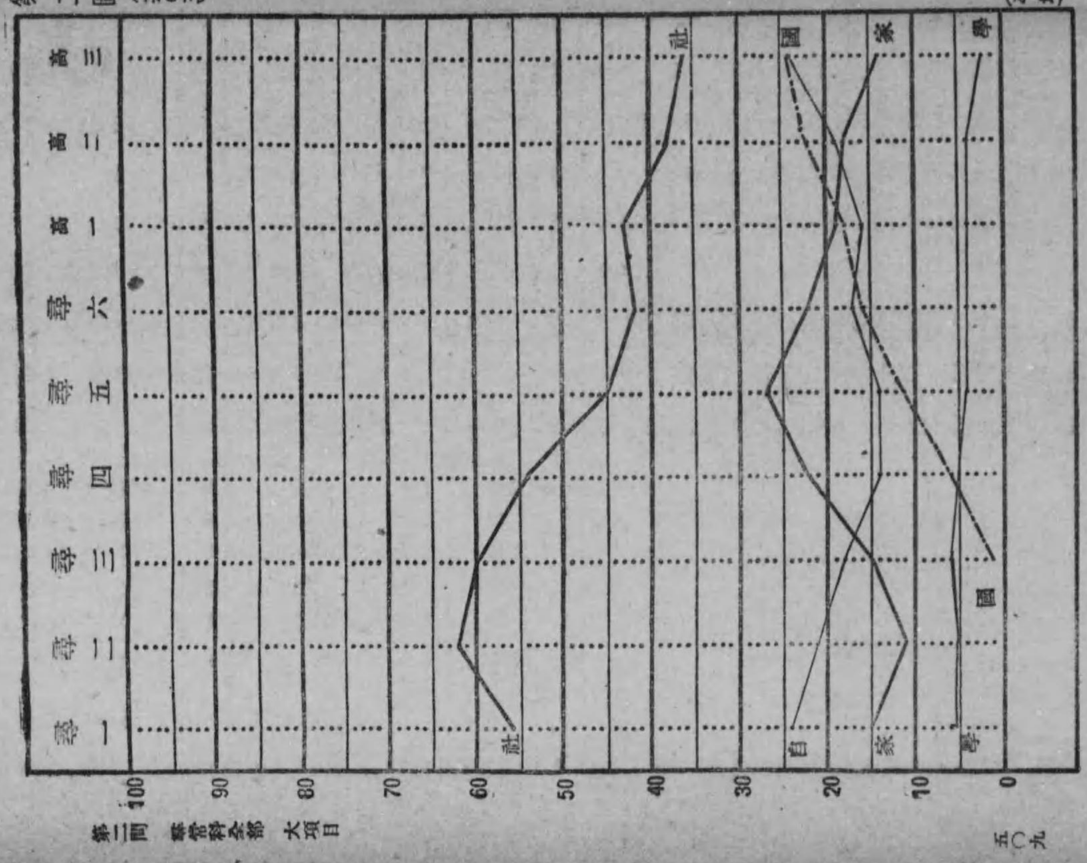


第二問　常識全部　大項目

第十一圖（其の二）



第十一圖（其の二）



上述の意義を一覽的に觀察するには、第二圖が便利てある。先づ男女の平均に就いて見るに、第一に、各大項目の順位は次の如く變化して居る。

尋一——社會	自己	家庭	學校	國家	
尋二——同	同	同	同	同	
尋三——同	同	同	同	同	
尋四——社會	家庭	自己	國家	學校	
尋五——同	同	同	同	同	
尋六——社會	家庭	國家	自己	學校	

卽ち尋常一年から三年までは第一問に同じく、大項目の順位に變化がなく、四年に至つて家庭が自己よりも優勢に至り、國家か學校よりも優勢になり、五年にもこの狀況を續け、更に六年に至つて國家が自己に取つて代ることになる。而して社會は獨り常に全く他の大項目と無關係なほど高くなつて居ることは、第一問とは頗る趣を異にするところであり、又注意を値するものである。

更にこれ等項目の大勢を關係的に見て行けば、社會の尋常二年を頂點とした大曲線は、三年以後に漸く下降して高等科までも續いて居るが、全體として四二%以上六二%まで上つて居るに對して、家庭が丁度これに對應するかの樣に、尋常二年を谷として上つて行く。又三年以後に漸く下つて行く自己と漸く昇つて行く國家の有樣等は、實に面白い關係を見せて居る。高等科に及んでは、何れも尋常科の傾向を續けて居る樣であるが、自己の再び上らんとする形勢、卽ち尋常四・五年を谷として、尋常一年と高等三年を兩端とする中低くの大曲線と、家庭の再び下らんとする形勢を示す外は、多くは前年の傾向を維持し發揮して居る。

> 學校には矢張り嚴格な制裁が必要である。但し之を外部から强ひずして、兒童の內部生活に要める。人を壓制的に取扱ふことは、取扱はれるものの不幸は云ふまでもなく、取扱ふ人も決して快くない。唯之を兒童の心に訴ふるのは、兒童の能力を覺醒するもので、決して之を抑壓するのではない。それ故にニイチエも『敎育者は解放を行ふの人なり』と云つた。（フェルスター）

三　各學年中項目

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
偸盜	六三四	三五一	九八五	八一一	五六八	一三七九	八六九	五六〇	一四二九	八六七	五六〇	一四二七	八六六	五六〇	一四二六	八六七	五六〇	一四二七	八六七	五六〇	一四二七
（社會）	五〇四	五二九	一〇四三	三四六	五四一	八八六	五一七	五二六	一〇四三	五〇五	五二六	一〇三一	五〇五	五二六	一〇三一	五〇五	五二六	一〇三一	五〇五	五二六	一〇三一
不孝	九四三	八九〇	一八三三	一三一三	九四四	二三五七	七六九	六八二	一四五一	七〇一	六八二	一三八三	七〇一	六八二	一三八三	七〇一	六八二	一三八三	七〇一	六八二	一三八三
（家庭）	八六六	七九一	一六五七	三五八	二四七	六〇五	二七三	二七五	五四八	二七八	二七五	五五三	二七八	二七五	五五三	二七八	二七五	五五三	二七八	二七五	五五三
嘘嘩	一一二	二五	一三六	一四六	三一〇	二一二	二六七	四七九	七四六	二三五	四七九	七一四	二三五	四七九	七一四	二三五	四七九	七一四	二三五	四七九	七一四
（社會）	一〇七	九三	二〇〇	一七五	三九八	一五五三	一二九	一〇三	二三二	一二九	一〇一	二三〇	一二九	一〇一	二三〇	一二九	一〇一	二三〇	一二九	一〇一	二三〇
惡戲	三	七	一〇	一〇	五	一五	四〇	一七	五七	八	一九	二七	八	一九	二七	八	一九	二七	八	一九	二七
（自己）	一三四	一〇八	二四二	一一二	一〇五	二一七	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一
虛言	一〇四	九三	一九七	一二六	一〇三	二二九	一〇一	八五	一八六	一〇四	八六	一九〇	一〇四	八六	一九〇	一〇四	八六	一九〇	一〇四	八六	一九〇
（社會）	一四七	一二五	二七二	一六四	一三五	三〇〇	一三五	一一四	二四九	一三七	一一四	二五一	一三七	一一四	二五一	一三七	一一四	二五一	一三七	一一四	二五一
迷惑	三	七	一〇	一〇	五	一五	四〇	一七	五七	八	一九	二七	八	一九	二七	八	一九	二七	八	一九	二七
（國家）	一三四	一〇八	二四二	一一二	一〇五	二一七	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一
不忠	一三四	一〇八	二四二	一一二	一〇五	二一七	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一	一九八	一四三	三四一
怠惰	（自己）																				

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
浪費	(自己)	六	六	一二	五	四	九	四	一	五	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一八	一四	三二
不誠實	(自己)	一	四	五	一	四	五	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	一二	一八
名譽心	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不注意	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
怠惰	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
生物	(生物)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
他人の財物	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
非修養	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
教訓	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
順従	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
口律	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
悪規	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
社会正	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
直進	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不忠不孝	(国家)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
則	(学校)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
戯	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
他人の身体	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不作法	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
作法	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
師の教を守らぬ	(学校)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
虐待	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
労働	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
病気	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
同情	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
貪慾	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不愛家	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
浪費	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
放火	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
名誉を傷つける	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家事を手伝はぬ	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
面を欲はぬ	(学校)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不誠面目	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
無気力	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
怠惰	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
無気力	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
食慾	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
情慾	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家庭	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
法律	(国家)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
火	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
人の名誉を傷つける	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家事を手伝はぬ	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
面を欲はぬ	(学校)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
不誠面目	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
無気力	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
怠惰	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
無気力	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
食慾	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
情慾	(自己)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家庭	(家庭)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
法律	(国家)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
火	(社会)	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二

第二問　尋常科全部　中項目

| 中項目 | | 不誠実 | 不信用 | 自己利益 | 虚栄 | 不忠恩 | 不信義 | 虚偽 | 怠惰 | 不注意 | 不作法 | 不節制 | 不品行 | 不親切 | 不公平 | 不正直 | 不従順 | 不勉強 | 不規則 | 不整頓 | 不経済 | 不養生 | 不摂生 | 不潔 | 不孝 | 不和 | 不和合 | 不和睦 | 不和親 | 不和順 | 不和平 | 不和善 | 不和悪 | 不和争 | 不和闘 | 不和喧嘩 | 不和口論 | 不和乱暴 | 不和粗暴 | 不和残酷 | 不和冷淡 | 不和無情 | 不和薄情 | 不和無礼 | 不和失礼 | 不和無作法 | 不和不行儀 | 不和不品行 | 不和不親切 | 不和不公平 | 不和不正直 | 不和不従順 | 不和不勉強 | 不和不規則 | 不和不整頓 | 不和不経済 | 不和不養生 | 不和不摂生 | 不和不潔 | 不和不孝 | 不和不誠実 | 不和不信用 | 不和自己利益 | 不和虚栄 | 不和不忠恩 | 不和不信義 | 不和虚偽 | 不和怠惰 | 不和不注意 | 不和不作法 | 不和不節制

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
不悌	一	一	一	一	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	一	二	一	二	二	二
他人の身體	二	一	二	一	一	一	二	一	二	二	一	二	一	二	一	一	一	一	二	一	二
惡戲(社會)	二	二	二	一	一	一	二	二	二	二	二	二	一	一	一	一	一	一	二	一	二
反校則	二	一	二	二	一	二	二	一	二	二	一	二	一	一	一	一	一	一	二	一	二
不忠不孝																					
友達	二	二	二	二	二	二	二	二	二	四	二	三	六	四	五	二	一	一	一	一	一
不正直																					
社會の安寧秩序を害す	一		一	一	一	一	二	一	二	一	一	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一
不規律																					
偸盜																					
不孝																					
喧嘩																					
不作法																					
虐待																					
迷惑																					
虛言																					
惡戲(自己)																					
師の數を守らぬ																					
惡　戲(社會)																					
破　壞																					
他人の身體																					
反校則																					
不修養																					
不作法																					
不從順																					

第二問の中項目八十九を、正解總數の百分の一以上を取つ　數の多少に依つて排列すると、

偸盜　不孝　喧嘩　惡戲(自己)　虛言　迷惑　不忠　怠惰　虐待　師の數を守らぬ
不作法　不悌　他人の身體を害す　惡戲(社會)　反校則　不忠不孝　友達　不正直　社會の安寧秩序を害す　不規律

の十九項目が得られる。けれども第一問の場合に於けると同じく、これ等の項目の間及びこれ等の項目とそれ等以外の項目との間に内容の重複して居るものがあらうと思ふ。

五　學年別主要中項目

	一年				二年			
	解答數		百分比		解答數		百分比	
	男女計	男	女	平均	男女計	男	女	平均
喧嘩	九四三	八九〇	一八三三	二三	喧嘩	二三二	九四四	二三
不孝	五〇四	五二九	一〇四三	一三	偸盜	一八二	八八八	一二
偸盜	六二四	三五二	九八五五	一二	喧嘩	一七九	一二五	一二
惡戲(自己)	三八六	三五七	六三七	九	惡戲(自己)	一六三	一四九	一三
虐待	一六三	一四九	三一二	四	迷惑	一四二	一〇八	一三
怠惰	一三四	一〇八	二四二	三	不作法	一四七	九三	一三
迷惑	一四七	九三	二四〇	三	虐待	一〇四	一二二	二
虛言	一〇四	一二二	二二六	二	怠惰	九一	八三	二
友達	九一	八三	一七四	二	惡　戲(社會)	八八	七三	二
師の數を守らぬ	八八	七三	一六一	二	師の數を守らぬ	八五	五八	一
惡　戲(社會)	八五	五八	一四三	二	反校則	七九	七八	一
破　壞	七九	七八	一五七	二	友　達	九〇	三四	二
他人の身體	九〇	三四	一二四	二	社會の安寧秩序を害す	七三	五〇	一
反校則	七三	五〇	一二三	二	不規律	七七	六六	一
不修養	七七	六六	一〇三	一	破　壞	五四	二九	一
不作法	六四	二九	九三	一	他人の身體	三一	一四	一
不從順	三一	一四	七八	一	不悌	二九	一三	一

	三年				四年			
	解答數		百分比		解答數		百分比	
	男女計	男	女	平均	男女計	男	女	平均
偸盜	二三二	九四四	三四七	二五	偸盜	八六七	六〇四	一四七一	二〇	一六	一七
喧嘩	一六九	八九	三五八	一二	喧嘩	七六七	六五八	一三五七	一八	一七	一七
不孝	一四六	八二	三四六	一二	不孝	五一	五二六	一〇四三	一三	一四	一三
虐待	一四二	八六	三二八	一二	虐待	二一三	二六七	四七九	五七	七	六
迷惑	一三五	八九	三四四	一二	惡　戲(自己)	二七三	二三六	四〇九	六	四	五
師の數を守らぬ	一二七	八六	三〇	一二	虛言	一五五	一二四	二七九	四	三	三
不作法	一二二	八二	三〇	一二	師の數を守らぬ	一六四	一四六	三一〇	三	三	三
怠惰	一一二	八二	二四	二	迷惑	一三一	一四六	二六七	二	三	三
反校則	一〇二	八七	二〇	二	不作法	一二二	一一四	二三六	二	二	二
惡　戲(社會)	九〇	八〇	一七〇	二	怠惰	九三	八七	一八〇	二	二	二
友　達	八二	七四	一五六	二	反校則	九〇	八〇	一七〇	二	二	二
社會の安寧秩序を害す	一〇三	三三	一三四	二	惡　戲(社會)	九八	六二	一六〇	二	二	二
不規律	四六	七〇	一一六	一	友　達	六四	八四	一四八	一	二	二
不　悌	四五	七一	一一六	一	社會の安寧秩序を害す	一〇三	三三	一三四	二	一	二
不正直	四二	六七	一一三	一	不規律	四六	七〇	一一六	一	二	一
他人の身體	三九	六〇	九九	一	不　悌	四五	七一	一一六	一	二	一
					不正直	四二	六七	一一三	一	二	一
					他人の身體	三九	六〇	九九	一	一	一

第二回　春季科全部　申項目

| 四年 | | |

六　各學年最優勢中項目

	一年		二年		三年		四年		五年		六年		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
喧嘩	三	三	三	三	七	七	一〇	一三	一六	一六	四	三	一三	一三
偸盜	一五	一〇	一三	一五	一〇	一三	一五	一八	二〇	一九	一七	一三	一五	一三
不孝	一三	一三	七	一三	一四	一三	一八	二〇	二四	二三	一七	一四	一四	一四

第二問に於て、各學年最優勢中項目を一つづゝ數へると、

偸盜　不孝　喧嘩

の三つが得られる。今これ等の項目が學年の進むにつれて生ずる變化を觀ると、先づ、

偸盜を一番惡いとする傾向は、男子は遙に女子より優勢である。而して男子の最も高いところは尋常四年で二五%を示し、女子は六年で、二〇%である。四年までは男女共に高まつて行くが、男子は五年から漸く下つて、高等科に至つてもこの傾向が續いて居る。女子も六年以後は漸く下つて行く。次に、

不孝に就ては、男子は常に女子より劣つて居る。尋常二年は最も低く、五年が最も高い。高等科に至つても共に平行して漸く下る。最後に、

喧嘩は、男女互に交りながら並び進んで居るが、男子は尋常二年に於て聊か女子より優勢である。而して尋常一・二年は男女共に最も高く、三年からは急劇に下り、二年の平均二五%は、三年以後一七%・一一%・六%・三%となり、高等三年に至つては百分の一にも達しない。

七　各學年主要小項目

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
喧嘩する	九四一	八八九	一八三〇	一三〇八	九四一	二二四九	七六五	五八五	一三五六	七三二	四五九	一一八一	六四三	五〇〇	一一四三	三七九五	三一〇〇	六八九五			
盜み	八五	六九	一五四	五五	一〇一	一九六	一三一	一四四	二六五	二三〇	二三〇	四六〇	一四一	八三	二二四	七〇七	四一九	一一五六	三七九八	六二九八	一〇〇〇
不孝	一〇三	一〇九	二一二	一六五	一四五	三〇八	二一二	二六七	四七九	一八二	二三五	四一七	一三九	一六一	三〇〇	一九七	二三八	四二五	一二〇〇	一〇〇〇	二二〇〇
親に心配をかける	一八二	一三七	三二九	六一	八五	一四六	一〇五	九四	一九九	一九一	一五九	三五〇	一九七	一三三	三三〇	一四一	一五一	二九二	八三五	九一六	一七九一
泥棒	九九	七二	一七一	一二七	一三三	二五〇	一一七	一三〇	二四七	二一三	八七	二〇〇	一三〇	一〇三	二三三	八八	三〇〇	一一八八	八三五	九一六	一七九一
不忠	三	五	八	一〇	四	一四	三三	二四	五六	一四三	六九	二一二	二二三	一一三	三四五	一四五	八三	二二八	一四七五	一〇四七	二五二二
親の教を守らぬ	六四	一三	一八五	七三	一二九	一九二	一三一	一六二	二九三	八四	一四七	二三一	七七	三三	一一〇	四七九	一八二	六〇一	二四七五	一二四五	三七二〇
惡戲すること	一六五	一三五	三〇〇	一三七	一四六	二七三	一四六	一六一	三〇七	一四三	一〇八	二五一	一四四	一三	二五七	六四	一四	七八	六三五	四三五	一〇六八
不忠不孝																					
親の命に反く	四九	三八	八七	五五	七一	一二六	七八	六八	一四六	六八	一四五	二一三	一四	一三	二七	三〇	三三	六三	七七	六九	一四六
不正直	三	一一	一四	二九	三六	五五	六〇	六三	一二三	七七	一四五	二二二	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
人を苛める	七七	九〇	一六七	五九	一〇七	一六六	五三	八〇	一三三	五五	一〇四	一五九	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
不勉强	七五	六八	一三三	六五	七六	一四一	六二	五八	一二〇	四四	四〇	八四	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
石投げ	一四九	五九	二〇八	一三一	七九	二一〇	六四	四〇	一〇四	一九	二六	四五	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
不作法	五〇	二〇	七〇	三五	一九五	五九	六一	四二	一〇三	二六	一五	四一	二七	一三	四〇	二九	一三	四二	二一七	一三九	三五六
兄弟喧嘩	一一	一六	二七	二三	二六	四九	二六	三五	六一	一四八	五八	二〇六	一〇四	六四	一六八	九一	三八	一二九	五四八六	四九四四	一〇三八
先生の命をきかぬ	一五	二四	三九	六〇	四二	一〇二	四八	五五	一〇三	四七	四八	九五	二三	一四	三七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
人殺	二一	六	二七	一七	五九	一七六	六四	二六	九〇	一四	七九	二三	一四	一三	二七	一四	一三	二七	一四五	一四〇	二八五
樂書	三三	三七	七〇	七六	六〇	一三六	五一	二八	七九	三五	一四	四九	一四五	一三五	二八〇	一四五	一三五	二八〇	一四五	一三五	二八〇
ばくちするのがいけません	二一	一九	四〇	三五	一六	五一	一六	一〇	二六	九	一〇	一九	一四五	一三五	二八〇	一四五	一三五	二八〇	一四五	一三五	二八〇

小項目に就いて、正解總數の百分の一以上を數の多い方から排列すると、

喧嘩する	盜み	不孝	虛言を云ふ	親に心配をかける	泥棒	不忠	親の教を守らぬ
惡戲する	不忠不孝	親の命に反く	不正直	兄弟喧嘩	先生の命を用ひぬ	人殺	樂書

の二十が擧げられる。これ等項目の中、及びその他の項目との間に於て、内容上の重複のあること、及び中項目と主な點に於て一致するところのあるのも、前に既に斷つた通りである。

八　各學年最優勢小項目

各學年に於て最も優勢な小項目を擧げると、

	一年	二年	三年	四年	五年	六年	合計
喧嘩する	男 女 平均	男 女 平均	男 女 平均	男 女 平均	男 女 平均	男 女 平均	男 女 平均
盜み	三 七 一〇	三 一〇 二	三 三 三	三 三 三	三 三 三	三 三 三	三 三 三

喧嘩する　盜み

の二つである。即ち中項目に於て既に見たところである。

喧嘩に就いては、その傾向は殆ど中項目の場合と同じである。即ち男女の並進・優劣、學年に於ける變化等皆同じである。殊に尋常四・五年は女子は男子より優勢であることも全く一致して居る。

盜みに就いても、大體中項目の場合と同樣であるが、唯尋常四年に於て著しき低下を示して居る。

九　各部大項目

		男						女					
		社會	家庭	自己	國家	學校	生物	社會	家庭	自己	國家	學校	生物
一年	I	五七	五五	二四	二三	四	一	四四	五一	一九	一一	四	一
	II	五五	五二	二三	二一	四	一	四五	五一	一九	一一	四	一
	III	五五	五二	二三	二一	四	一	四五	五一	一九	一一	四	一
二年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一	五六	六一	二六	二三	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一	五六	六一	二六	二三	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一	五六	六一	二六	二三	六	一
三年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一	五九	六二	二七	二四	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一	五九	六二	二七	二四	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一	五九	六二	二七	二四	六	一
四年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一	六〇	六三	二八	二五	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一	六〇	六三	二八	二五	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一	六〇	六三	二八	二五	六	一
五年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一	六一	六四	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一	六一	六四	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一	六一	六四	二九	二六	六	一
六年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一	六二	六五	三〇	二七	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一	六二	六五	三〇	二七	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一	六二	六五	三〇	二七	六	一

		平均					
		社會	家庭	自己	國家	學校	生物
一年	I	五三	五五	二三	二一	四	一
	II	五五	五二	二三	二一	四	一
	III	五五	五二	二三	二一	四	一
二年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一
三年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一
四年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一
五年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一
六年	I	六三	六〇	二九	二六	六	一
	II	六二	六〇	二九	二六	六	一
	III	六二	六〇	二九	二六	六	一

9 大項目が各部の間に於て如何なる差異があるか、その比較を試みると、

●●自己に就いては、尋常一年に於て第三部最も高く第二・第一部これに次いで居るが、二年・三年の間は殆ど一致し、四年に至つて第三部卿か劣つて居る。かくして五年に至つては第一部最も高く、第二・第三部これに次いで居るが、六年には再び第三・第二・第一の順に復し、高等科に至つて又更に第一・二・三部の順位となる。從つてこの三者の間に極めて著しき傾向を視ることが出來ない。全體としての傾向は尋常一年より漸く下り、三・四・五に於て最も低く、六年から高等科に至つて再び高まらんとして居る。

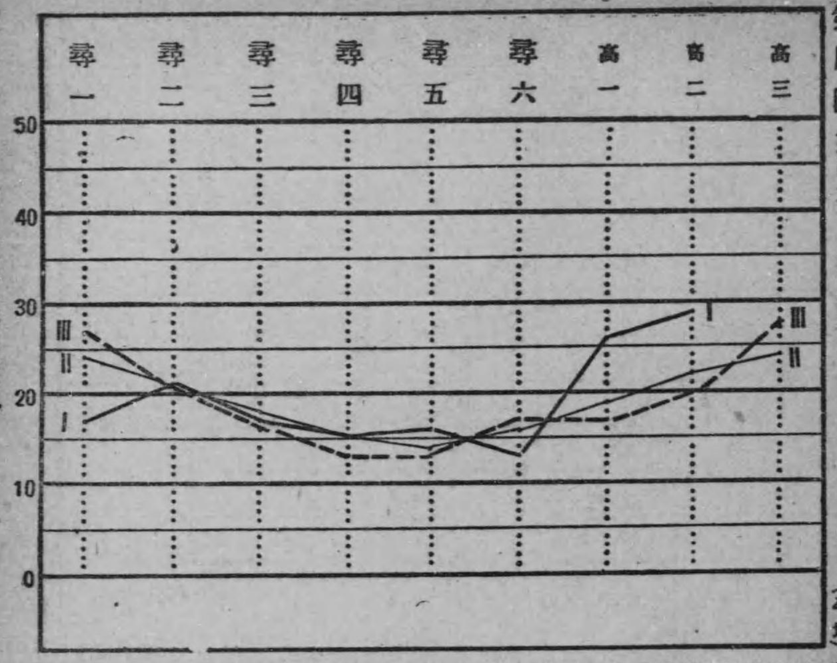
●●家庭に關しては、三者の順位が頗る明である。即ち尋常一年より六年に至るの間、常に第一・第二・第三部の順である。唯高等科に至つて多少錯綜して來る。全體の傾向は尋常二年・三年最も低く、四年を經て五年に至つて頂上に達し、六年から高等科にかけて下降する。

●●社會に關しては、大體第三・第二・第一部の順序を以て進んで居る。殊に第三部の二・三・四年の高さと、第一部の四・五・六年の低さは注意すべきものである。全體としての傾向は、二・三年に於て最も高く、以後漸く降つて來る。高等科は少しく錯綜して居る。

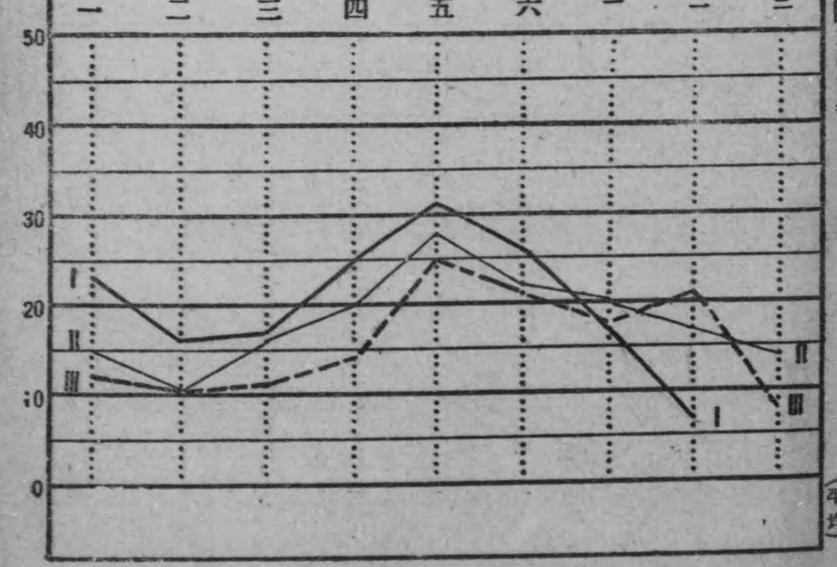
●●學校に就いては、三者平行して、二%乃至六%の間を進むと云ふの外、特に言ふべきことがない。その順位も尋常三年以前は錯綜するが、四年からは第三・第二・第一部となつて居る。

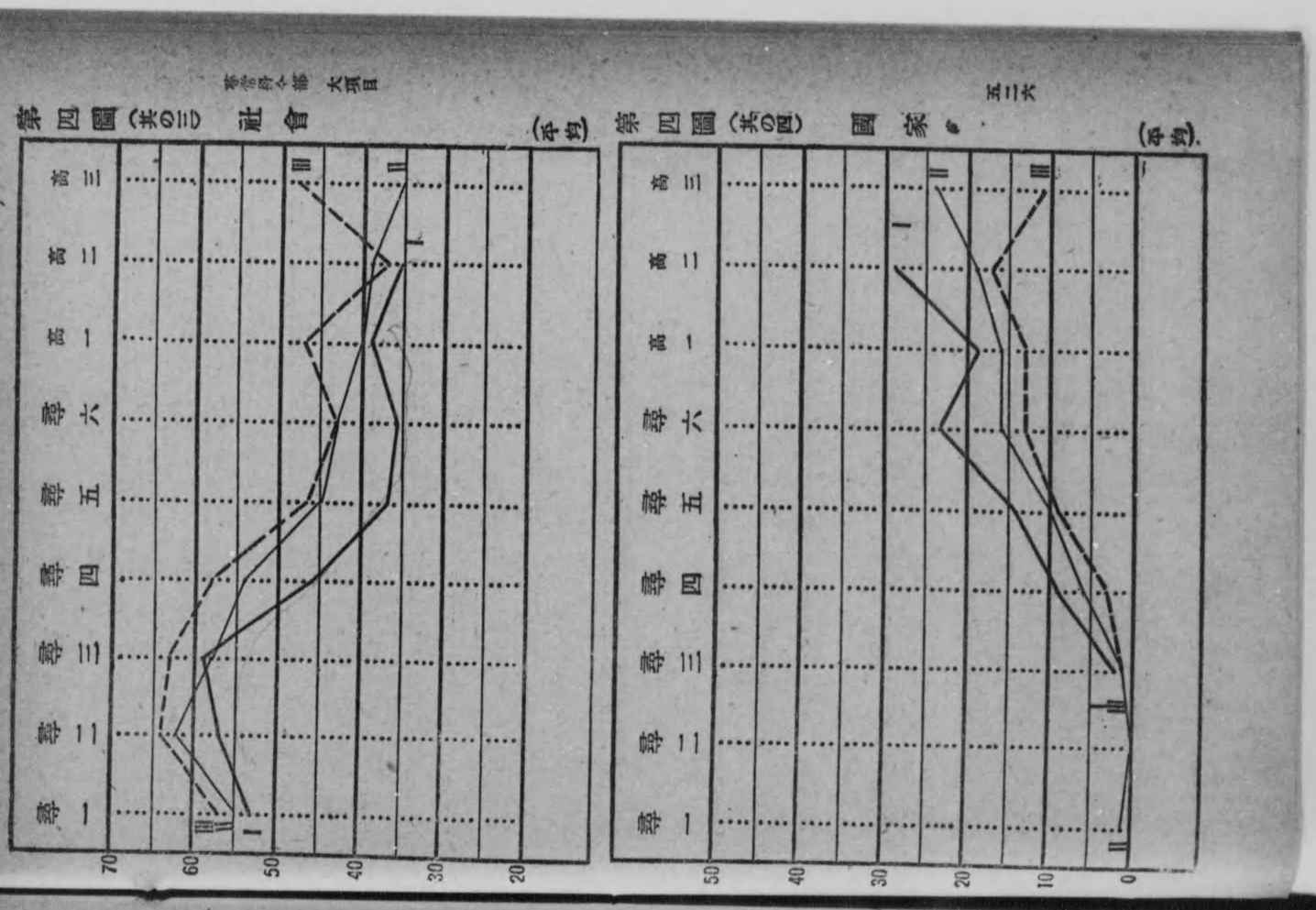
●●國家に關するものは、各部共に尋常一・二年に於て注意すべきものはないが、尋常三年から現はれて、四年以後の傾向は、第一・第二・第三部の順序を以て、可なり急劇に向上して行く有樣が見える。

第四圖（其の一）　自己　（平均）



第四圖（其の二）　家庭　（平均）





一〇 各部中項目

第二問 常識各部中項目	平均			女			男		
	嗤不孝	盜忠直	偽不忠	嗤不孝	盜忠直	偽不忠	嗤不孝	盜忠直	偽不忠
一年 I	三二	三二	二三	三七	三二	二三	三八	三二	二三
一年 II	四二	四二	三四	五〇	四二	三六	四二	四二	三四
一年 III	五二	五二	四二	六〇	五二	四二	四二	五二	四二
二年 I	四四	四二	三四	五〇	四二	三四	四二	四二	三四
二年 II	五二	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
二年 III	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
三年 I	六六	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
三年 II	五二	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
三年 III	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
四年 I	五二	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
四年 II	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
四年 III	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
五年 I	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
五年 II	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
五年 III	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
六年 I	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
六年 II	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二
六年 III	六〇	五二	四二	六〇	五二	四二	五二	五二	四二

		一年			二年			三年			四年			五年			六年		
		I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III
偸盜		八	一五	一〇	一四	一六	一四	一一	一九	一六	一三	一三	一〇	一六	一九	一〇	一四	一七	一〇
不忠																			
不正直																			
不忠不孝					一	一		一	六	一	九	二	一	一〇	六	一	八	七	一

主要中項目不孝・喧嘩・偸盜・不忠に就いて比較を試みると、

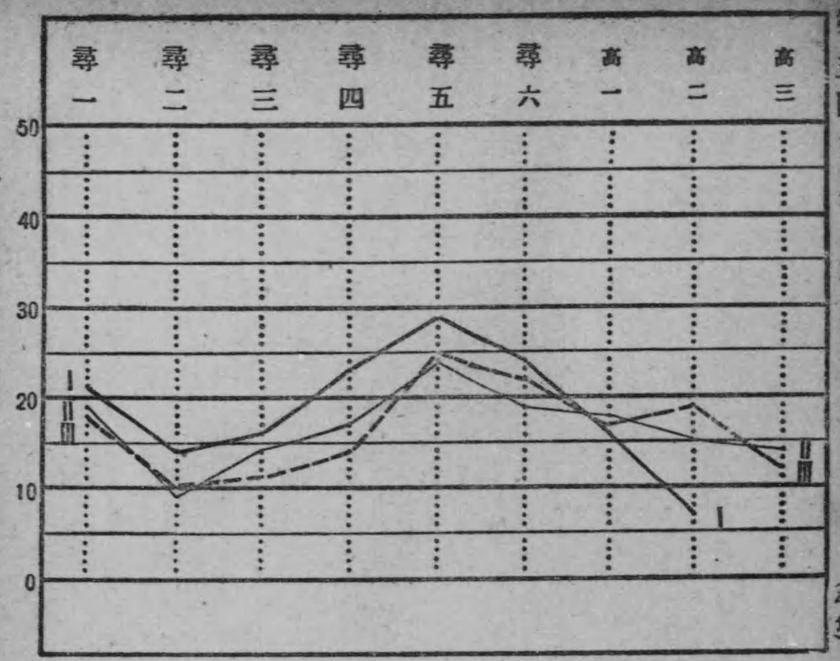
不孝に就いては、第二・第三部は大方平行して高低して居るが、獨り第一部は尋常科を通じて優勢を示して居る。高等科に至つては、この傾向は反對になつて居る

喧嘩は第三部は他の二部より稍優勢と稱することが出來る。その方向も尋常一年を除けば、三者殆ど平行して居る。

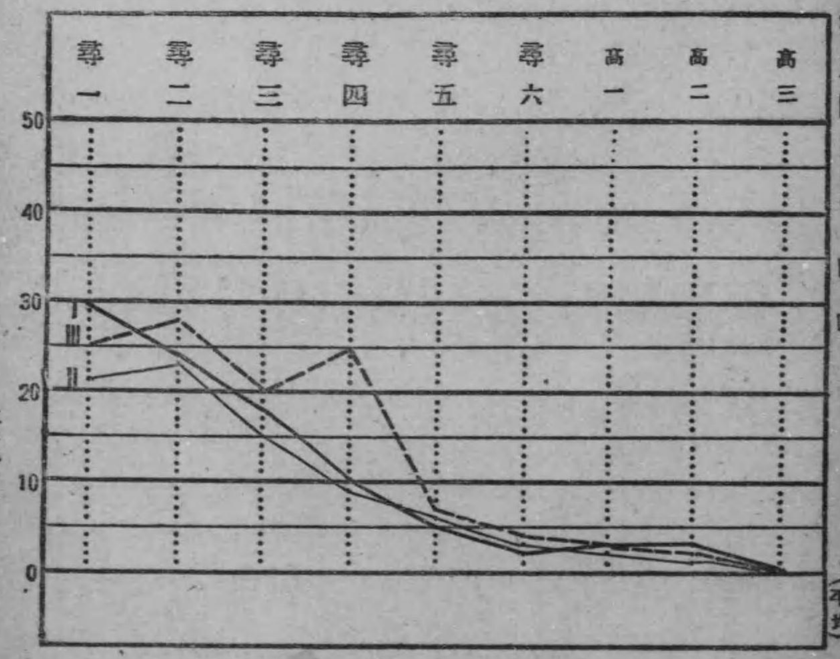
偸盜は三者の方向に大なる差異はないが、第二・第三部より優勢である。

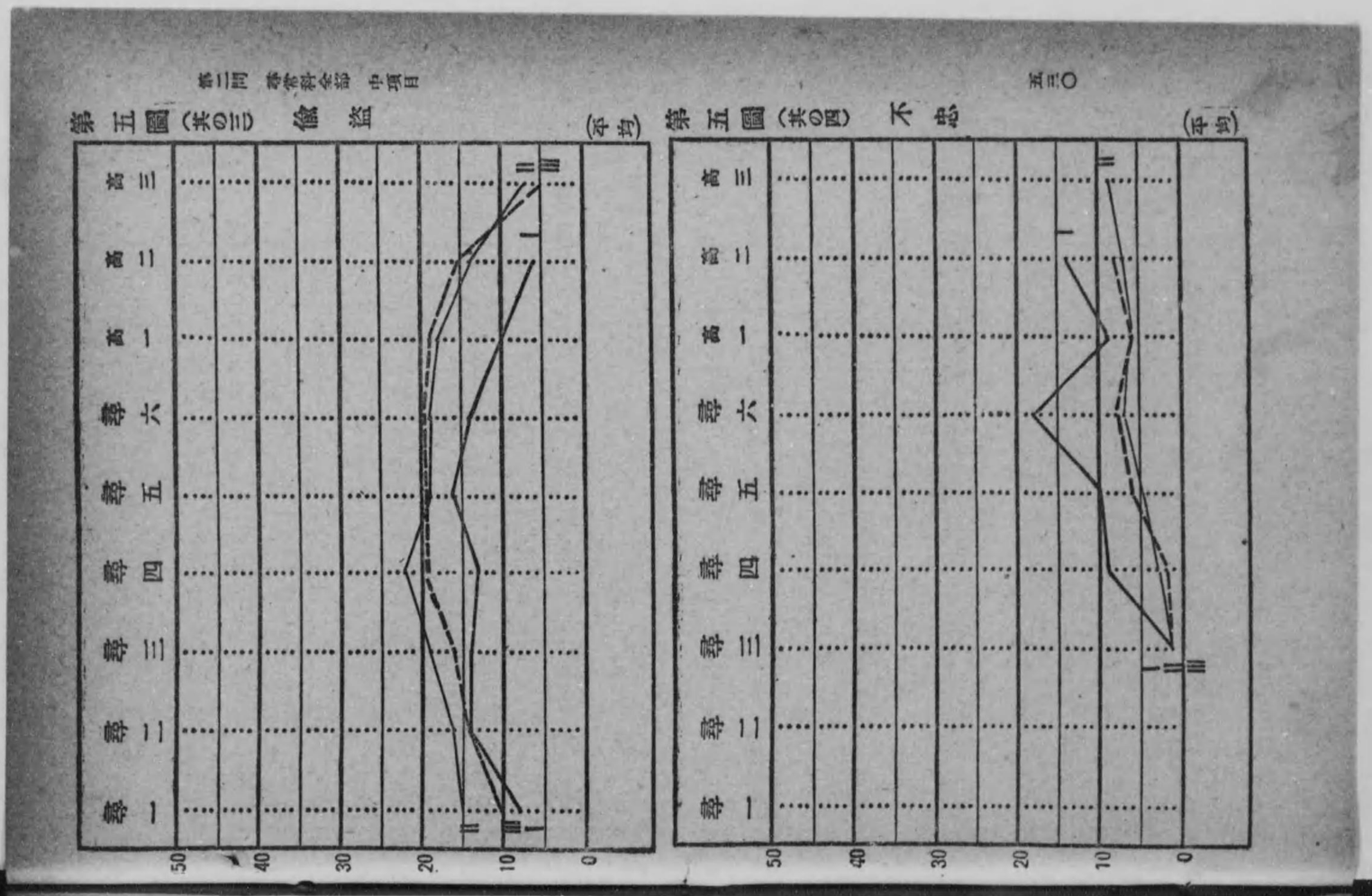
不忠は各部とも尋常三年から現れて居るが、第二・第三部は殆ど平行して居るに反し、第一部はその方向も變化多く、且つ他の二部より著しく優勢になつて居る。

第五圖（其の一）　不孝



第五圖（其の二）　喧嘩





第三　解答（不當）の整理

一　各學年不當其一

第三問 善惡判斷全部 不當大項目		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
總數		五四	四三	九七	五四	五〇	一〇四	六〇	四八	一〇八	四二	四六	八八	四三	五六	九九	四六	五〇	九六	二七四	二五三	五二七
合計（不當其一）		六	三	九	五	三	八	七	六	一三	一〇	八	一八	一七	一〇	二七	一五	九	二四	六五	四五	一一〇
自己	（一）		二	二	一	一	二	二		二	一	二	三	一	四	五	二	三	五	八	一一	一九
家庭	（二・三）					一	一	一	四	五	一〇	一〇	二〇	一四	一二	二六	一二	一七	二九	四七	六四	一一一
學校	（一）	四	二	六	三	五	八	一〇	二	一二	一五	一三	二八	一三	一三	二六	一一	一二	二三	一〇六	八七	一九三
自己家庭		一		一				二		二		一	一	四		四		一	一	八	二	一〇
自己學校								一		一										一		一
自己社會		六	一	七	四	一	五				一		一				三	八	一一	一九	一〇	二九
自己國家	（一）													一		一				一		一
家庭學校		一〇	一〇	二〇	一〇	一五	二五	一〇	一五	二五	一四	一四	二八	一三	一二	二五	一二	一六	二八	七五	八二	一五七
家庭社會		一〇	九	一九	三	一	四	二	七	九	四	三	七	一	三	四	二	二	四	三一	二五	五六
家庭と國家																						
學校と社會	（一・二）							二		二	一	一	二	一		一		一	一	四	二	六
學校國家	（二・三）													一		一		一	一	一	一	二
社會學校	（二）														一	一		一	一	一	一	二
社會國家														一		一		一	一	一	一	二
社會生物	（三）																			一		一

學生は善き健康狀態を訓練し善き訓練に依つて有能の人となる。彼は勿自ら上達したる光榮を感ずべし。勿自ら創作し又發見したるが故に幸福なり。生徒の完成したる仕事は全く生徒自身のものなるを以て自己の强さを自覺す。（サーチ）

一　各學年不當其一

		男	女	計
一年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
二年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
三年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
四年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
五年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
六年	男	一三一		
	女		一三一	
	計			二六二
合計	男	七八六		
	女		七八六	
	計			一五七二

不當其一の合計は一五七二で、兒童總數の約百二十分の一であるが、これも第一回の場合に比して著しく少い。その中注意すべきものは四百二（一〇五四%）さびしい　寂しい　はづかしい　恥かしい　殘念　殘念

二　各學年不當其二

		男	女	計
一年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
二年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
三年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
四年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
五年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
六年	男	一一一		
	女		一一一	
	計			二二二
合計	男	六六六		
	女		六六六	
	計			一三三二

不當其二の合計は一三三二で、兒童總數の約七十分の一に當つて居るが、これは第一回の場合に比して著しく少い。その中特に注意すべきものは、先づ家庭及び學校に關するもの三百三十二（兒童總數の約百七十分の一）で、その他」社會の百七十四などである。

三　各學年不當其三

		自己家庭	家庭社會	社會國家	自己家庭社會	家庭社會國家	自己家庭國家	神佛國家
		一	一	一	一	一	一	一
一年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
二年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
三年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
四年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
五年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
六年	男	一	一	一	一	一	一	一
	女	一	一	一	一	一	一	一
	計	二	二	二	二	二	二	二
合計	男	六	六	六	六	六	六	六
	女	六	六	六	六	六	六	六
	計	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二

四　各學年不當其四

		見當らぬ	總數
一年	男	四三一	四三一
	女	三一	三一
	計	四六二	四六二
二年	男	四三〇	四三〇
	女	四六六	四六六
	計	八九六	八九六
三年	男	四一七	四一七
	女	四三一	四三一
	計	八五一	八五一
四年	男	四一七	四一七
	女	四三一	四三一
	計	八五一	八五一
五年	男	四一七	四一七
	女	四三一	四三一
	計	八五一	八五一
六年	男	四一七	四一七
	女	四三一	四三一
	計	八五一	八五一
合計	男	二五〇二	二五〇二
	女	二五一八	二五一八
	計	五〇二〇	五〇二〇

合計不當其二　同題反覆二回　おそろしい　恐ろしい　きらひ　嫌ひ

第三問の整理

今や嚴密なる科學者でさへ氣が附かずに居た隔世遺傳の傾向から救はるべき時である。そして宗教こそは犯罪に對する世界的萬能藥である。顧るに人類が宗教的死殼から脫出して來た速度は、極めて遲々たるものであつた。宗教的死殼を脫せんとして、道德は云ふに及ばず、藝術や科學の第一の試みが勃興して來た。だから壹家でも彫刻家でも詩人でも建築師でも醫者でも、初めは皆僧侶であつたのである。けれども寺院の陰に生えた貴い植物即ち藝術や科學は遂に全々寺院の影響を脫して、道德上の問題も慈善の問題も僧侶の手から離れ去つてしまつた。今や民衆は宗教と關係なき慈善及び倫理を唱へ、至るところに倫理的團體が凡ての經文を去つて勃興して來た。（ロンブロゾー）

第三問に關する說明

第三問の本文は

ドウシタラ、オトウサンヤオカアサンニカウカウニナリマスカ。

である。これに依つて吾人の知らうとしたことは、小學校の兒童はどんなことをすれば親に孝行になると思つて居るか、その親に對して孝行になると云ふことを內容的に述べさせるのが主である。即ち一步を進めて云へば、この問は、必ずしも孝行とは何であるかを概念的に答へさせる積りでない。それ故にたとひ兒童の答へが極めて卑近な具體的なところに歸着しても、又一般に心情や心掛けの樣なことに落ちても、これは必ずしも孝行の概念上最も主要なるところであるとか、最大の價値ある部分であるとか見做したものとすべきでなく、寧ろ實際に於て最多く兒童の意識に往來して居るもので、從つて彼等の行動に影響することが最も大なるものであると見るのが至當であらうと思ふ。これが年齡の發達に伴うて如何に變化して行くか、これを觀察して見たいと云ふのである。

けれども愈々これに答へるとして見れば、これは可なり廣い問である。たとひお父樣お母樣と云ふ限定がある爲に、極めて廣い孝行の思想とは區別され得るとしても、然かもなほ、その範圍は頗る廣く、從つてその答も亦自由である。先づ、

第一、各兒童が如何にしてその親に孝行を盡くすかと云ふ工夫を尋ねたのでもない。即ちあなた方はどうしてそのお父樣やお母樣に孝行を盡しますかと云ふのではない。この點は一般的である。第二、從つて現在彼等兒童とし

て爲し得る範圍に限られても居ない。將來のことでも差支がない。第三、直接に父母に對することでも又間接に父母に及ぶことでも差支がない。第四、抽象的に答へても具體的に答へても差支がない。第五、積極的に父母の爲にすることでも又消極的に父母の爲に計ることでも差支がない。

要するに、孝行に關して全く概念的に答へられる嫌を避けた外は、殆ど自由な立場にあつてこれに答へることが出來る樣になつて居る。

これに對して兒童の答は如何なるところから出て來るであらうかと云ふに、第一に日常生活から得た意識の內容が最も多く、第二、學校教育の影響も亦頗る多からうと思ふ。これを年齡の發達に依つて見れば、幼年の兒童ほど前者から答へ、年長の兒童ほど後者から答へることになるかと思ふ。從つて幼年の兒童ほど現在の自己を中心とすること及び具體的身體的のことが多く、年長の兒童ほど一般的で且つ將來に及び、抽象的精神的のことが多くなるのも、亦自然の勢ひであらうと思ふ。

又お父樣お母樣と限定した爲に、その答への內容も自然に父母を中心とする方に傾いたことと思ふ。

> 教室に於ける各練習は、凡て十分に修身修養の可能性を有するものでなくてはならぬ。若し修身修養の價値がないならば、これ學校に用のないものである。（サーチ）

尋常科全部

第一　解答兒童數

一　第三問尋常科解答兒童數

	兒童總數	正解總數	不當總數	不明總數	不能總數
一年	男女計	四八三七	四八〇	八九二	五
	男	四三二八	三八二	八四三	五
	女	五四〇九	四九八	九六〇	五
	平均	四八三七	四八〇	八九二	五
二年	男女計	五八〇〇	五一八	一〇九八	五
	男	四九八一	四六一	九四二	四
	女	五七一四	五七五	一二五六	六
	平均	五三九六	四九八	一〇二六	五
三年	男女計	五七七四	四六六	九八四一	五
	男	五三六八	四四九	九八四六	五
	女	六〇四六	五〇九	一一五五	六
	平均	五七七四	四六六	九八四一	五
四年	男女計	五三六八	四四九	九八六三	五
	男	五〇四四	四二六	九二七〇	五
	女	五七三〇	四七六	九九九六	五
	平均	五三六八	四四九	九八六三	五
五年	男女計	五〇〇	四七六	九七六九	五
	男	四七六九	四〇四	九六六九	五
	女	五二三六	四八三	一〇二九	五
	平均	五〇〇	四七六	九九六九	五
六年	男女計	五二七四	四三六	一〇二九	五
	男	四九五九	四〇八	九七一九	五
	女	五四九〇	四五八	一〇七一	五
	平均	五二七四	四三六	一〇二九	五
合計	男女計	三二七	二八五	九四六	三
	男	一四一	一二七	四二一	二
	女	一八六	一五八	五二五	一
	平均	三二七	二八五	九四六	三

二　同上百分比

	兒童總數	正解總數	不當總數	不明總數	不能總數
一年	男女平均	九九	九四	九	一
二年	男女平均	九七	九六	九六	一
三年	男女平均	九八	九八	九八	一
四年	男女平均	九九	九八	九八	一
五年	男女平均	九九	九八	九八	一
六年	男女平均	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一
合計	男女平均	九七	九六	九六	一

第三問を試みた兒童總數は六萬五百六十五名で、その正解者は五萬八千九百五十一名である。今その百分比を見るに、平均九七・七%で、これを第一・二問に比較すれば著しい増加である。從つて不當不明の解答や不能の數も誠に少い。その學年の進むにつれて增加する率も規則正しい。高等科に至つては、各學年とも悉く一〇〇%で、即ち左の如くである。

尋常科——（尋一）九一　（尋二）九六　（尋三）九八　（尋四）九九　（尋五）九九　（尋六）一〇〇　（平均）九・九

高等科——（高一）一〇〇　（高二）一〇〇　（高三）一〇〇　——　——　——　（平均）一〇〇

又これを第四問に比較すれば、殆ど各學年に於てその率高く、殊に尋常一・二年に於ては、平均七%及び二%を增して居る。即ち男子に於て四%及び三%、女子に於て一一%及び三%の增加である。これは問題の性質上、第四問は忠義で、兒童の直接の生活に關係が遠きに反し、第三問は最も兒童の生活に密接な家庭生活に關するところが多いからであらうと思ふ。

第二　解答（正解）の整理

一　各學年大項目

兒童總數	一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
正解數	四八二七	四八〇〇	九八二七	五八〇三	五八一五	一一九八八	五八一〇	五六八三	一一四九三	五八一三	五六八一	一一四九四	五八一五	五六八一	一一四九六	五八一三	五六八一	一一四九四	三四九一	三四七〇	六九六一
家	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	七	七	一四
祖先	一三	一四	二七	一八	一八	三六	一八	一八	三六	一八	一八	三六	一八	一八	三六	一八	一八	三六	一〇八	一〇八	二一六
祖父母	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	一二	一二	二四
父母	六	六	一二	六	六	一二	六	六	一二	六	六	一二	六	六	一二	六	六	一二	三六	三六	七二
兄弟	八	八	一六	八	八	一六	八	八	一六	八	八	一六	八	八	一六	八	八	一六	四八	四八	九六
自己	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	一二	一二	二四
召使	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	七	七	一四
學校	七七	五二	一二九	九七	八〇	一七七	一三一	一三四	二六五	一七九	一三三	三一二	一九二	一三〇	三二二	一九五	一三〇	三二五	一〇一	八六〇	一八六一
社會	四〇	二三	六三	四四	四三	八七	二九	二一	五〇	二八	二一	四九	二八	二一	四九	二八	二一	四九	一七一	一二〇	二九一
國家	四〇	九	四九	五一	一〇	六一	九〇	一三	一〇三	九〇	一三	一〇三	九〇	一三	一〇三	九〇	一三	一〇三	五一八	二三八	七七六
神佛	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家父母	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
家兄弟	一〇	一二	二二	一六	一四	三〇	一六	一四	三〇	一六	一四	三〇	一六	一四	三〇	一六	一四	三〇	一〇四	八四	一八八
父母兄弟	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
父母自己	一四	一三	二七	一八	一四	三二	一八	一四	三二	一八	一四	三二	一八	一四	三二	一八	一四	三二	一〇八	八四	一九二
父母學校	五	五	一〇	七	六	一三	八	六	一四	八	六	一四	八	六	一四	八	六	一四	四四	三六	八〇
父母社會	一一	一一	二二	一四	一二	二六	一五	一二	二七	一五	一二	二七	一五	一二	二七	一五	一二	二七	八九	七二	一六一
父母國家	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	二	二	四	一二	一二	二四
兄弟自己	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
自己社會	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
自己國家	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
兄弟學校	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二

二　同上百分比

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	平均
自己學校																					
學校國家																					
家父母自己																					
父母兄弟自己							一		一										一		一
父母兄弟學校																					
父母兄弟國家																					
父母自己學校							一		一										一		一
父母自己社會																					
父母自己國家																					
父母學校社會																					
父母學校國家																					
兄弟自己社會																					
家父母兄弟自己																					
父母兄弟自己學校							二		二										二		一
父母兄弟自己社會																					
父母兄弟自己國家																					
父母自己社會國家																					
父母兄弟學校國家																					
父母自己學校社會																					
父母兄弟自己學校社會																					
雜																					

第三問の大項目は、その數尋常科だけで十であるが、その二個以上並列のものを合せると實に四十三の多きに上り、從つて道德の有ゆる方面に及んで居るが、今その主なる傾向を觀察して見ると、先づ單獨の大項目に於て優勢なものは

父母(六八%)　自己(一〇%)　家(五%)　學校(三%)　兄弟(三%)　國家(一%)

等で、その中、父母が正解數の六八%に上つて居ることは、問題の性質上さもあるべきことであるが、流石は多い。これに次いでは、自己の一〇%で遙に少いが、その他は何れも更に少い。

次に、第三問に於ては、前にも述べた如く、これ等獨立の大項目の外に、二個以上の大項目を並列したものが頗る多い。例へば一人の答案で、父母と兄弟に對して或る行爲をなすのが孝行であると見るものや、父母と學校、父母と社會、父母と國家、或は父母・兄弟及び自己に對する道を孝行とするもの、父母・自己・學校に對する道を孝行とするもの等、要するに父母は單獨の大項目として立つ以外に、他の大項目と並列せられて居る場合が頗

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
父母	七四	七二	七三	六八	七二	七〇	七一	七一	七一	六八	七〇	六九	六六	六四	六五	六三	六九	六六	六八	六八	六八
自己	一〇	一〇	一〇	一六	一三	一四	一三	一四	一三	一七	一三	一七	一七	一七	一七	八	一七	一二	一二	一二	一二
家	四	五	五	九	八	九	六	五	五	五	五	五	四	三	三	四	四	四	五	五	五
學校	二	一	二	二	二	二	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
兄弟	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
國家																					

る多い。且つこれは必ずしも父母のみに限らない。その他の大項目に就いても同様である。即ち父母に對する道徳を孝行と考へたものは、單獨に父母に對することのみを答へた兒童に限らない。その他の並列の場合に於てこれを答へたものも、等しく父母に對する行爲を孝行の道と考へて居る譯である。それ故に第三問（第四問も同樣であるが）に於ては、更に並列の場合の數をも加算して觀察する必要がある。今かくして觀察した父母その他の優勢な大項目の大勢を、實數及び百分比に就いて見れば次の通りである。

（イ）併列中のものを合算したる大項目

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
父母	三〇八四	二八六二	五九四六	三六九九	三六九六	七六三五	三六四三	三四四四	七〇八七	三九二五	三〇〇一	七一四六	三六四九	三三八八	七〇二七	三九二一	三八三五	七七五六	二〇八一	一九三四	四一九五
自己	九〇九	六六八	一五七七	九四四	六八四	一六二八	八二四	六〇五	一四二九	五四一	三五二	九九三	一四四四	一〇六	二五〇	一四四	一〇五	二四九	六八一	四九二	一一七三
家	一八七	一八一	三六八	四九四	三三一	七二九	五二一	三三二	八五三	五四一	三五四	八九五	四四二	二七八	七二〇	五四三	二七九	八二二	二九四	一九五	四八九
學校	八五五	五五五	一四〇	一三九	一〇九	二四八	一三八	二一四	三五二	一四五	一八八	三三三	一九五	一五六	三五一	二〇五	一九八	四〇三	一〇八	四六一	一九五
兄弟	三三	三三	六五	八五	七三	一五八	六八	一五六	三二四	二〇三	一九五	三九八	二〇三	一九五	三九八	二〇五	一九八	四〇三	八二	六四	一四六
國家	四一	九	五〇	五六	一一	六七	九二	三三	一二五	七八	二七	一〇五	八二	六七	一四九	二四五	一三二	三七七	五九二	二九九	八九一
社會	四三	二三	六五	四五	四五	八九	二九	二一	五〇	三二	六四	九六	二九	六三	九二	五六	三五	一一	二三四	二三六	四七〇

（ロ）同上正解數百に對する割合

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
父母	七一	七三	七二	七〇	七二	七一	七三	七六	七三	七三	七四	七三	七〇	六九	七〇	六七	六五	六六	七一	七三	七一
自己	二一	一七	一九	一四	一六	一五	一三	一三	一三	一五	一五	一五	一六	一七	一六	一九	二一	二〇	一八	一六	一七
家	四	五	五	七	六	六	五	五	五	五	五	五	五	五	五	六	五	五	五	五	五
學校	二	二	二	二	二	二	四	五	五	五	六	六	七	六	六	五	四	五	五	五	五
兄弟	一	一	一	一	一	一	二	二	二	四	四	四	八	五	六	七	五	六	四	四	四
國家	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	一	二	四	二	三	二	一	一	二	一	二
社會	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

即ち新たに得られた大項目は

父母（七一%）　自己（一七%）　家（五%）　學校（五%）　兄弟（三%）　國家（二%）　社會（一%）

等で、正に父母に於て三%を增し、學校に二%、國家に一%を增し、社會は新に現はれて來る。これは並列中の項目を單獨の場合の項目と全く同一の價値と見做した譯ではない。けれども兒童の考への向いて居る方向を知る爲には、全くこれを度外視することが出來ない。又その割合も、その百分比を求むることをしないで、正解總數百に對する率を算出して、單獨な大項目の場合と比較する便宜をも圖つて置いた。

今特に父母及び自己が學年に依つて變化する模樣を見ると、第一圖は即ちこれを示して居る。

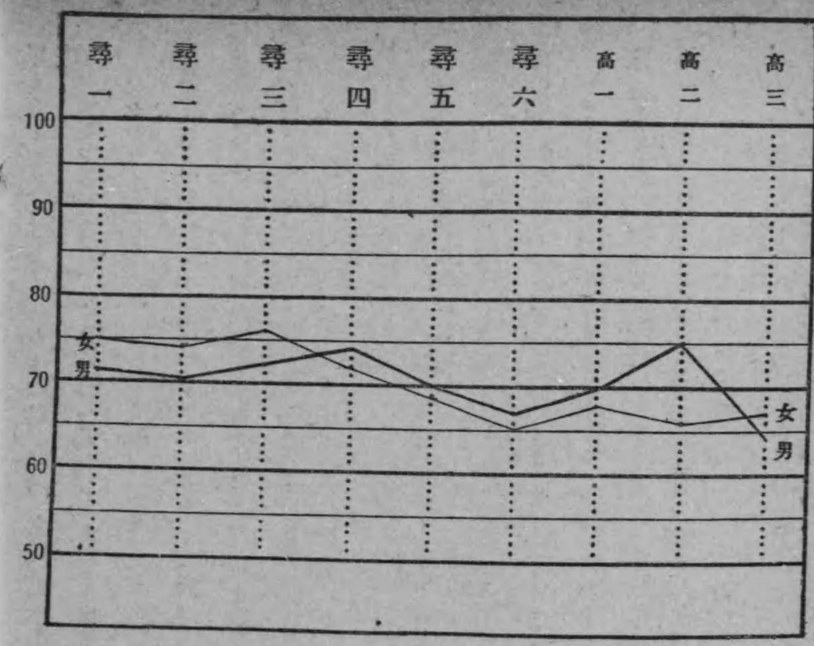
以上の中で最も注意すべきものは、先づ「父母」及び「自己」の二者である。

父母に關するものは、第一に、大體として著しく優勢で、尋常一年に於て、男子は七一%、女子は七五%から起つて、漸く下降の傾向を示して居るが、然かも六年に至つても男女共に六五%以上である。第二、詳に云へば、この進行は尋常三四年に於て一度聊か上り、五・六年に漸く下る傾向を示して居る。第三に、男女は略〻平行するが、尋常三年までは女子が優勢で、四年以後は男子が僅に優勢で、共に六年まで平行して下つて來る。從つてその頂點は男子が四年で女子が三年になつて居る。第四に、高等科の傾向は鮮明ではないが、一年は男女共に少しく上つて居る。（第一圖其の一參照）

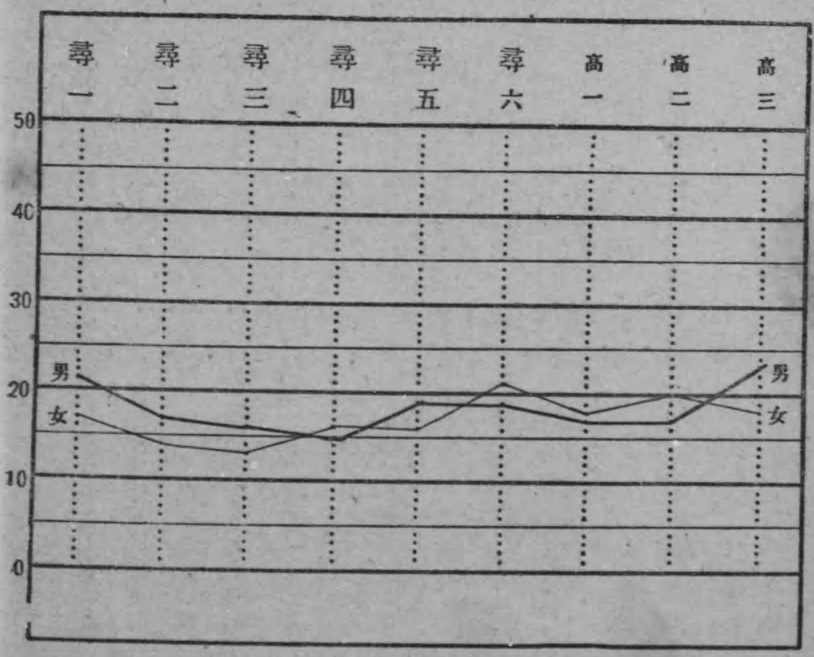
自己は父母に次いでの優勢なものであるが、第一、その率の平均一七%は到底父母の七一%と比較にもならない。第二、その學年變化の傾向は、男女共に尋常二・三乃至四年に於て低く、五・六年に於て上らうとして居る。第三に、男女は幾度か交錯するが大體著しい差異がない。唯男子は二・三・四年まで下つて行く傾向が、五・六年に於て少しく上り、女子は四年・五年が同じで六年に少しく上つて行く。第四、高等科に至つては、著しく上りも下りもしないが、二年までは女子が男子より聊か優勢で、三年に於て全く反對になつて居る。（第一圖其の一參照）

更に優勢なる各大項目の對照を見るには第二圖が便利である。

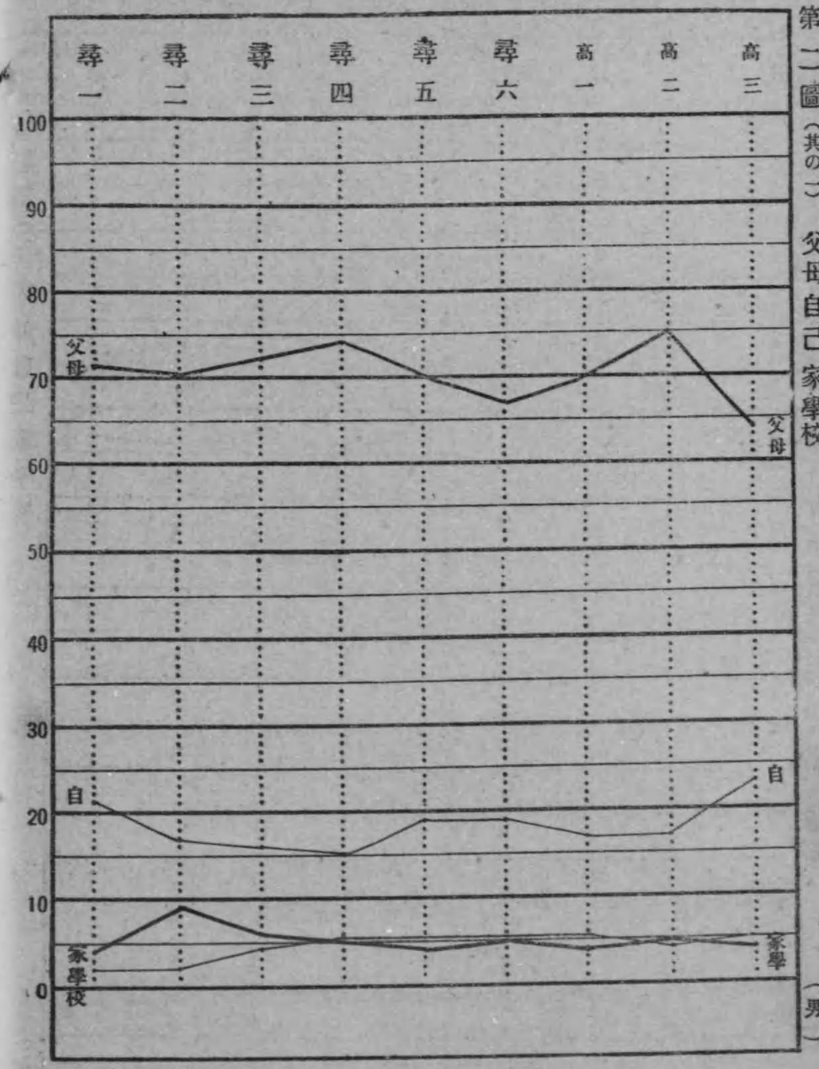
第一圖（其の一）　父母



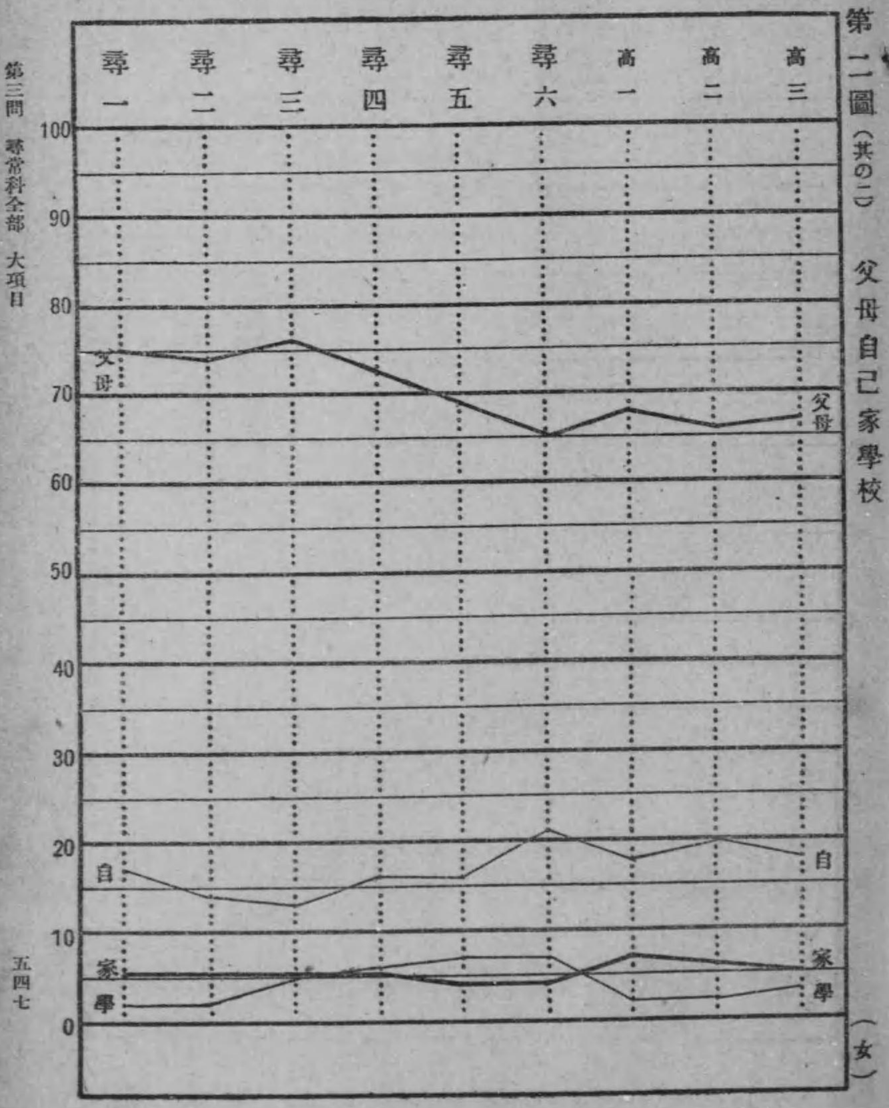
第一圖（其の二）　自己



第二圖（其の一）　父母自己家學校

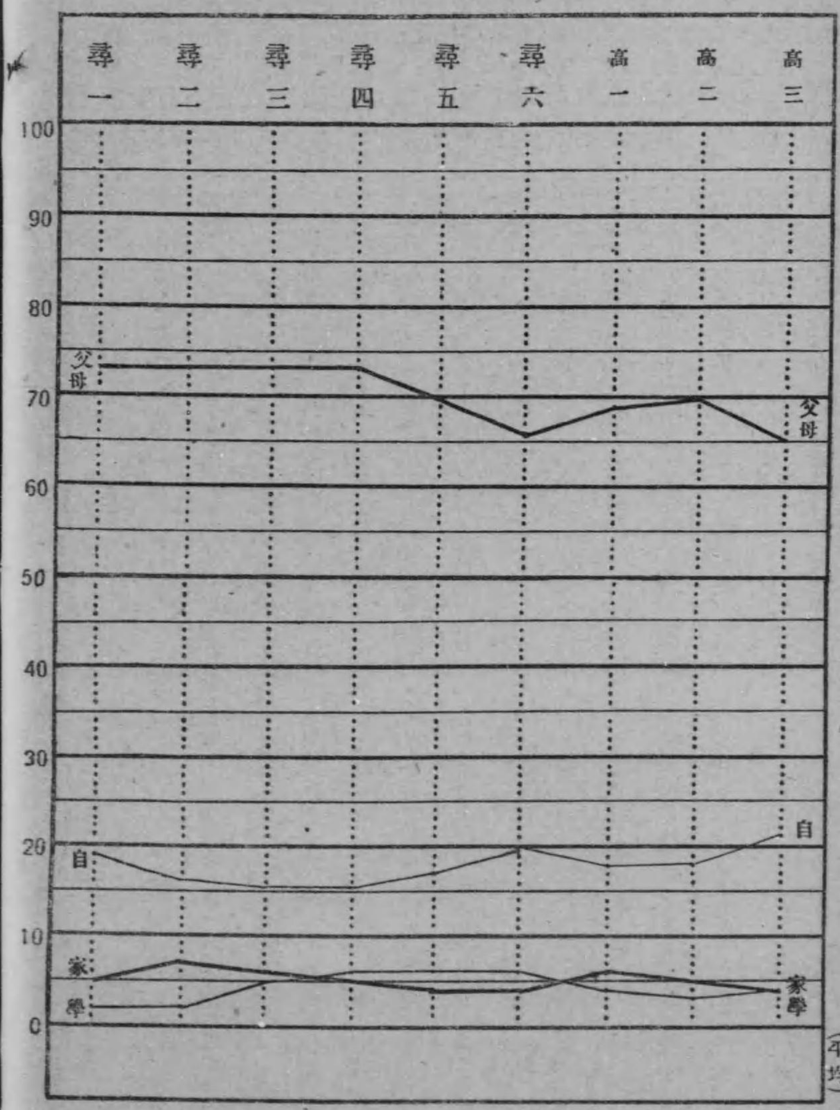


第二圖（其の二）　父母自己家學校



第三圖　尋常科全部　大項目

第二圖（其の二）



第二圖に就いて、先づその平均の有樣を觀察すればどうであるかと云ふに、何れの大項目も一般に大なる變化に乏しい樣である。先づ

●父母●に關するもの、著しき優勢は前にも述べた通りで、孝行に關するものとしては至當のことであらう。その平均七一%は、實にその他の大項目、自己●家●學校●兄弟●國家●社會を合せた三三%の二倍以上になつて居る。而してこの父母に關するもの、內容は別に擧げる通り、從順●父母に心配をかけぬ●父母に安心させる●父母に手傳する等で、殊に從順はその最も優勢なものであるが、今その學年の傾向を見れば、尋常一年から四年までは全く同一の高さで進行するが、五年から六年に漸く下つて、六年には六六%になつて居る。けれどもこの傾向は高等一●二年に漸く上つて七〇%となり、三年に至つて又も六五%になつて居る。（第二圖其の三參照）

●自己●に關するものは父母の次位であるが、その率は父母の四分の一にも及ばない。その內容は主として勉強●理想●勤勞等である。その學年の變化は、尋常一年の一九%と六年の二〇%を兩端として、二●三●四●五年を谷として輕度の曲線をなして居る。高等科に於ても、一●二年は尋常六年よりも低く、三年に至つて聊か高まつて居るから、父母と自己とは尋常六年を境として、尋常科●高等科に二個の大括弧を畫いて居る樣に見る。（同前）

●家●は五%から、七%の間を往來して、遙に自己と共に父母に對應して居る外、特に注意すべき變化を見ない。

●學校●も二%から漸次上つて、尋常四●五年に六%となり、六年に一二%となつて居るが、高等科に至つて俄に下つて四%となつて進んで居る。（同前）

次に男女の對照を見れば、既に前にも述べた如く、

父・母に就いては、尋常一年に於ては、男子は女子より低いが、四年までは上つて、五・六年に漸く下つて居るに反し、女子は三年まで上つて四年から下つて居る。高等科に於ける傾向も、男子は再びかなり急に上るに反し、女子は寧ろ變化が著しくない。（第二圖其の一・其の二參照）

自・己・は男子が一般に多いけれども、その方向は概して變化が少い。尋常四年までは下つて、五・六年は水平である。これに反して、女子は三年までは聊か下り、四年からは漸く上つて居る。高等科の傾向は特に注意すべきものがない。けれども男子は上るらしく見え女子は下るらしく見える。（同前）次に、

家・及び學・校・は平均に於て男女等しく五%であるが、共に著しき變化を見ない。家にあつては、男子が尋常一年に於て一度聊か急劇に高まり、三・四年に於て再び下るに反し、學校にあつては、女子が一・二年から三年以後にかけて僅に高まつて行くの差があるだけである。（同前）

三　各學年中項目

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
從順	(父母)	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二	三五四	三五〇	三五二
勉強	(自己)	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七	三五八	三五六	三五七
心配をかける	(父母)	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四	三四〇	三四八	三四四
父母の手傳	(父母)	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五	三三二	三三八	三三五
安心	(父母)	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六
父母の用事	(父母)	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二	三一二
大切にする	(父母)	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五
家の用事	(家)	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一	二九八	三〇四	三〇一
悦ばせる	(父母)	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三	二九四	二九二	二九三
兄弟仲よくする	(兄弟)	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇
看病	(父母)	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七	二八六	二八八	二八七
理想	(自己)	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三	二八二	二八四	二八三
先生の教を守る	(學校)	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八	二七八
奉公	(自己)	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五	二七四	二七六	二七五
家業	(父母)	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇
忠義	(國家)	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七	二六六	二六八	二六七
父母の教を守り先生の教を守る	(父母・學校)	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二
學校にて勉強	(學校)	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八	二五八
家の手傳	(家)	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四
子守	(家)	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇	二五〇
身體	(自己)	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六	二四六
親の身體を休める	(父母)	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二
善行	(自己)	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八	二三八
家の掃除	(家)	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四	二三四
電話をかける	(父母)	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇
約	(自己)	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六	二二六
自治	(自己)	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二
樂をさせる	(父母)	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八	二一八
金儲	(自己)	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四	二一四
恩	(父母)	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇	二一〇
儀	(自己)	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
順	(自己)	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二

		一年 男	一年 女	一年 計	二年 男	二年 女	二年 計	三年 男	三年 女	三年 計	四年 男	四年 女	四年 計	五年 男	五年 女	五年 計	六年 男	六年 女	六年 計	合計 男	合計 女	合計 計
貯金	（自己）	四		四	六	四	一〇	四	四	八	六	四	一〇	七	四	一一	八	六	一四	四一	二六	六七
貯蓄	（自己）	四		四	六	四	一〇	四	四	八	六	四	一〇	七	四	一一	八	六	一四	四一	二六	六七
借物を返す	（自己）	四	四	八	三	三	六	三	三	六	七	四	一一	九	四	一三	六	六	一二	四七	三四	七一
助け合ふ	（兄弟）	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	七	七	一四
助ける	（父母）		四	四	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	五	五	一〇
助ける	（社會）	一	二	三	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二	六	六	一二
助ける	（自己）	四	四	八	三	三	六	三	三	六	五	四	九	四	四	八	三	三	六	二五	二五	五〇
助ける

四　同上百分比

第三問　尋常科全部　申項目

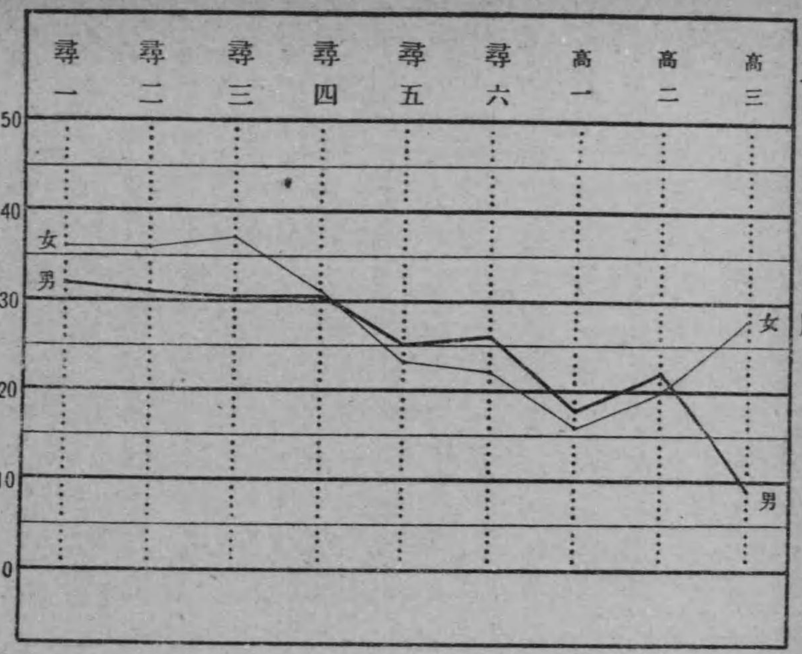
申項目		博愛（社會）	親切（隣先）	注意（自己）	父母を扶ばせる（隣父母）	父母を養ふ（隣父母）	親の志をつぐ（父母）	隣先の名を揚げる（隣先）	皇室を尊ぶ（國家）	師恩（學校）	誼遠（自己）	召使（召使）	隣先を大切にする（隣先）	泥棒をしたい（社會）	公徳（社會）	父母を大切にする（隣父母）	家團欒（家）	友愛（兄弟）
一年	男	一														一		
	女																	
	計	一														一		
二年	男					一					一			一	一			
	女																	
	計					一					一			一	一			
三年	男			一			一			一				一		一		
	女																二	
	計			一			一			一				一		一	二	
四年	男			一								一						
	女						一				一							
	計			一			一				一	一						
五年	男				一									一				
	女								一	一						一		
	計				一				一	一				一		一		
六年	男		一			一		二				一					一	
	女						二		一				二	一	一	二	二	
	計		一			一	二	二	一			一	二	一	一	二	三	
合計	男		一			一		二				一				一	一	
	女						二		一	一	一		二	一	一	二	二	
	計		一			一	二	二	一	一	一	一	二	一	一	三	三	

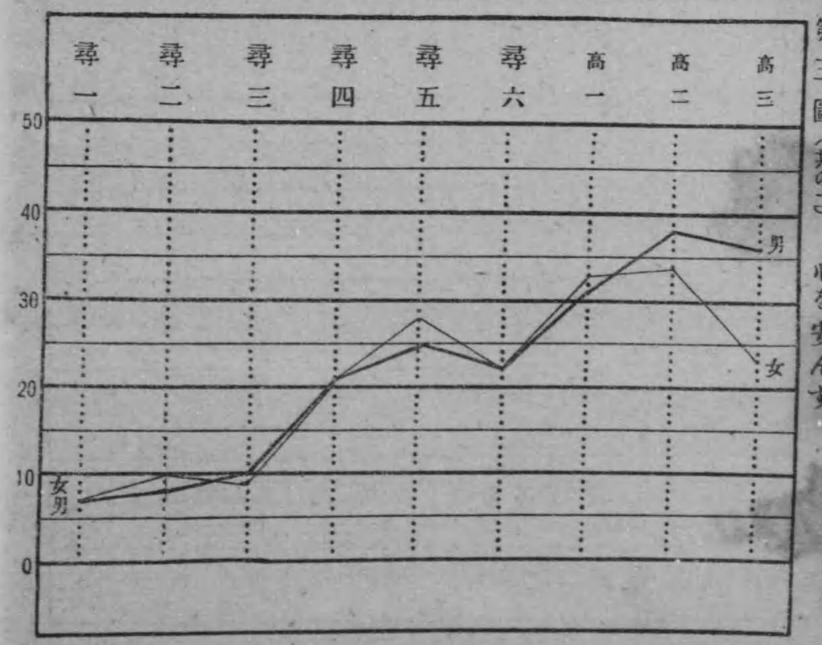
第三問　尋常科全部　申項目

申項目		忠勤（社會）	先生の教を守る	理育（自己）	兄弟仲よくする	悦ばせ（隣父母）	家の用ゐる	大切にする	父母の事	安父母の手	勉心傳	心配をかけ	強ゐ	順
一年	男	三		二	一	二	二	七	七	七	八	三	三	男
	女													女
	平均													平均
二年	男	一		二	二	一	一	八	六	八	五	四	三	男
	女													女
	平均													平均
三年	男	一		二	二	一	一	八	六	八	五	四	三	男
	女													女
	平均													平均
四年	男	一		二	二	二	二	八	七	七	六	四	三	男
	女													女
	平均													平均
五年	男	一		二	二	二	二	八	八	八	六	四	三	男
	女													女
	平均													平均
六年	男	一		二	二	二	二	八	八	八	六	四	三	男
	女													女
	平均													平均
合計	男	一		二	二	二	二	八	八	八	六	四	三	男
	女													女
	平均													平均

尋常二年生が、親リ方で、華族にのせて上げたいからだといふことをかいた、それは、お父さん、お母さんを自動車にの近くである。

第三圖（其の一）　從順





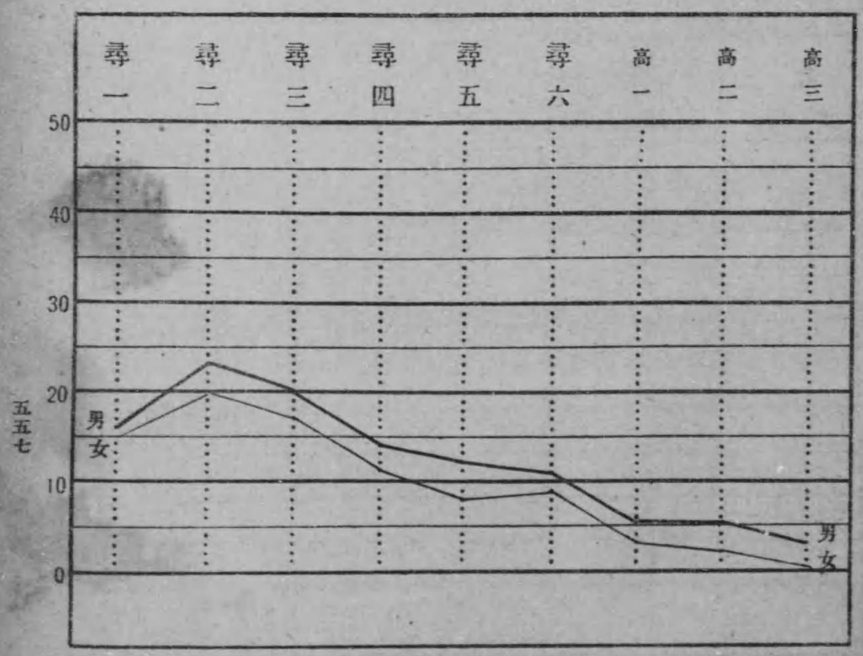
第三圖（其の二）　心を安んず

父母は大項目中の最優勢のものであるとすれば、その内容は如何なるものであるかと云ふに、これは既にべた如く、父母に屬する中項目の中最も優勢なるものは「從順」の三〇%で、「心配をかけぬ」「勉強」の八%「父母の手傳」の七%「安心」「父母の用事」の五%は遙に下位にあつてこれに次いで居る。

然るに、これ等中項目は大項目の場合に於けるが如く、その類同のものを併せて觀察するならば、更にその率を增加して來るのである。即ち父母の心に對する方面として「心配をかけぬ」「安心」及び「悦ばせる」を合算し、實際の仕事に手助けする方面として「父母の手傳」「父母の用事」及び「家の用事」を加算して見る必要がある。今これを男女に就いて對照すれば第三圖を得るのである。先づ

從順は特に優勢で、全體の約三分の一乃至四分の一に當つて居る。これは小學校の兒童の意識の事實とし

第三圖（其の三）　手傳

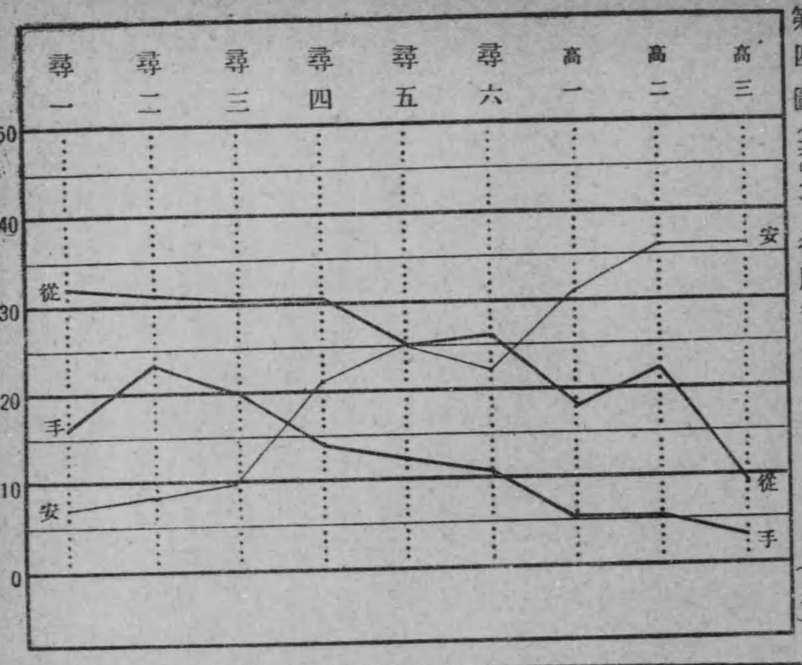


て自然のことであらう。けれどもその各學年に於ける變化は實に注意すべきものである。

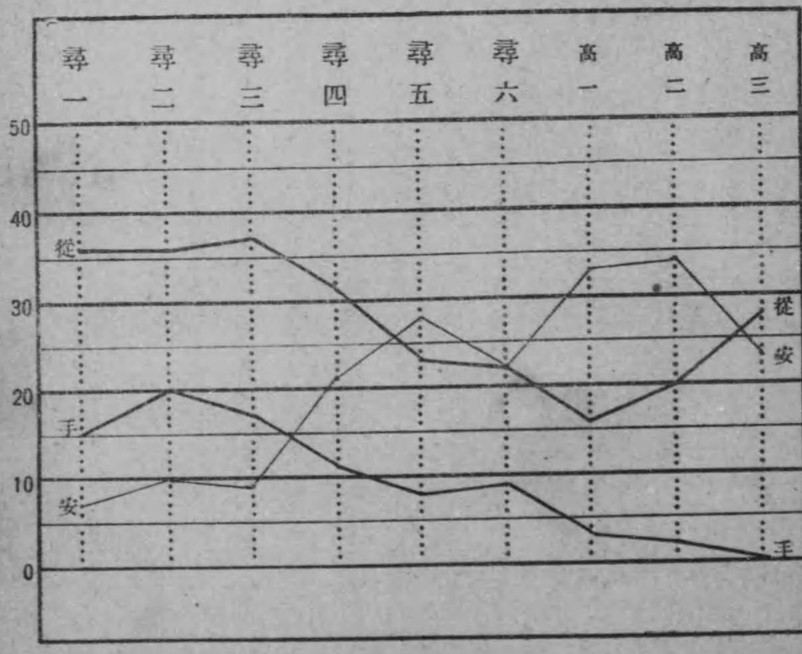
それは第一、大體の傾向は漸次に下つて行くことで、尋常一年の三四%は六年に至つて二四%になつて居る。この傾向は高等科に於ても大方變ることがない。第二に、尋常一・二・三年の間は、女子が遙に男子より優勢であるが、四年に至つて略同一になり、五・六年には男子が聊か優り、高等科も二年までは男子が高い。次に父母の安心即ち父母の心を養ふ方面は如何にと云ふに、男女共に七%から起つて、六年に至つて二二%になつて居るが、その間に互に多少の優劣がある。けれどもその差は著しくなく、寧ろその進行の形勢が頗る興味がある。即ち尋常三年までは一〇%前後であるが、四年に至つて俄に男女共に二一%に上り、五年に男二五%女二八%に達し、六年に再び二二%になつて居る。而してその傾向は高等科に至つても變ることがなく、一・二年の男三一%及び三八%女三三%及び三四%に上つて居る。これに反して、

父母の用事や手傳に關する方面は、一般に男子は常に女子よりも優勢であるが、その傾向は、尋常一年の男一六%女一五%が、二年に至つて二八、と二五%に上るだけで、以後は高等科に至るまで漸次に下のみである。その他「親を大切にする」「兄弟仲よくする」或は「病氣の看護」等もあるが、その第一及び第三は共に學年の進むに從つて漸次に下り、第二は尋常三年より漸く高くなる傾向を示して居る。けれども何れも全體として著しくない。

第四圖（其の一）　從順安心手助　（男）



第四圖（其の二）　從順安心手助　（女）



今右の三者を組合せて一目に觀察すると、男女共に、「従順」及び「父母の用事」が漸次に低下して行くのは、「父母の安心」が著しく上つて行くのによく對應して居る。けれども、男子にあつては、「従順」の尋常五年に於ての下降は、未だ「安心」の下位に至らず、高等科に於て、初めて五に反對の方面に進んで居る。次に女子にあつては、「従順」の尋常四年からの下降は、五年に於て一度「安心」の下位に降り、高等科に至つては「従順」が再び上らうとする傾向を示して居り、「安心」も男子の如く著しく上らない。而して「父母の用事」は、男女共に尋常二年以後漸次に降るのみで、大方男女共に従順の下降に平行して居る。

以上述ぶるところに依つて察するに、第三圖の中心點は、言ふまでもなく「父母」に對することであり、父母に對する態度の最も優勢なものは、たとひ學年の進むにつれて下降するけれども、勿論「従順」が代表である。今參考の爲に、各部に於ける「従順」の内容たる項目●實數、及び「従順」の正解數百に對する割合等を擧げる。

（イ）尋常科各學年に於ける「従順」

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
命を守る	二二六	二二七	四五三	一六一九	一六七〇	三二八九	一四六七	一四三〇	二八九七	一二五二	一二一八	二四七〇	一〇九三	一〇五九	二一五二	八四九一	八一七五	一六六六八			
母の命を守る	一三一	六〇	一九一	九四	九七	一九一	三八	二五	六三	二一	一三	三四	一一	一〇	二一	一九	三〇	四九	三六	三九	七五
口答せぬ	二	二	四	四	四	八	二	七	九	七	七	一四	一二	七	一八	一三	一二	二五	四四	九九	一八三
父の命を守る	二一	一三	三四	九	一〇	一九	八	一二	二〇	四	八	一二	四	三	七	一	一	二	一	一	二
よい返事する	四四	四四	八八	六三	四一	一〇四	一六	七	二三	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二
従順	四四	四四	八八	六三	四一	一〇四	一六	七	二三	一	一	二	一	一	二	一	一	二	一	一	二
惡口言はぬ																					
喧嘩せぬ																					
父母姉の命を守る																					
計	一三七四	一三六〇	二七四四	一四三四	一四九一	三四二五	一四九一	一四三六	二九二七	一三五九	一三一〇	二六六九	一一三〇	一〇五九	二一八九	八四九一	八一七五	一六六六八			

（ロ）同上百分比（従順總數に對する）

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均	男	女	平均
命を守る	八九	九四	九一	九四	九五	九四	九七	九八	九八	九八	九八	九八	九八	九八	九八	九五	九六	九五			
母の命を守る	一〇	五	七	六	六	六	二	二	二	一	一	一	一	一	一	三	三	三			
口答せぬ																					
父の命を守る	二	一	一																		
よい返事する																					
従順																					
惡口言はぬ																					
喧嘩せぬ																					
父母姉の命を守る																					
計																					

（ハ）高等科各學年に於ける「従順」

	一年			二年			三年			四年			五年			六年			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
命を守る	五六五	三八三	九四八	四五三	四〇四	八五六	四五六	四〇四	八五六	四二	一五	五七	一五	一四	二九	一〇五六	八八三	一九五八			
従順	四	二	六	二	一九	三	一	一	二												
口答せぬ	二	三	五	六	八	一四										六五	三五	四〇			
よい返事する	一	一	二													八	一二	一九			
計	五七一	三九八	九六九	四六六	四三三	八八九	四五七	四〇五	八六二	四二	一五	五七	一五	一四	二九	一〇九六	八八三	一九七九			

（二）同上百分比（從順總數に對する）

口從命を守せぬ順る	一年 男	一年 女	一年 平均	二年 男	二年 女	二年 平均	三年 男	三年 女	三年 平均	四年 男	四年 女	四年 平均	五年 男	五年 女	五年 平均	六年 男	六年 女	六年 平均	合計 男	合計 女	合計 平均
	九一	九六	九八	七九	七六	七八	七三	七〇	七一										八一	八〇	八〇
	一三	一六	一四	一一	一四	一二	一四	一六	一五										一四	一五	一四
	一	一	一	一	一	一	一	一	一										一	一	一

五學別年主要中項目

一年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
父母の用事（父母）	三四	三〇	三二	三	三
勉強（自己）	三四	三三	三四	三	三
父母を大切にする（父母）	三二	三六	三四	三	三
父母の手傳（父母）	二六	三二	二九	二	三
心配を懸ぬ（父母）	一四	一〇	一二	一	一
勤勞（自己）	一三	一二	一二	一	一
理想（自己）	九	一〇	九	一	一
父母の看病（父母）	八	一〇	九	一	一
善行（自己）	九	八	八	一	一
安心（父母）	一〇	六	八	一	一
父母を悦ばせる（父母）	四	六	五	一	一

二年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
父母の手傳（父母）	三四	三七	三五	三	三
勉強（自己）	三二	三三	三三	三	三
心配を懸ぬ（父母）	三〇	三四	三二	三	三
父母の看病（父母）	一六	一〇	一三	一	一
安心（父母）	一〇	一〇	一〇	一	一
勤勞（自己）	一〇	一〇	一〇	一	一
父母を悦ばせる（父母）	八	九	八	一	一
父家の用事（家）	一四	一一	一二	一	一
父母を大切にする（父母）	一二	一四	一三	一	一
兄弟仲よくする（兄弟）	一四	一〇	一二	一	一
先生の教を守る（學校）	一〇	一二	一一	一	一
父母の用事（父母）	一一	九	一〇	一	一
理想（自己）	一一	一〇	一〇	一	一
父母の看病（父母）	一一	一一	一一	一	一
勤勞（自己）	一一	一一	一一	一	一
善行（自己）	一一	一一	一一	一	一
安心（父母）	一一	一一	一一	一	一

三年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
父母の手傳（父母）	三〇	三四	三二	三	三
勉強（自己）	三三	三六	三四	三	三
心配を懸ぬ（父母）	三三	三四	三四	三	三
父母の用事（父母）	二六	三〇	二八	二	三
父母の看病（父母）	一六	一四	一五	一	一
父家の用事（家）	一六	一三	一四	一	一
父母を悦ばせる（父母）	一三	一三	一三	一	一
理想（自己）	一〇	一〇	一〇	一	一
父母を大切にする（父母）	九	一〇	九	一	一
先生の教を守る（學校）	八	一〇	九	一	一
兄弟仲よくする（兄弟）	一四	一二	一三	一	一
勤勞（自己）	一二	一四	一三	一	一
安心（父母）	九	八	八	一	一
生父母の教を守り先生の教を守る（學校）	六	六	六	一	一

四年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
心配を懸ぬ（父母）	一四	一二	一三	一	一
勉強（自己）	一三	一三	一三	一	一
父母の手傳（父母）	一二	一四	一三	一	一
父母を悦ばせる（父母）	一〇	一三	一一	一	一
父母の用事（父母）	一〇	一〇	一〇	一	一
兄弟仲よくする（兄弟）	一〇	一〇	一〇	一	一
父母を大切にする（父母）	一〇	九	九	一	一
父家の用事（家）	一〇	九	九	一	一
先生の教を守る（學校）	九	一〇	九	一	一
理想（自己）	九	八	八	一	一
父母の看病（父母）	八	八	八	一	一
善行（自己）	九	八	八	一	一
安心（父母）	一〇	七	八	一	一
父母を悦ばせる（父母）	四	六	五	一	一

五年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
心配を懸ぬ（父母）	一三	一一	一二	一	一
勉強（自己）	一一	一一	一一	一	一
父母の手傳（父母）	一〇	一一	一〇	一	一
父母の看病（父母）	一〇	一〇	一〇	一	一
安心（父母）	九	一〇	九	一	一
父母を悦ばせる（父母）	一〇	八	九	一	一
兄弟仲よくする（兄弟）	一〇	八	九	一	一
父母の用事（父母）	八	九	八	一	一
理想（自己）	八	八	八	一	一
父家の用事（家）	八	八	八	一	一
先生の教を守る（學校）	八	八	八	一	一
父母を大切にする（父母）	七	八	七	一	一
勤勞（自己）	七	七	七	一	一
善行（自己）	七	七	七	一	一
父母の看病（父母）	六	七	六	一	一
安心（父母）	六	六	六	一	一
父母を悦ばせる（父母）	四	四	四	一	一

六年

從順（父母）	見童數 男	見童數 女	見童數 計	百分比 男	百分比 女平均
心配を懸ぬ（父母）	一一	一一	一一	一	一
勉強（自己）	一〇	一〇	一〇	一	一
父母の手傳（父母）	一〇	一〇	一〇	一	一
父母の看病（父母）	九	九	九	一	一
安心（父母）	九	九	九	一	一
父母を悦ばせる（父母）	八	九	八	一	一
兄弟仲よくする（兄弟）	一〇	八	九	一	一
父母の用事（父母）	八	八	八	一	一
理想（自己）	八	八	八	一	一
父家の用事（家）	八	八	八	一	一
先生の教を守る（學校）	八	八	八	一	一
父母を大切にする（父母）	七	八	七	一	一
勤勞（自己）	七	七	七	一	一
善行（自己）	七	七	七	一	一
父母の看病（父母）	六	七	六	一	一
安心（父母）	六	六	六	一	一
父母を悦ばせる（父母）	四	四	四	一	一